

箕面市

企業会計的手法等を  
活用した財政分析による  
行財政改善提案報告書

平成 18 年 3 月

監査法人トーマツ



## はじめに

当業務は、箕面市の経営分析を多角的に行い、平成 15 年 2 月に作成された経営再生プログラムを深化させる資料を提供するとともに、平成 17 年 3 月に総務省から通達が出された「地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針の策定について」に記載されている「行政改革大綱の見直し」も視野に入れた、改善方策の提案と改善に向けた提言を行うものであります。

箕面市の財政状況は極めて厳しい水準にあります。本報告書においてご提供させていただいた分析結果をご参考にしていただき、行財政改革に向けた具体的な対策を一刻も早く実行していただくことを望んでおります。

また、別冊において「市立病院の経営健全化計画を進めるに当たっての課題と対応策」を添付していますので、合わせて参考にしていただければ幸いです。



# 目 次

|   |    |
|---|----|
| 第1. 財政分析結果.....                           | 1  |
| 1. 普通会計における財政上の特徴.....                    | 1  |
| 2. バランスシートの分析.....                        | 6  |
| 3. 行政コスト計算書の分析.....                       | 10 |
| 4. キャッシュ・フロー計算書の分析.....                   | 13 |
| 5. 実質的な将来負担.....                          | 17 |
| 6. 行政分野別歳出分析.....                         | 19 |
| 第2. 社会指標分析結果.....                         | 21 |
| 1. 統計データの指標化手法.....                       | 21 |
| 2. 統計データの活用.....                          | 23 |
| 第3. 行政分野別分析結果.....                        | 24 |
| 1. 公園（土木費）.....                           | 24 |
| 2. ごみ処理施設（収集も含む）（衛生費）.....                | 25 |
| 3. 公営住宅等（土木費）.....                        | 27 |
| 4. 図書館.....                               | 28 |
| 5. 保育所.....                               | 31 |
| 6. 幼稚園.....                               | 32 |
| 7. スポーツ施設.....                            | 33 |
| 第4. 個別論点.....                             | 36 |
| 1. 土地開発公社.....                            | 36 |
| 2. 国民健康保険事業.....                          | 38 |
| 3. 病院事業.....                              | 39 |
| 4. 基金を財源とした地方債繰上償還の検討.....                | 42 |
| 第5. 将来予測.....                             | 44 |
| 1. 経常収支比率の悪化傾向と健全財政に向けての歳入増加、歳出削減目標額..... | 44 |
| 2. シミュレーション結果.....                        | 45 |

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 3. 今後の財政運営に影響を与える要因.....  | 47 |
| 第6. 参考資料.....             | 49 |
| 1. 分析に利用した比較対象団体.....     | 49 |
| 2. 比較バランスシート.....         | 52 |
| 3. 他団体比較資料（行政コスト計算書）..... | 54 |

別冊：「市立病院の経営健全化計画を進めるに当たっての課題と対応策」

社会指標一覧(第2.社会指標分析結果関連)

## 第 1. 財政分析結果

### 1. 普通会計における財政上の特徴

#### (1) 高水準の社会資本整備

企業会計的手法によるバランスシートを用いて、市民 1 人当たりの資産額を他団体と比較した結果は以下のとおりです。

平成15年度市民1人当たりバランスシート (単位:千円) (単位:百万円)

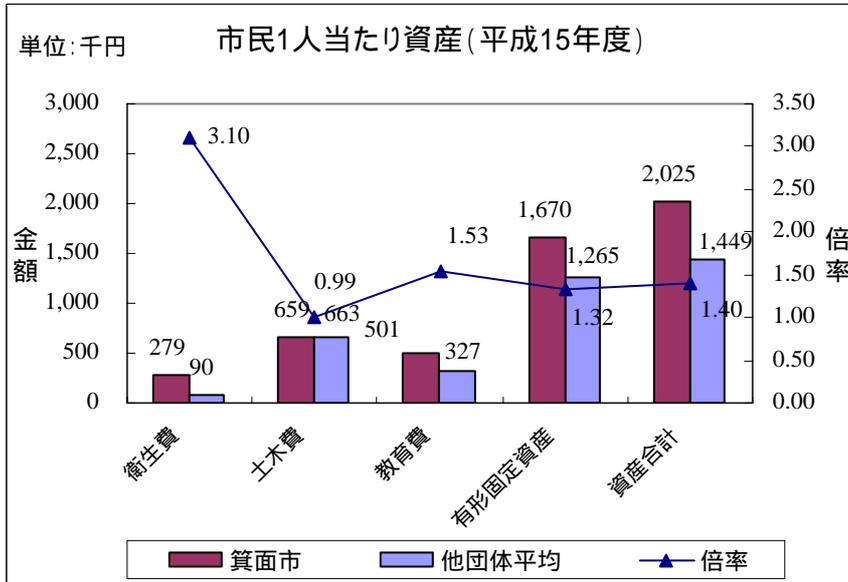
|              | 箕面市          | 他団体平均<br>(*1) | 差異         | 差異 ×<br>箕面市人口 (*2) |
|--------------|--------------|---------------|------------|--------------------|
| 有形固定資産       | 1,670        | 1,265         | 405        | 49,780             |
| 投資等          | 260          | 136           | 125        | 15,325             |
| 流動資産         | 95           | 49            | 46         | 5,669              |
| <b>資産合計額</b> | <b>2,025</b> | <b>1,449</b>  | <b>576</b> | <b>70,774</b>      |
| 地方債          | 287          | 362           | 75         | 9,241              |
| 退職給与引当金      | 71           | 82            | 11         | 1,343              |

\*1 比較対象団体のうち総務省方式によるバランスシートを公表している9団体と比較している。  
(池田、芦屋、茨木、高槻、豊中、吹田、東海、大府、生駒)

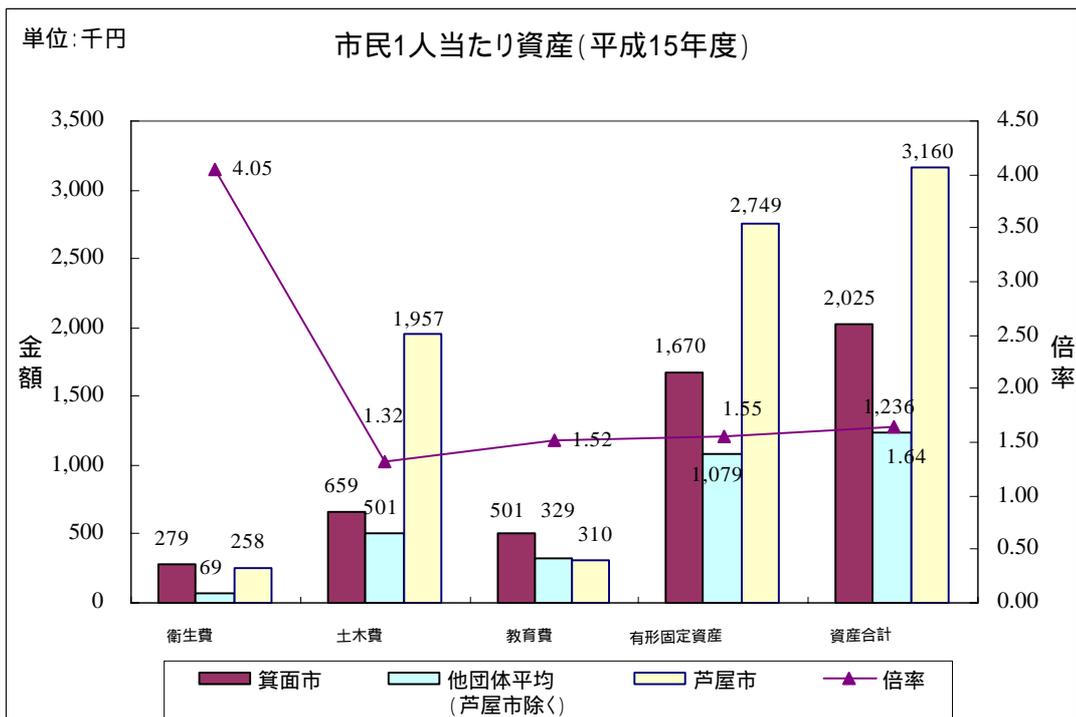
\*2 「差異 × 箕面市人口」は、箕面市の市民1人当たり金額と、他団体の市民1人当たり金額の  
平均値との差額に箕面市の人口を乗じて算定している。(以下、同様。)

箕面市の市民 1 人当たり総資産は、比較対象 9 団体平均より 57 万 6 千円多いことがわかります。この差異金額に平成 15 年度末の箕面市人口を乗じると、708 億円資産が多いことが判明します。これは、将来の行政サービス提供のための資源が多いことを意味しています。ただ、投資等に含まれている基金が多いことから、有形固定資産に限ると 498 億円資産が多いことがわかります。

次に市民1人当たり資産を目的別にみると、以下のとおりです。なお、衛生費、土木費、教育費は他団体に比べて市民1人当たり資産が大きい順に3つ記載しています(「第6.参考資料 3.他団体比較資料(バランスシート)」参照)。



上記の比較団体のうち、震災復興等の影響により芦屋市が極端に大きな数値となっているため、芦屋市を除いた8団体平均値は以下のとおりです。総資産額で見ると1.64倍、有形固定資産では1.55倍となっていますが、特に衛生費が4.05倍と大きな資産額となっています。



目的別の資産保有額比率は以下のとおりであり、相対的に衛生費割合が高いのが特徴です。  
 なお、土木費割合が低くなっていますが、前記のとおり市民 1 人当たり資産額でみると他団体と  
 同水準(倍率 0.99)になっています。また土地保有割合も高くなっています。

(単位: 百万円)

| 目的別資産           | 箕面市            |               | 他団体平均         | 差異    |
|-----------------|----------------|---------------|---------------|-------|
| 総務費             | 12,664         | 6.2%          | 6.6%          | -0.4% |
| 民生費             | 6,648          | 3.2%          | 4.3%          | -1.1% |
| 衛生費             | 34,271         | 16.7%         | 6.5%          | 10.2% |
| 労働費             | 479            | 0.2%          | 0.6%          | -0.4% |
| 農林水産業費          | 1,223          | 0.6%          | 1.3%          | -0.7% |
| 商工費             | 199            | 0.1%          | 0.2%          | -0.1% |
| 土木費             | 80,983         | 39.5%         | 48.2%         | -8.8% |
| 消防費             | 2,164          | 1.1%          | 1.8%          | -0.8% |
| 教育費             | 61,620         | 30.0%         | 29.4%         | 0.6%  |
| その他             | 4,944          | 2.4%          | 1.0%          | 1.4%  |
| 計               | 205,194        | 100.0%        | 100.0%        |       |
| (うち土地)          | 115,648        | 56.4%         | 50.7%         | 5.6%  |
| <b>有形固定資産合計</b> | <b>205,194</b> | <b>100.0%</b> | <b>100.0%</b> |       |

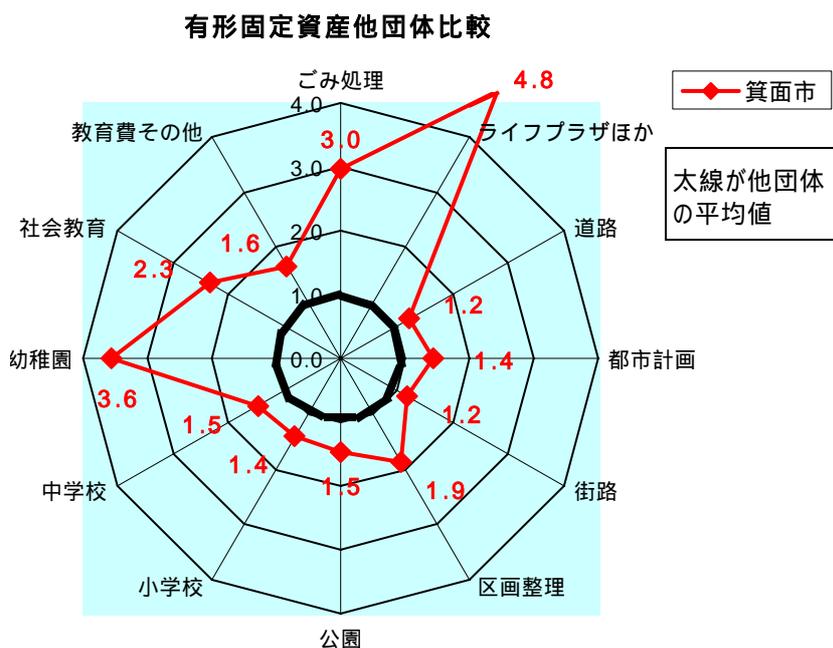
## (2) 有形固定資産の構成比

有形固定資産の内容をさらに細かく見ると、特に他団体よりも大きいものは以下のとおりです。

| 項目       | 市民1人当たり資産額 |              |            |            | 差異×<br>箕面市人口<br>百万円 |
|----------|------------|--------------|------------|------------|---------------------|
|          | 箕面市        | 他団体平均<br>(*) | 乖離         | 倍率         |                     |
|          | 千円         | 千円           | 千円         |            |                     |
| 衛生費      | <b>279</b> | <b>55</b>    | <b>223</b> | <b>5.0</b> | <b>27,462</b>       |
| 清掃費      |            |              |            |            |                     |
| ごみ処理     | 111        | 37           | 73         | 3.0        | 9,033               |
| 環境衛生費    |            |              |            |            |                     |
| 斎場(聖苑)ほか | 107        | 3            | 104        | 35.9       | 12,801              |
| その他      |            |              |            |            |                     |
| ライフプラザほか | 61         | 13           | 48         | 4.8        | 5,912               |
| 土木費      | <b>659</b> | <b>494</b>   | <b>165</b> | <b>1.3</b> | <b>20,329</b>       |
| 道路       |            |              |            |            |                     |
| 道路       | 97         | 79           | 18         | 1.2        | 2,191               |
| 都市計画     |            |              |            |            |                     |
| 都市計画     | 472        | 330          | 142        | 1.4        | 17,391              |
| 街路       | 115        | 96           | 18         | 1.2        | 2,265               |
| 区画整理     | 177        | 95           | 82         | 1.9        | 10,049              |
| 公園       | 170        | 116          | 54         | 1.5        | 6,697               |
| 教育費      | <b>500</b> | <b>309</b>   | <b>190</b> | <b>1.6</b> | <b>23,406</b>       |
| 小学校      | 166        | 118          | 48         | 1.4        | 5,885               |
| 中学校      | 127        | 86           | 41         | 1.5        | 5,032               |
| 幼稚園      | 15         | 4            | 11         | 3.6        | 1,293               |
| 社会教育     | 93         | 40           | 53         | 2.3        | 6,541               |
| その他      | 99         | 60           | 39         | 1.6        | 4,770               |

\* 総務省方式でバランスシートを作成している団体のうち、「有形固定資産明細表」が入手できた5団体(高槻、豊中、吹田、東海、大府)と比較しています。

上記をグラフ化すると以下のようになります。なお、際立って倍率が大きい環境衛生費は以下のグラフから除いていますが、これは、斎場(聖苑)があることによるものです。



(3) 高いレベルの資産形成に伴う行政コストの増嵩額

市民 1 人当たり資産額と同様に市民 1 人当たり行政コストを比較すると、人にかかるコストと物にかかるコストが他団体よりもそれぞれ 3 億 69 百万円、18 億 43 百万円多いことがわかります。資産分析の結果から衛生費、土木費、教育費の資産額が多いことが判明しているため、それが原因で物にかかるコストが多くかかっていることが推察されます。特に物件費が他団体よりも多くなっていることが判明します。また、減価償却費は発生主義に基づいて計上するコストですが、資産を多く保有していることによって、当該コストも他団体よりも多くなっています(「第 6. 参考資料 4. 他団体比較資料(行政コスト計算書)」参照)。

| 平成15年度市民1人当たり行政コスト(性質別) |           |              |           | (単位:千円)       | (単位:百万円) |
|-------------------------|-----------|--------------|-----------|---------------|----------|
|                         | 箕面市       | 他団体平均<br>(*) | 差異        | 差異 ×<br>箕面市人口 |          |
| 人件費                     | 80        | 74           | 6         | 737           |          |
| 退職給与引当金繰入等              | 4         | 7            | 3         | 369           |          |
| <b>人にかかるコスト</b>         | <b>85</b> | <b>82</b>    | <b>3</b>  | <b>369</b>    |          |
| 物件費                     | 51        | 42           | 9         | 1,106         |          |
| 維持補修費                   | 2         | 3            | 2         | 246           |          |
| 減価償却費                   | 38        | 32           | 7         | 860           |          |
| <b>物にかかるコスト</b>         | <b>92</b> | <b>78</b>    | <b>15</b> | <b>1,843</b>  |          |

\* 比較対象団体のうち総務省方式による行政コスト計算書(性質別)を公表している6団体と比較している。(池田、芦屋、茨木、高槻、豊中、大府)

次に目的別に行政コストを分析すると、民生費が他団体よりも 11 億円も低く、一方で衛生費、教育費がそれぞれ 24 億円、6 億円多くかかっていることがわかります(「第 6. 参考資料 4. 他団体比較資料(行政コスト計算書)」参照)。

| 平成15年度市民1人当たり行政コスト(目的別) |     |              |    | (単位:千円)       | (単位:百万円) |
|-------------------------|-----|--------------|----|---------------|----------|
|                         | 箕面市 | 他団体平均<br>(*) | 差異 | 差異 ×<br>箕面市人口 |          |
| 民生費                     | 81  | 90           | 9  | 1,067         |          |
| 衛生費                     | 49  | 29           | 20 | 2,414         |          |
| 教育費                     | 40  | 36           | 5  | 606           |          |

\* 比較対象団体のうち総務省方式による行政コスト計算書(目的別)を公表している6団体と比較している。(池田、茨木、高槻、豊中、吹田、大府)

## 2. バランスシートの分析

### (1) 総括

平成15年度要約バランスシート (単位：千円)

| [ 資産の部 ]    |             | [ 負債の部 ]        |             |
|-------------|-------------|-----------------|-------------|
| (1) 総務費     | 12,664,340  | (1) 地方債         | 31,817,750  |
| (2) 民生費     | 6,647,962   | (2) 債務負担行為      | 250,232     |
| (3) 衛生費     | 34,270,790  | (3) 退職給与引当金     | 8,784,969   |
| (4) 労働費     | 479,067     |                 |             |
| (5) 農林水産業費  | 1,222,688   | 固定負債合計          | 40,852,951  |
| (6) 商工費     | 199,065     | (1) 翌年度地方債償還予定額 | 3,403,713   |
| (7) 土木費     | 80,982,764  | (2) 翌年度繰上充用金    | 0           |
| (8) 消防費     | 2,163,972   |                 |             |
| (9) 教育費     | 61,619,724  | 流動負債合計          | 3,403,713   |
| (10) その他    | 4,943,760   | 負債合計            | 44,256,664  |
| 有形固定資産合計    | 205,194,132 |                 |             |
| (うち土地)      | 115,647,718 | [ 正味資産の部 ]      |             |
| (1) 投資及び出資金 | 13,617,861  | 1. 国庫支出金        | 15,387,627  |
| (2) 貸付金     | 1,886,966   |                 |             |
| (3) 基金      | 16,486,860  | 2. 府支出金         | 3,422,557   |
| 投資等合計       | 31,991,687  |                 |             |
| (1) 現金・預金   | 10,134,650  | 3. 一般財源等        | 185,841,027 |
| (2) 未収金     | 1,587,406   |                 |             |
| 流動資産合計      | 11,722,056  | 正味資産合計          | 204,651,211 |
| 資産合計        | 248,907,875 | 負債・正味資産合計       | 248,907,875 |

平成15年度末の箕面市の資産合計は2,489億円(市民1人当たり202万5千円)となり、平成12年度末と比較して51億円増加したものの増加率は2.1%であり、ほぼ同水準の資産残高を保っているといえます。一方、平成15年度末の負債合計は443億円(市民1人当たり36万円)となり、平成12年度末と比較して59億円の増加、15.5%の増加率となり、資産増加をはるかに上回るものとなっています(「第6. 参考資料 2. 比較バランスシート」参照)。

## (2) 社会資本形成の世代間負担比率分析

(単位:千円)

| 項 目         | 平成12年度             |              | 平成13年度             |              | 平成14年度             |              | 平成15年度             |              | 比較9団体<br>平均値<br>構成比 |
|-------------|--------------------|--------------|--------------------|--------------|--------------------|--------------|--------------------|--------------|---------------------|
|             | 金 額                | 構成比          |                     |
| 有形固定資産残高    | 196,329,947        | 100 %        | 197,686,603        | 100 %        | 200,899,966        | 100 %        | 205,194,132        | 100 %        | 100 %               |
| <b>正味資産</b> | <b>金 額</b>         | <b>構成比</b>   | <b>構成比</b>          |
| 国庫支出金       | 15,202,459         | 8 %          | 15,015,398         | 8 %          | 15,037,922         | 7 %          | 15,387,627         | 7 %          | 13 %                |
| 府支出金        | 3,646,969          | 2 %          | 3,553,487          | 2 %          | 3,482,914          | 2 %          | 3,422,557          | 2 %          | 3 %                 |
| 一般財源        | 186,611,906        | 95 %         | 186,374,374        | 94 %         | 186,168,402        | 93 %         | 185,841,027        | 91 %         | 63 %                |
| <b>合 計</b>  | <b>205,461,334</b> | <b>105 %</b> | <b>204,943,259</b> | <b>104 %</b> | <b>204,689,238</b> | <b>102 %</b> | <b>204,651,211</b> | <b>100 %</b> | <b>79 %</b>         |
| <b>負 債</b>  | <b>金 額</b>         | <b>構成比</b>   | <b>構成比</b>          |
| 地方債残高       | 28,661,378         | 15 %         | 30,096,093         | 15 %         | 30,925,443         | 15 %         | 35,221,463         | 17 %         | 27 %                |

(注) 地方債残高は、(1)総括の平成15年度要約バランスシートの固定負債に含まれる「地方債」31,817,750千円と流動負債に含まれる「翌年度償還予定額」3,403,713千円の合計額。

正味資産は、主に過去及び現世代の負担により形成された社会資本等の財源額を示しています。したがって、有形固定資産残高に対する正味資産残高の比率(正味資産比率)が高ければ高いほど将来世代への負担が少ないといえます。逆に、有形固定資産残高に占める地方債残高の割合(地方債比率)が高ければ高いほど、社会資本の建設財源に多額の地方債が充てられているということであり、将来世代の負担が大きいいえます。

箕面市では、平成15年度現在で正味資産比率が100%、地方債比率が17%となっており、平成12年度(正味資産比率105%、地方債比率15%)と比較して、正味資産比率が減少し、地方債比率が増加しています。したがって、将来世代の負担割合が増加しつつあるといえます。ただし、比較9団体平均値と比較すると正味資産比率は高く(他団体は60.4~94.5%)、地方債比率は低く(他団体は15.4~45.8%)なっています。

## (3) 歳入額対資産比率

(単位:千円)

| 項 目                  | 平成12年度      | 平成13年度      | 平成14年度      | 平成15年度      | 比較9団体<br>平均値 |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 歳入合計(a)              | 49,803,791  | 46,093,399  | 48,399,763  | 49,654,007  |              |
| 資産合計(b)              | 243,774,993 | 244,491,419 | 244,765,064 | 248,907,875 |              |
| 歳入額対資産比率 (b/a)<br>年数 | 4.89        | 5.30        | 5.06        | 5.01        | 4.35         |

(注) 歳入合計(a)は、普通会計歳入総額。

歳入額対資産比率は「資産合計」が「歳入合計」の何年分に該当するかを表したものです。この比率が高ければ高いほど、歳入規模に比して社会資本の整備が進んでいることが考えられま

す。

箕面市における平成 12 年度以降の推移をみると、平成 13 年度に若干歳入額対資産比率が高くなっていますが資産額自体に大きな変動はなく、歳入額が小さくなっていったことによるものといえます。

この比率を比較 9 団体の 3.3 年～6.8 年と比較すると高めの比率となっており、相対的に社会資本整備が進んでいるものと考えられます。しかしその反面、物件費や維持管理費などの物にかかるコストが多く発生する可能性があり、委託費の見直しなど、今後の財政負担軽減に向けた対策を講じる必要があります。施設等の詳細な分析については、「第 3. 行政分野別分析結果」の箇所に記載しています。

#### (4) 有形固定資産の状況

(単位:千円)

|           | 平成12年度末     |      | 平成13年度末     |      | 平成14年度末     |      | 平成15年度末     |      |       | 比較9団体<br>平均値<br>構成比 |
|-----------|-------------|------|-------------|------|-------------|------|-------------|------|-------|---------------------|
|           | 金額          | 構成比  | 金額          | 構成比  | 金額          | 構成比  | 金額          | 構成比  | 前年比   |                     |
| [資産の部]    |             |      |             |      |             |      |             |      |       |                     |
| 1. 有形固定資産 |             |      |             |      |             |      |             |      |       |                     |
| (1) 総務費   | 12,530,396  | 6%   | 12,477,734  | 6%   | 12,756,025  | 6%   | 12,664,340  | 6%   | -1 %  | 7%                  |
| (2) 民生費   | 7,108,058   | 4%   | 6,896,713   | 3%   | 6,712,036   | 3%   | 6,647,962   | 3%   | -1 %  | 4%                  |
| (3) 衛生費   | 38,704,727  | 20%  | 37,243,045  | 19%  | 35,735,698  | 18%  | 34,270,790  | 17%  | -4 %  | 7%                  |
| (4) 労働費   | 57,873      | 0%   | 215,448     | 0%   | 501,011     | 0%   | 479,067     | 0%   | -4 %  | 1%                  |
| (5) 農林水産費 | 1,392,057   | 1%   | 1,327,674   | 1%   | 1,277,670   | 1%   | 1,222,688   | 1%   | -4 %  | 1%                  |
| (6) 商工費   | 270,342     | 0%   | 246,533     | 0%   | 222,800     | 0%   | 199,065     | 0%   | -11 % | 0%                  |
| (7) 土木費   | 65,063,901  | 33%  | 68,828,066  | 35%  | 73,947,497  | 37%  | 80,982,764  | 39%  | 10 %  | 48%                 |
| (8) 消防費   | 2,385,883   | 1%   | 2,291,091   | 1%   | 2,179,985   | 1%   | 2,163,972   | 1%   | -1 %  | 2%                  |
| (9) 教育費   | 63,810,273  | 32%  | 63,174,384  | 32%  | 62,602,410  | 31%  | 61,619,724  | 30%  | -2 %  | 29%                 |
| (10) その他  | 5,006,437   | 3%   | 4,985,915   | 3%   | 4,964,834   | 3%   | 4,943,760   | 3%   | 0 %   | 1%                  |
| 計         | 196,329,947 | 100% | 197,686,603 | 100% | 200,899,966 | 100% | 205,194,132 | 100% | 2 %   | 100%                |
| (うち土地)    | 106,762,707 | 54%  | 106,628,985 | 54%  | 110,688,267 | 55%  | 115,647,718 | 56%  | 4 %   | 51%                 |
| 有形固定資産合計  | 196,329,947 | 100% | 197,686,603 | 100% | 200,899,966 | 100% | 205,194,132 | 100% | 2 %   | 100%                |

有形固定資産の行政目的別割合を見ることにより、行政分野別の資産形成に関する政策意図(軽重)を把握することができます。

平成 15 年度は、平成 14 年度に比べて有形固定資産合計残高が 42 億 9 千万円増加していますが、特に土木費については 70 億 3 千万円の増加となっています。これは、箕面新都心用地取得および整備(48 億 7 千万円)、公共用地先行取得(9 億 8 千万円)、小野原西土地区画整理(4 億 8 千万円)、萱野中央土地区画整理(3 億 8 千万円)などによるものです。

また、比較 9 団体と比べると、衛生費(箕面市 16.7%、他団体 1.4%～11.2%)の割合が高くなっています。

(5) 市民1人当たりのバランスシート

|              | 平成14年度  | 平成15年度  |    |
|--------------|---------|---------|----|
| 市民1人当たり資産額   | 2,009   | 2,025   | 千円 |
| 市民1人当たり負債額   | 329     | 360     | 千円 |
| 市民1人当たり正味資産額 | 1,680   | 1,665   | 千円 |
| 人口           | 121,847 | 122,897 | 人  |

(単位:千円)

| 借 方           |              |              | 貸 方              |              |              |
|---------------|--------------|--------------|------------------|--------------|--------------|
| 勘 定 科 目       | 平成14年度       | 平成15年度       | 勘 定 科 目          | 平成14年度       | 平成15年度       |
| [資産の部]        |              |              | [負債の部]           |              |              |
| 1. 有形固定資産     |              |              | 1. 固定負債          |              |              |
| (1) 総務費       | 105          | 103          | (1) 地方債          | 227          | 259          |
| (2) 民生費       | 55           | 54           | (2) 債務負担行為       |              |              |
| (3) 衛生費       | 293          | 279          | 物件の購入等           | 3            | 2            |
| (4) 労働費       | 4            | 4            | 債務保証又は損失補償       | 0            | 0            |
| (5) 農林水産業費    | 10           | 10           | 債務負担行為計          | 3            | 2            |
| (6) 商工費       | 2            | 2            | (3) 退職給与引当金      | 73           | 71           |
| (7) 土木費       | 607          | 659          |                  |              |              |
| (8) 消防費       | 18           | 18           |                  |              |              |
| (9) 教育費       | 514          | 501          |                  |              |              |
| (10) その他      | 41           | 40           |                  |              |              |
| 計             | 1,649        | 1,670        |                  |              |              |
| うち土地          | 908          | 941          |                  |              |              |
| 有形固定資産合計      | 1,649        | 1,670        | 固定負債合計           | 302          | 332          |
| 2. 投資等        |              |              | 2. 流動負債          |              |              |
| (1) 投資及び出資金   | 108          | 111          | (1) 翌年度償還予定額     | 27           | 28           |
| (2) 貸付金       | 5            | 15           | (2) 翌年度繰上充用金     | 0            | 0            |
| (3) 基金        |              |              |                  |              |              |
| 特定目的基金        | 96           | 88           |                  |              |              |
| 土地開発基金        | 22           | 22           |                  |              |              |
| 定額運用基金        | 26           | 25           |                  |              |              |
| 基金計           | 143          | 134          | 流動負債合計           | 27           | 28           |
| (4) 退職手当組合積立金 | 0            | 0            |                  |              |              |
| 投資等合計         | 257          | 260          | <b>負債合計</b>      | <b>329</b>   | <b>360</b>   |
| 3. 流動資産       |              |              | [正味資産の部]         |              |              |
| (1) 現金・預金     |              |              | 1. 国庫支出金         | 123          | 125          |
| 財政調整基金        | 53           | 52           | 2. 都道府県支出金       | 29           | 28           |
| 減債基金          | 22           | 23           | 3. 一般財源等         | 1,528        | 1,512        |
| 歳計現金          | 16           | 7            |                  |              |              |
| 現金・預金計        | 90           | 82           |                  |              |              |
| (2) 未収金       |              |              |                  |              |              |
| 地方税           | 13           | 12           |                  |              |              |
| その他           | 0            | 1            |                  |              |              |
| 未収金計          | 13           | 13           |                  |              |              |
| 流動資産合計        | 103          | 95           | <b>正味資産合計</b>    | <b>1,680</b> | <b>1,665</b> |
| <b>資産合計</b>   | <b>2,009</b> | <b>2,025</b> | <b>負債・正味資産合計</b> | <b>2,009</b> | <b>2,025</b> |

市民1人当たりのバランスシートを作成することにより、市町村の人口規模等に影響されことなく他自治体との比較が可能となります。箕面市では、平成15年度末現在の市民1人当たりの資産は202万5千円、1人当たりの負債は36万円となっています。平成14年度と比較して資産は1人当たり1万6千円増加し、負債は3万1千円増加しています。市民1人当たり資産額及び負債額を比較9団体と比べたところ、平均値がそれぞれ144万9千円、47万1千円であるのに対し、箕面市はそれぞれ202万5千円、36万円となっています。

### 3. 行政コスト計算書の分析

#### (1) 総括

#### 平成15年度要約行政コスト計算書

(単位：千円)

| 目的別行政コスト        |                    | 性質別行政コスト       |                   |
|-----------------|--------------------|----------------|-------------------|
| (1) 総務費         | 3,945,813          | 人件費            | 10,418,072        |
| (2) 民生費         | 10,013,598         | 物件費            | 6,292,197         |
| (3) 衛生費         | 6,018,030          | 維持補修費          | 247,497           |
| (4) 労働費         | 129,375            | 減価償却費          | 4,722,877         |
| (5) 農林水産業費      | 195,362            | 扶助費            | 3,645,036         |
| (6) 商工費         | 192,084            | 補助費等           | 3,839,803         |
| (7) 土木費         | 4,510,137          | 繰出金            | 2,478,989         |
| (8) 消防費         | 1,378,877          | 普通建設事業費        | 151,083           |
| (9) 教育費         | 4,972,926          | 災害復旧事業費        | 6,100             |
| (10) 公債費        | 889,735            | 失業対策事業費        | 0                 |
| (11) その他        | 674,450            | 公債利子           | 889,735           |
| <b>行政コスト合計</b>  | <b>32,920,387</b>  | 市税不納欠損額        | 228,998           |
| 使用料・手数料等        | 2,907,669          | 市町村税調整額他       | 0                 |
| 国庫(府)支出金        | 4,411,183          | <b>行政コスト合計</b> | <b>32,920,387</b> |
| 一般財源            | 24,804,086         |                |                   |
| <b>収入</b>       | <b>32,122,938</b>  |                |                   |
| 正味資産国庫(府)支出金償却額 | 470,074            |                |                   |
| <b>期首一般財源等</b>  | <b>186,168,402</b> |                |                   |
| 差引              | 327,375            |                |                   |
| <b>期末一般財源等</b>  | <b>185,841,027</b> |                |                   |

平成15年度の箕面市の行政コスト合計は329億円(市民1人当たり26万8千円)となっています。また、行政コストを目的別にみると、最も構成割合が高いのは民生費の30%で、100億円(市民1人当たり8万1千円)のコストがかかっています。

市民1人当たりの行政コストは平成12年度以降減少傾向にあります。他団体と比較すると、他団体平均が27万円に対し、箕面市は26万8千円と、ほぼ同水準になっています。性質別では、人件費を除いて物件費、減価償却費、補助費等の金額が高く、行政目的別では、衛生費及び教育費の金額が高くなっています。

(2) 行政コスト(性質別)

(単位:百万円,1人当たり数値は千円)

|                 | 平成12年度  |       |       | 平成13年度  |       |       | 平成14年度  |       |       | 平成15年度  |       |       |       | 他団体平均値 |       |
|-----------------|---------|-------|-------|---------|-------|-------|---------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|--------|-------|
|                 | 金額      | 1人当たり | 構成比   | 伸び率   | 1人当たり  | 構成比   |
| 人件費             | 12,008  | 99    | 35 %  | 11,521  | 95    | 34 %  | 11,074  | 91    | 33 %  | 10,418  | 85    | 32 %  | -6 %  | 82     | 30 %  |
| 物件費             | 6,313   | 52    | 18 %  | 6,790   | 56    | 20 %  | 6,906   | 57    | 21 %  | 6,292   | 51    | 19 %  | -9 %  | 42     | 16 %  |
| 維持補修費           | 232     | 2     | 1 %   | 280     | 2     | 1 %   | 296     | 2     | 1 %   | 247     | 2     | 1 %   | -16 % | 3      | 1 %   |
| 減価償却費           | 4,877   | 40    | 14 %  | 4,796   | 40    | 14 %  | 4,798   | 39    | 14 %  | 4,723   | 38    | 14 %  | -2 %  | 32     | 12 %  |
| 扶助費             | 2,482   | 20    | 7 %   | 2,676   | 22    | 8 %   | 2,979   | 24    | 9 %   | 3,645   | 30    | 11 %  | 22 %  | 40     | 15 %  |
| 補助費等            | 3,294   | 27    | 10 %  | 3,195   | 26    | 9 %   | 2,903   | 24    | 9 %   | 3,840   | 31    | 12 %  | 32 %  | 19     | 7 %   |
| 繰出金             | 3,871   | 32    | 11 %  | 3,254   | 27    | 10 %  | 3,316   | 27    | 10 %  | 2,479   | 20    | 8 %   | -25 % | 33     | 12 %  |
| 普通建設事業費         | 91      | 1     | 0 %   | 62      | 1     | 0 %   | 43      | 0     | 0 %   | 151     | 1     | 0 %   | 255 % | 7      | 3 %   |
| 公債利子            | 1,077   | 9     | 3 %   | 1,014   | 8     | 3 %   | 948     | 8     | 3 %   | 890     | 7     | 3 %   | -6 %  | 11     | 4 %   |
| 市税不納欠損額等        | 277     | 2     | 1 %   | 327     | 3     | 1 %   | 402     | 3     | 1 %   | 235     | 2     | 1 %   | -41 % | 2      | 1 %   |
| コスト合計           | 34,520  | 285   | 100 % | 33,914  | 280   | 100 % | 33,663  | 276   | 100 % | 32,920  | 268   | 100 % | -2 %  | 270    | 100 % |
| 使用料・手数料等        | 2,261   | 19    | 7 %   | 2,108   | 17    | 6 %   | 3,013   | 25    | 9 %   | 2,908   | 24    | 9 %   | -4 %  |        |       |
| 国庫(府)支出金        | 3,495   | 29    | 10 %  | 3,849   | 32    | 11 %  | 4,138   | 34    | 12 %  | 4,411   | 36    | 13 %  | 7 %   |        |       |
| 一般財源            | 27,335  | 226   | 79 %  | 27,251  | 225   | 80 %  | 25,840  | 212   | 77 %  | 24,804  | 202   | 75 %  | -4 %  |        |       |
| 収入              | 33,092  | 273   |       | 33,209  | 274   |       | 32,992  | 271   |       | 32,123  | 261   |       | -3 %  |        |       |
| 正味資産国庫(県)支出金償却額 | 477     | 4     |       | 468     | 4     |       | 465     | 4     |       | 470     | 4     |       | 1 %   |        |       |
| 期首一般財源等         | 187,563 | 1,549 |       | 186,612 | 1,539 |       | 186,374 | 1,530 |       | 186,168 | 1,515 |       | 0 %   |        |       |
| 差引              | 951     | 8     |       | 238     | 2     |       | 206     | 2     |       | 327     | 3     |       | 59 %  |        |       |
| 期末一般財源等         | 186,612 | 1,541 |       | 186,374 | 1,537 |       | 186,168 | 1,528 |       | 185,841 | 1,512 |       | 0 %   |        |       |

平成 15 年度の箕面市の行政コスト合計は 329 億円であり、平成 12 年度と比較して 16 億円(市民 1 人当たり 1 万 7 千円)の減少となっています。

箕面市の行政運営コストの中で最も構成比が高いのは人件費の 32%で、104 億円(市民 1 人当たり 8 万 5 千円)のコストがかかっています。人件費に次いで物件費、減価償却費となっており、平成 12 年度以降構成比に大きな変化はありません。

比較 9 団体平均値と比較すると、性質別では物件費、補助費等が大きくなっています。

### (3) 行政コスト(目的別)

(単位:百万円,1人当たり数値は千円)

|        | 平成12年度 |           |       | 平成13年度 |           |       | 平成14年度 |           |       | 平成15年度 |           |       |       | 他団体平均値    |       |
|--------|--------|-----------|-------|--------|-----------|-------|--------|-----------|-------|--------|-----------|-------|-------|-----------|-------|
|        | 金額     | 1人<br>当たり | 構成比   | 伸び率   | 1人<br>当たり | 構成比   |
| 総務費    | 4,912  | 41        | 14 %  | 4,313  | 36        | 13 %  | 4,265  | 35        | 13 %  | 3,946  | 32        | 12 %  | -7 %  | 32        | 12 %  |
| 民生費    | 9,418  | 78        | 27 %  | 9,533  | 79        | 28 %  | 9,982  | 82        | 30 %  | 10,014 | 81        | 30 %  | 0 %   | 90        | 35 %  |
| 衛生費    | 6,399  | 53        | 19 %  | 6,335  | 52        | 19 %  | 5,892  | 48        | 18 %  | 6,018  | 49        | 18 %  | 2 %   | 29        | 11 %  |
| 労働費    | 104    | 1         | 0 %   | 196    | 2         | 1 %   | 87     | 1         | 0 %   | 129    | 1         | 0 %   | 48 %  | 1         | 1 %   |
| 農林水産業費 | 198    | 2         | 1 %   | 198    | 2         | 1 %   | 173    | 1         | 1 %   | 195    | 2         | 1 %   | 13 %  | 3         | 1 %   |
| 商工費    | 201    | 2         | 1 %   | 181    | 1         | 1 %   | 205    | 2         | 1 %   | 192    | 2         | 1 %   | -6 %  | 1         | 0 %   |
| 土木費    | 4,534  | 37        | 13 %  | 4,410  | 36        | 13 %  | 4,287  | 35        | 13 %  | 4,510  | 37        | 14 %  | 5 %   | 44        | 17 %  |
| 消防費    | 1,501  | 12        | 4 %   | 1,515  | 13        | 4 %   | 1,436  | 12        | 4 %   | 1,379  | 11        | 4 %   | -4 %  | 12        | 5 %   |
| 教育費    | 5,405  | 45        | 16 %  | 5,399  | 45        | 16 %  | 5,481  | 45        | 16 %  | 4,973  | 40        | 15 %  | -9 %  | 36        | 14 %  |
| 公債費    | 1,077  | 9         | 3 %   | 1,014  | 8         | 3 %   | 948    | 8         | 3 %   | 890    | 7         | 3 %   | -6 %  | 7         | 3 %   |
| その他    | 770    | 6         | 2 %   | 820    | 7         | 2 %   | 906    | 7         | 3 %   | 674    | 5         | 2 %   | -26 % | 5         | 2 %   |
| コスト合計  | 34,520 | 285       | 100 % | 33,914 | 280       | 100 % | 33,663 | 276       | 100 % | 32,920 | 268       | 100 % | -2 %  | 259       | 100 % |

平成 15 年度の箕面市の行政コストの中で最も構成比が高いのは民生費の 30%で、100 億円(市民 1 人当たり 8 万 1 千円)のコストがかかっています。平成 12 年度と比較すると、民生費が 6 億円(市民 1 人当たり 4 千円)の増加となっており、最も増加幅が大きくなっています。高齢化の進展に伴い今後も福祉に係るコストが増加していくものと考えられます。

また、衛生費が 60 億円のコストがかかっており、構成比が 18%になっています。他団体と比較すると構成比が高く、また、市民 1 人当たりと比較しても、他団体平均は 2 万 9 千円に対し、箕面市が 4 万 9 千円になっています。

#### 4. キャッシュ・フロー計算書の分析

キャッシュ・フロー計算書は、歳入歳出決算書で表現されている資金の流れを、3つの活動に区分して、活動ごとの資金還流を表したものです。行政活動で得た資金を建設活動、財務活動に充当し、結果として歳計現金がいくら増減したかがわかります。

(単位: 百万円)

|                    | 平成3年度         | 平成15年度        | 増減           |
|--------------------|---------------|---------------|--------------|
| <b>1.行政活動資金</b>    |               |               |              |
| 市税                 | 23,486        | 21,646        | 1,840        |
| 地方交付税              | 87            | 162           | 75           |
| 国庫(府)支出金           | 2,322         | 4,400         | 2,077        |
| 使用料・手数料            | 530           | 1,023         | 493          |
| 分担金・負担金等           | 232           | 275           | 43           |
| 市債発行額              | 0             | 2,762         | 2,762        |
| 諸収入                | 7,441         | 1,349         | 6,092        |
| その他収入              | 4,099         | 3,961         | 138          |
| <b>収入合計</b>        | <b>38,197</b> | <b>35,578</b> | <b>2,619</b> |
| 人件費                | 9,741         | 10,468        | 727          |
| 物件費                | 4,170         | 6,292         | 2,122        |
| 扶助費                | 1,612         | 3,645         | 2,033        |
| 補助費等               | 2,764         | 3,840         | 1,076        |
| 公債利子               | 1,089         | 890           | 200          |
| 繰出金                | 2,573         | 2,479         | 94           |
| その他支出              | 183           | 254           | 71           |
| <b>支出合計</b>        | <b>22,132</b> | <b>27,867</b> | <b>5,735</b> |
| <b>行政活動から得た資金</b>  | <b>16,065</b> | <b>7,712</b>  | <b>8,353</b> |
| <b>2.建設活動資金</b>    |               |               |              |
| 国庫(府)支出金           | 535           | 771           | 236          |
| 市債発行額              | 3,740         | 4,840         | 1,099        |
| 基金取崩額              | 2,756         | 602           | 2,154        |
| その他建設資金収入          | 48            | 51            | 3            |
| <b>収入合計</b>        | <b>7,079</b>  | <b>6,264</b>  | <b>815</b>   |
| 普通建設事業費            | 16,087        | 9,234         | 6,853        |
| <b>支出合計</b>        | <b>16,087</b> | <b>9,234</b>  | <b>6,853</b> |
| <b>建設活動に使用した資金</b> | <b>9,008</b>  | <b>2,970</b>  | <b>6,038</b> |
| <b>3.財務活動資金</b>    |               |               |              |
| 貸付金回収額             | 2,010         | 6,295         | 4,285        |
| 基金取崩額              | 225           | 200           | 25           |
| その他財務資金収入          | 2,870         | 25            | 2,845        |
| <b>収入合計</b>        | <b>5,104</b>  | <b>6,519</b>  | <b>1,415</b> |
| 投資及び出資金            | 227           | 431           | 204          |
| 貸付金                | 2,032         | 7,571         | 5,539        |
| 基金積立額              | 7,164         | 851           | 6,313        |
| 繰出金                | 522           | 107           | 415          |
| 市債償還額              | 743           | 3,306         | 2,563        |
| <b>支出合計</b>        | <b>10,688</b> | <b>12,266</b> | <b>1,578</b> |
| <b>財務活動に使用した資金</b> | <b>5,583</b>  | <b>5,747</b>  | <b>164</b>   |
| 歳計現金増減額            | 1,474         | 1,005         | 2,479        |
| 期首歳計現金             | 1,294         | 1,892         | 598          |
| 期末歳計現金             | 2,768         | 887           | 1,881        |

平成15年度の箕面市のキャッシュ・フロー計算書を見ると、行政活動から得た資金77億12百万円を、建設活動に29億70百万円、財務活動に57億47百万円充当し、その結果、歳計現

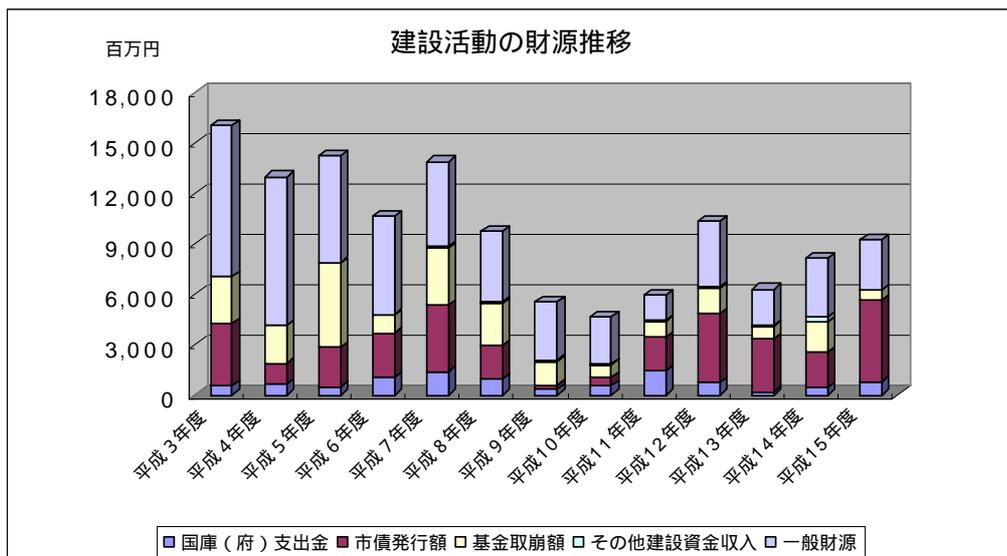
金が10億5百万円減少しています。

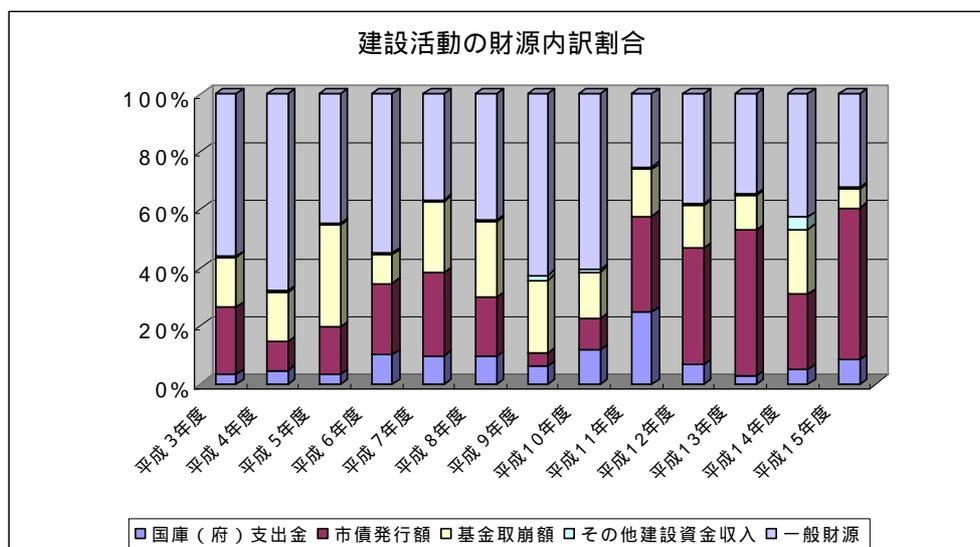
平成3年度と比較すると、行政活動資金から得た資金が83億53百万円減少していますが、主な要因は市税収入、諸収入の減少と、物件費、扶助費等の増加によるものです。特に諸収入が大きく減少していますが、これは収益事業収入が減少したためです。一方で国庫支出金収入や市債発行額は増加しています。

建設活動に使用した資金は、普通建設事業費の減少により、60億38百万円減少しています。しかし、その一方で、財源である市債発行額が増加していることが特徴です。また、財務活動については、基金積立額が63億13百万円減少していること、その他財務資金収入が28億45百万円減少、市債償還額が25億63百万円増加していることが特徴です。なお、その他財務資金収入が減少しているのは、主に財産運用収入の減少によるものです。

全体として、支出面では、物件費、扶助費、補助費等などの行政活動支出や市債償還額などの財務活動支出が増加しており、収入面では、市税収入や諸収入などの自主財源が減少し、市債発行額や国庫支出金が増加していることが分かります。

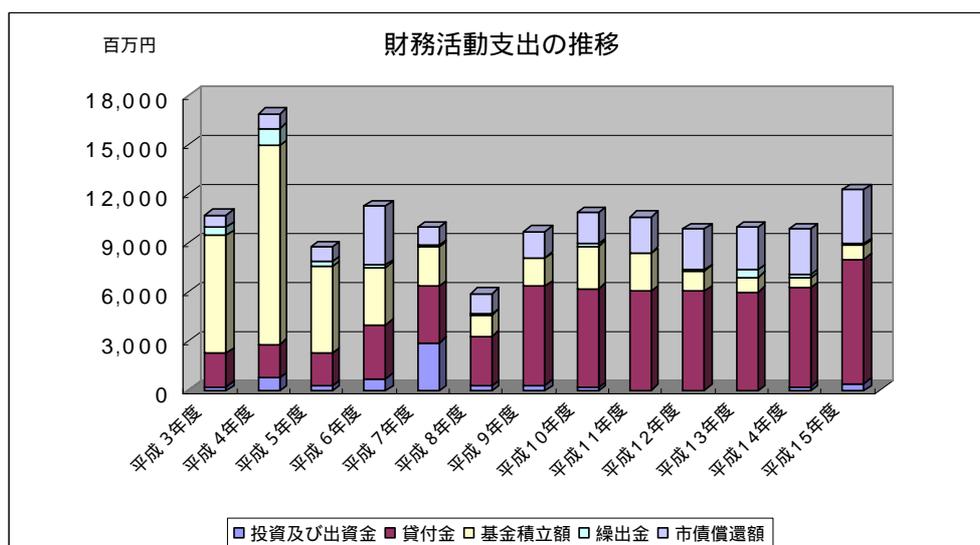
建設活動における財源の推移については、平成10年度で一度底を打ち、その後増加に転じていますが、平成3年度と比較すると建設活動に投じる資金が減少していることがわかります。財源内訳割合でも、一般財源の割合が減少し、そのかわりに市債発行が増加していることがわかります。



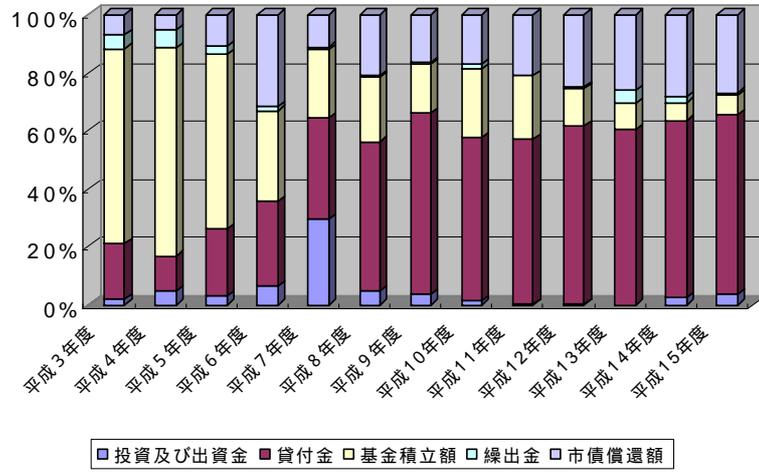


また、財務活動における支出の推移については、平成3年度から5年度にかけて基金積立額が多額でしたが、最近では顕著に減少していることがわかります。一方、貸付金を平成3年度と平成15年度で比較すると、55億39百万円増加していることが判明しますが、土地開発公社に対する貸付けが増加していることが主因です。

また、平成9年度から平成14年度まで貸付金がほぼ一定の金額となっていますが、これは毎年度末に土地開発公社に対する貸付金の借り換えを行っていることが主因です。



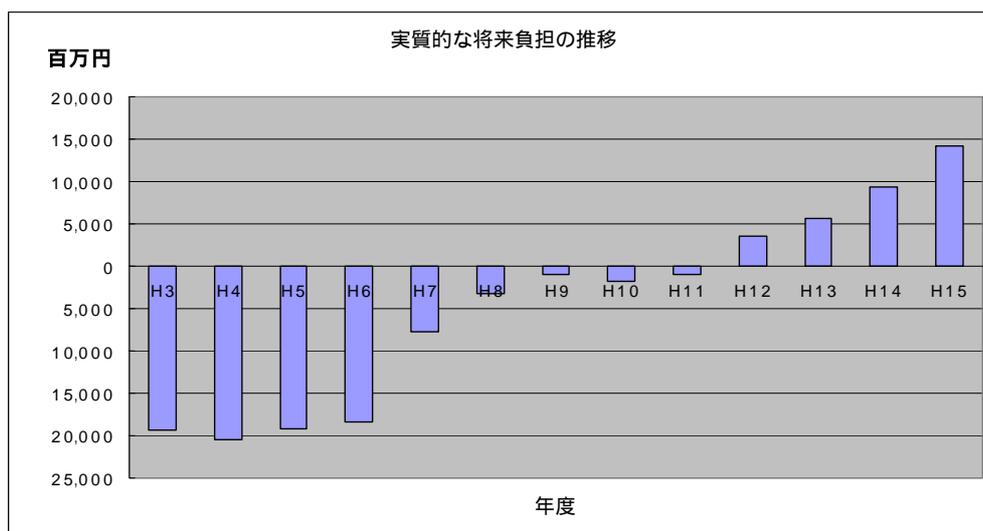
財務活動支出の内訳割合



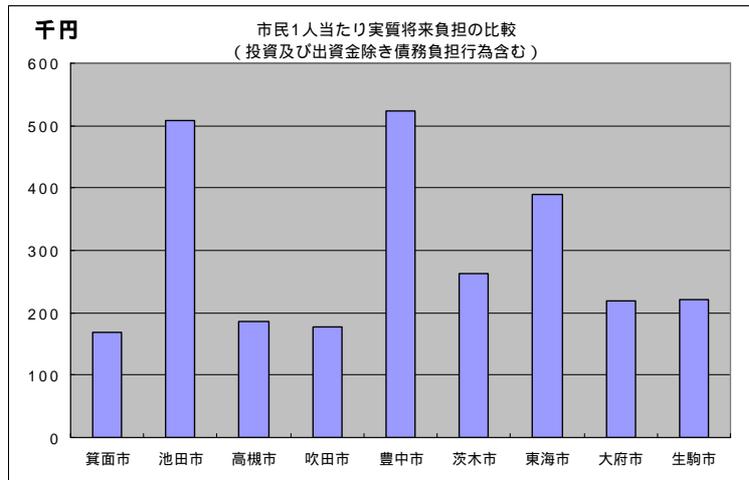
## 5. 実質的な将来負担

ここでは、実質的に将来世代の負担となる金額の推移を見るために、実質的な将来負担をバランスシートの負債合計額から貸付金、基金、流動資産の合計額を除いた額と定義し、経年変化を見てみます。平成 12 年度を境に、将来負担が発生していることが分かります。

基金は特定目的基金、土地開発基金、定額運用基金の合計額であり、流動資産は、財政調整基金、減債基金、歳計現金、未収金(地方税及びその他)を含んでいます。なお、未収金からは、将来的に不納欠損となると見込まれる金額を過去の実績から推計して控除しています。また、平成 11 年度以前の退職給与引当金は、人件費と概ね比例するものとして推計しています。バランスシートの負債の部に計上される債務負担行為については、平成 11 年度以前の金額が不明なため、平成 12 年度以降の金額からも除いています。

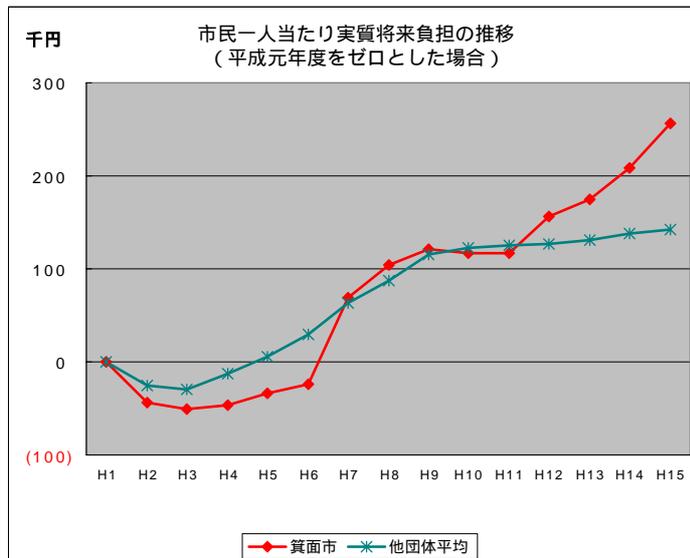


次に、貸借対照表に負債として計上されていない債務負担行為額も実質的な将来の負担であることから、これらを加味したうえで、他団体との比較を行うと、以下ようになります。現時点では、突出した3市を除くと、それほど大きな差はないと考えます。



しかしながら、この間の実質的な将来負担の変化を比較するため、平成元年度をゼロとして、大阪府下の他団体平均と並べると、以下のようになります。平成11年度までは他団体と同じように将来負担が増加していますが、平成12年度以降は他団体が抑制されているのに対して、箕面市は加速度的に実質的な将来負担が増加していることが判明します。つまり、この傾向からすれば、現在は他とそれほど変わりのない箕面市の実質的な将来負担が、今後、急速に突出していく可能性があるということです。

この将来負担の上昇が止まらない要因としては、一つ一つの規模や箇所数の過大な各種の設備投資が、過去の長年にわたり累積してきた結果であると考えられます。



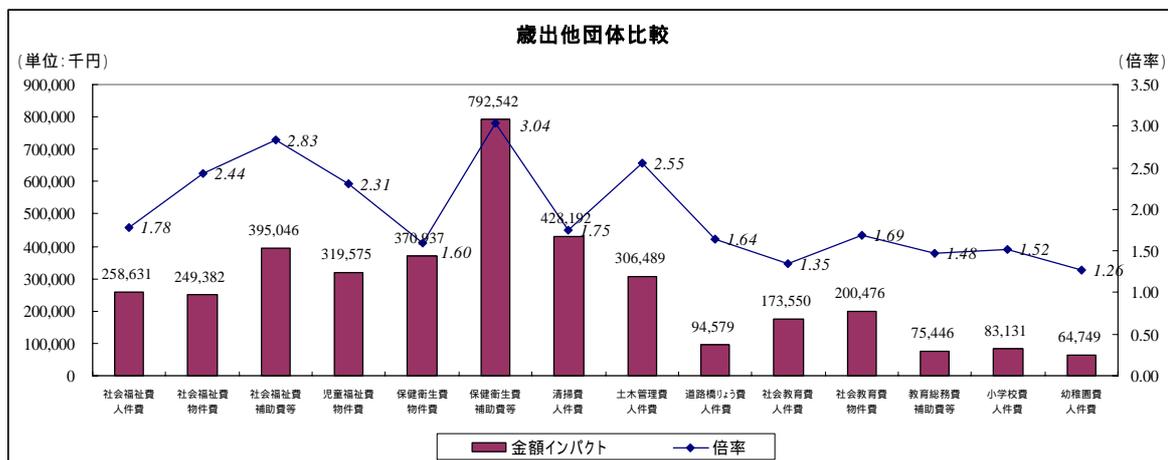
(注)このグラフではデータ入手の関係から地方債残高から基金残高を差し引いたものを実施将来負担としており、前2つのグラフとは計算の方法が異なる。

## 6. 行政分野別歳出分析

これまでは市全体の分析が中心でしたが、ここでは歳出にスポットをあてて分析を実施しています。なお、以下の手順、方法によって分析を行いました。

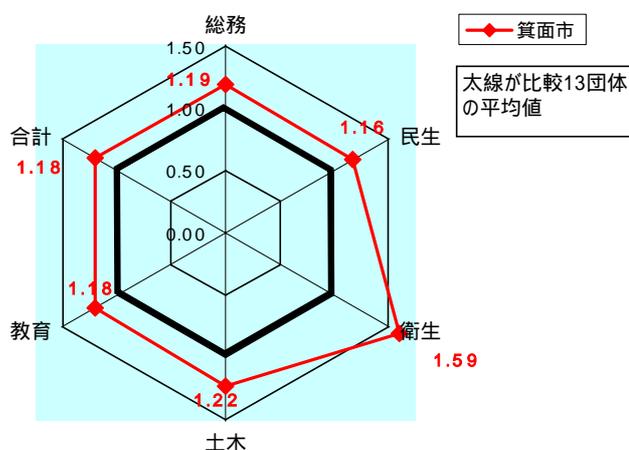
1. 決算統計の表 7～11 に記載されている目的別の歳出内訳のうち、歳出金額が比較的大きい民生費、衛生費、土木費、教育費について、性質別に人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等ごとに箕面市および比較他団体の金額を集計する。
2. 箕面市および比較他団体の市民 1 人当たりの金額を算定し、比較他団体の市民 1 人当たりの金額の平均値と箕面市の市民 1 人当たりの金額との差額を算定する。
3. 差額に箕面市の人口を乗じて、金額インパクト額を算定する。
4. 影響額の大きなものについて、箕面市および比較他団体の歳入歳出事項別明細書等から該当すると思われる主な項目で原因分析を実施する。

その結果、以下のグラフで表されている項目については、箕面市では他団体よりも多くの歳出を行っており、また市民 1 人当たり歳出額の倍率にしてもそれぞれ高くなっています。なお、他団体比較はデータの入手状況から、項目によって比較団体数が異なっています。



また、人件費についても決算統計に基づいて分析したところ、以下の5つの部門で他団体よりも人数が多くなっていることが判明しました。

人口1万人当たり職員数部門別他団体比較



項目ごとの分析結果は以下のとおりです。

| 科目    |             | 差異×箕面市人口  | 分析結果  |  |
|-------|-------------|---|---|--|
| 民生費   | 社会福祉費       | 人件費 258,631   | 人口1万人当たり職員数部門別分析の結果、民生関係で1.16倍の職員数となっています。  |  |
|       |             | 物件費 249,382   | 総合保健福祉センターに係る物件費が大きく影響しています。  |  |
|       |             | 補助費等 395,046  | 社会福祉協議会等に対する補助金、および、障害者福祉関連の補助金が主な原因となっています。  |  |
| 児童福祉費 | 物件費 319,575 | 学童保育費に係る物件費が含まれていますが、高槻市・茨木市・河内長野市など教育費に計上している団体もあるため、差異が大きくなっています。この他、簡易保育施設保育業務委託費が高くなっていることなども影響しています。 |   |  |
| 衛生費   | 保健衛生費       | 物件費 370,937   | 葬儀/斎場関連費用も保健衛生費の物件費を押し上げる要因となっています。しかしながら、葬儀/斎場については一方で使用料も徴収しているため、純支払額ベースではほとんど他団体と差はありません。   |  |
|       |             | 補助費等 792,542  | 病院事業会計への繰出金が主なものです(市立病院を持たない団体も比較対象に含まれています)。   |  |
|       | 清掃費         | 人件費 428,192   | 清掃費の人件費については、委託割合が低いことが影響しています。   |  |
| 土木費   | 土木管理費       | 人件費 306,489   | 人口1万人当たり職員数部門別分析の結果、土木関係で1.22倍の職員数となっています。  |  |
|       | 道路橋りょう費     | 人件費 94,579  |   |  |
| 教育費   | 社会教育費       | 人件費 173,550   | 社会教育施設の多さが要因となっていると考えられます。比較団体のうちホールを持つ施設を複数所有している団体は箕面市だけであり、その他にも、図書館を含む複合施設、文化センター、青少年野外活動センターなど委託料が1,000万円を超える施設を所有することで、人件費や物件費が膨らんでいるものと思われます。指定管理者制度の導入等により、人件費/委託費の大幅な削減を行う必要があります。 |  |
|       |             | 物件費 200,476   |   |  |
|       | 教育総務費       | 補助費等 75,446   |   | 私立幼稚園児保護者補助金について、他市では実施していない上乗せ横出し分の影響が大きくなっています。  |
|       | 小学校費        | 人件費 83,131  |   | 小学校費の人件費については、人口1万人当たり教育関係職員数が、他団体平均は13.5人に対し、箕面市は16.0人になっていることが影響しています(1.18倍)。              |
|       | 幼稚園費        | 人件費 64,749  |   | 社会指標分析の結果、在園者1人当たりの教員数が多いことが影響しているものと考えられます。市立幼稚園の統廃合、教員数の削減、市立保育園定員充足率の引き上げなどの対策が必要と考えられます。 |

(注) 差異×箕面市人口は、各科目について人口一人当たり歳出額の箕面市と他団体平均値の差額を箕面市人口に乗じて影響額を算出している(単位は千円)。

## 第 2. 社会指標分析結果

### 1. 統計データの指標化手法

#### (1) 指標設定の進め方

分析をすすめるにあたって統計データを活用した指標を作成し、他団体比較を行いました。

##### 統計データの入手

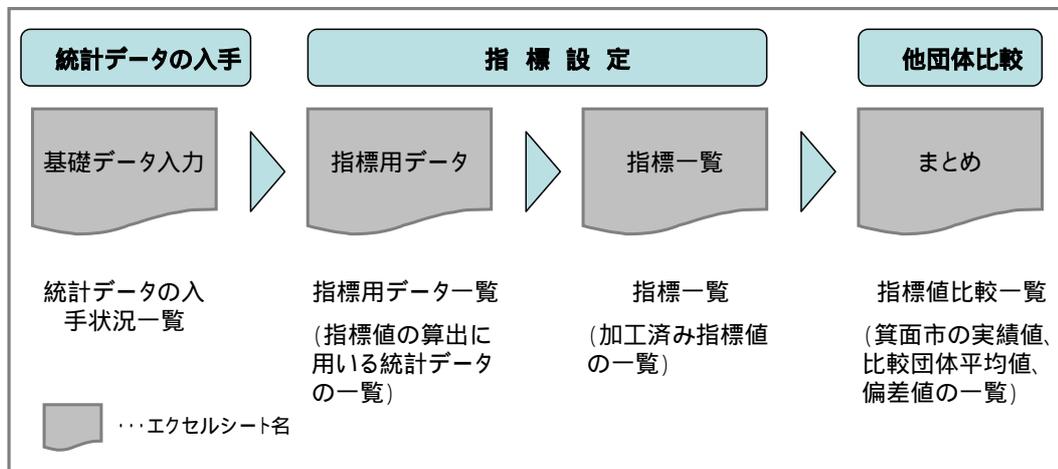
「第 6. 参考資料 1. 分析に利用した比較対象団体 (2) 比較対象団体」にある 13 団体について入手しました。

##### 指標設定

で入手した統計データをもとに、分野ごとに指標を設定しました。

##### 他団体比較

それぞれの指標について、北摂地区平均値(人口規模で2つに区分)、その他比較団体を合計した比較都市平均値を算出し、箕面市と平均値の乖離を求めました。上記 ~ のステップで用いたシートは以下のとおりです。



#### (2) 統計データの入手

箕面市や比較する他都市の統計データの入手に当たっては、以下の Web ページや資料などを参考にし、入手するデータの年度は、箕面市のデータを手に入れた年度に合わせています。

- ・各都道府県発行の統計書、年鑑
- ・統計でみる市区町村のすがた 2004
- ・平成 10 年 住宅・土地統計調査報告 第 5 巻 都道府県編 など

入手した統計データは、以下の表に入力しました。各統計データについては、それぞれの単位や出典、年度も入力しています。

【基礎データ入力(一部抜粋)】

| データ名称              | 単位 | データ出典                 | 元資料               | データ年度 | 大阪府    |        | 兵庫県   |
|--------------------|----|-----------------------|-------------------|-------|--------|--------|-------|
|                    |    |                       |                   |       | 箕面市    | 池田市    | 芦屋市   |
| 体育館数               | 館  |                       | 大阪府市町村ハンドブック(H16) | 2003  | 4      | 2      | 1     |
| プール数               | 箇所 |                       | 大阪府市町村ハンドブック(H16) | 2003  | 10     | 1      | 4     |
| スポーツの年間行動者率(15歳以上) | %  |                       |                   |       |        |        |       |
| 健康診断受診延べ人数         | 人  | 平成13年度地域保健事業報告市町村表第1表 |                   | 2001  | 14,757 | 17,975 | 7,906 |
| 幼児1歳6か月児対象人員       | 人  | 平成13年度地域保健事業報告市町村表第3表 |                   | 2001  | 1,048  | 896    | -     |
| 幼児1歳6か月児受診実人員      | 人  | 平成13年度地域保健事業報告市町村表第3表 |                   | 2001  | 942    | 838    | -     |

(3) 指標設定

(2)で入力した統計データをもとに、各分野について複数の視点から指標を設定できるように検討しました。その際には、比較対象とした都市の中には箕面市と人口規模の大きく違う都市もあったため、入手したデータを1人当たり、1000人当たりなどに置き換えています。「指標用データ一覧(一部抜粋)」は指標値の算出に用いる統計データをまとめたもの、「指標一覧(一部抜粋)」は入手した統計データをもとに加工した数値を入力したものです。

たとえば、「公園・緑地」については、市民1人当たりの公園面積を把握するための「人口1人当たり都市公園面積」、公園の箇所数を把握するための「人口1000人当たり都市公園数」、住宅と公園の距離を把握するための「250m以内に公園のある住宅の割合」「500m以内に公園のある住宅の割合」という指標を作成しました。

【指標用データ(一部抜粋)】

| 施策    | 指標名               | 指標算式   | 基礎データ                | データ年度    | データ年度   |         |        |
|-------|-------------------|--|----------------------|----------|---------|---------|--------|
|       |                   |  |                      |          | 箕面市     | 池田市     | 芦屋市    |
| 公園・緑地 | 250m以内に公園のある住宅の割合 | 250m未満に公園のある住宅の数/住宅総数                        | 250m未満に公園のある住宅の数     | 1998     | 23,360  | 13,340  | 24,130 |
|       |                   |  | 住宅総数                 | 1998     | 47,600  | 39,190  | 30,400 |
|       | 500m以内に公園のある住宅の割合 | (250m未満に公園のある住宅の数+250～500m未満に公園のある住宅の数)/住宅総数 | 250m未満に公園のある住宅の数     | 1998     | 23,360  | 13,340  | 24,130 |
|       |                   |  | 250～500m未満に公園のある住宅の数 | 1998     | 18,600  | 14,740  | 4,400  |
|       | 人口一人当たり都市公園面積     | 都市公園面積/人口総数                                  | 都市公園面積 (ha)          | 2003     | 116     | 123     | 61     |
|       |                   |  | 人口総数                 | H16/3/31 | 124,776 | 100,649 | 91,368 |
|       | 人口1,000人当たり都市公園数  | 都市公園数/人口総数*1000                              | 都市公園数                | 2003     | 143     | 120     | 115    |
|       |                   |  | 人口総数                 | H16/3/31 | 124,776 | 100,649 | 91,368 |

(4) 他団体比較

(3)で設定した指標について、箕面市の分野ごとの現状を分析しています。

たとえば、「公園」については、箕面市は「250m以内に公園のある住宅の割合」が他団体よりも低いことを除いて、「500m以内に公園のある住宅の割合」、「人口1人当たり都市公園面積」、「人口1000人当たり都市公園数」は、比較団体平均よりも上回っていることがわかります。よって、公園箇所数も面積も比較的多いということが判明します。

【指標一覧(一部抜粋)】

| 分野 | 指標名               | 指標算式   | 単位             | (a)箕面市 | (b)4市平均 | 偏差値<br>(a) - (b) | (c)8市平均 | 偏差値<br>(a) - (c) | (d)14市平均 | 偏差値<br>(a) - (d) | (参考)  |       |
|----|-------------------|--|----------------|--------|---------|------------------|---------|------------------|----------|------------------|-------|-------|
|    |                   |  |                |        |         |                  |         |                  |          |                  | 池田市   | 芦屋市   |
| 公園 | 500m以内に公園のある住宅の割合 | (250m未満に公園のある住宅の数+250～500m未満に公園のある住宅の数)/住宅総数 | %              | 88.15  | 82.05   | 5.7              | 75.86   | 5.6              | 70.53    | 7.1              | 71.65 | 93.85 |
|    | 人口一人当たり都市公園面積     | 都市公園面積/人口総数                                  | m <sup>2</sup> | 9.28   | 8.14    | 3.4              | 6.91    | 7.8              | 7.82     | 3.7              | 12.25 | 6.68  |
|    | 人口1,000人当たり都市公園数  | 都市公園数/人口総数*1000                              | -              | 1.15   | 1.01    | 3.5              | 0.78    | 9.6              | 0.86     | 4.0              | 1.19  | 1.26  |

偏差値は平均を50として、そこからいくら箕面市が多いのか若しくは少ないのかを表しています。

2. 統計データの活用

これらの社会指標データを財務データと組み合わせて、後述する行政分野別の分析に活用しています。財務データが資源の投入(インプット)を表している一方、社会指標データは行政活動の結果、成果(アウトプット、アウトカム)を表しており、最小のインプットで最大のアウトカムを達成するためには、財務データと社会指標データを組み合わせて分析することが極めて重要です。

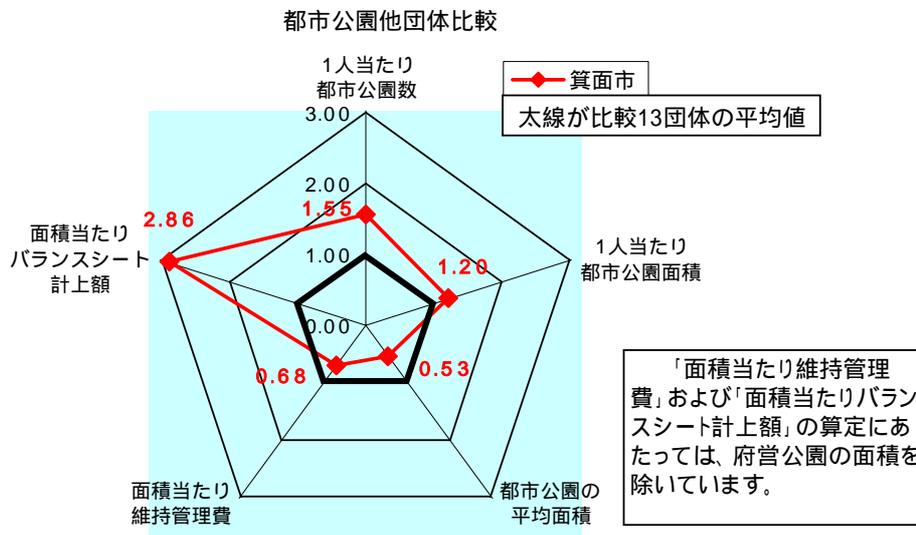
なお、指標一覧は巻末に添付しています。

### 第3. 行政分野別分析結果

財政分析ではマクロ的に財政面からの分析を実施しましたが、ここでは箕面市の特徴となっている行政分野、特に施設についてスポットをあて、財務指標と社会指標を組み合わせる分析し、効率性、有効性の観点から課題を抽出しています。なお、行政分野ごとに特質が異なるため、分析手法を変えています。

#### 1. 公園(土木費)

都市公園について他団体と比較した結果は以下のとおりです。



比較13団体の平均値を1.00とした場合の箕面市の数値をグラフ化しています。

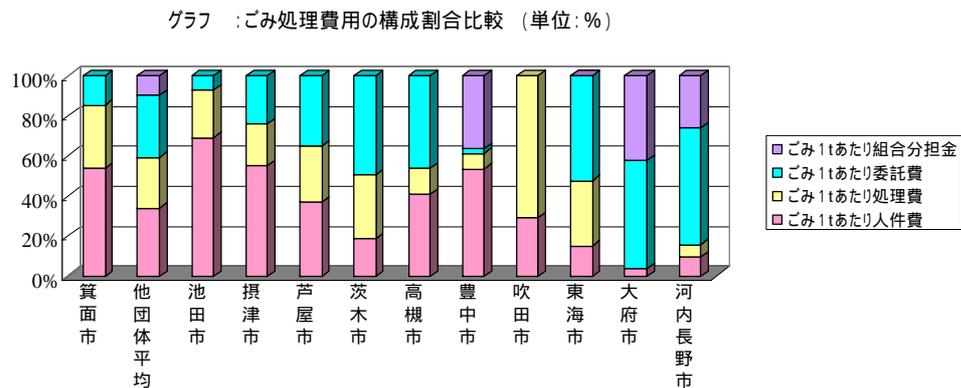
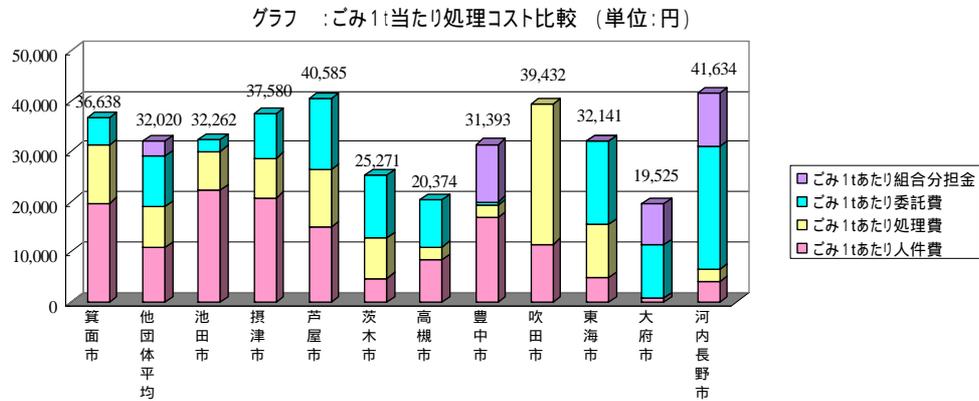
箕面市は「1人当たり都市公園数」「1人当たり都市公園面積」がいずれも比較団体の平均値を上回っています。「都市公園の平均面積」は比較団体平均の半分程度であり比較的小規模の都市公園が多くなっていますが、都市公園の整備水準は高いと言えます。

なお、「面積当たりバランスシート計上額」は比較団体平均値を大幅に上回っていますが、これは、面積当たりの用地取得費が高いことによるものです。比較団体のうちバランスシートの資産明細が入手できた吹田市、大府市と比べると、単位面積当たりの土地の金額が6.1倍にもなっています(箕面市は55千円/m<sup>2</sup>に対し、吹田市11千円/m<sup>2</sup>、大府市7千円/m<sup>2</sup>)。

今後は、都市公園の新規整備は抑制し、現在の公園について効率的な維持管理に努めることが望まれます。

## 2. ごみ処理施設(収集も含む)(衛生費)

以下のグラフは、ごみ処理に係るコストを他団体と比較したものです。



(注)「組合分担金」について、一部事務組合分担金には、その組合の歳出である委託費、処理費、人件費が含まれている。

人口一人当たりごみ排出量について、箕面市は 390kg に対し、他団体平均は 402kg となっており、人口一人当たりごみ排出量が小さくなっているにもかかわらず、ごみ1t 当たりの処理及び維持管理費用が高くなっています(グラフ )。

また、多種類にわたるごみの分別を実施しているにもかかわらず、リサイクル率が箕面市は 16.4% であるのに対し、他団体平均は 17.1% となっており、コストがかかっている割には成果が上がっていない状況です。

さらに、グラフ にあるように、人件費比率が高くなっています。下表によると、箕面市は、池田市に次いでごみ処理量 1 万 t 当たり職員数が多く、他市平均の約 1.6 倍に達していることが分かりま

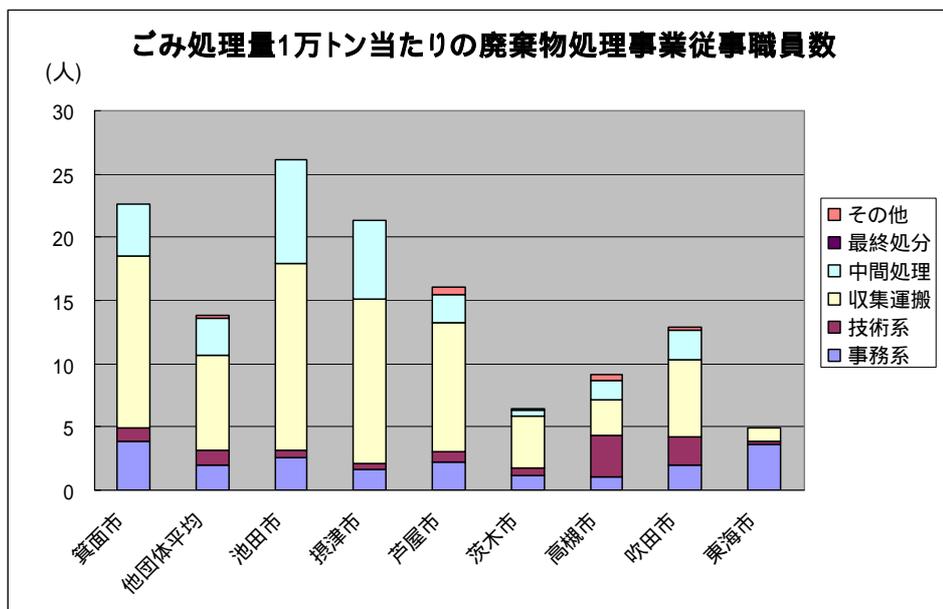
す。特に収集運搬に携わる職員の数が多くなっていますが、これは、他市が外部委託により職員数を抑制しているのに対して、箕面市では大部分を直営で行っていることによるものです。外部委託による人件費圧縮や、一部事務組合の設立によるスケールメリットを活かした効率化を検討することが必要です。また、全体に占める割合は小さいですが、事務系の職員数が最も多くなっており、他市平均の2倍弱に達しています。原因は定かではありませんが、事務処理作業に非効率な部分がないか、人員配置に問題がないかを検討する余地があるものと思われます。

高槻市のように1t当たりの処理単価が2万円で実施できている団体もありますから、上記の事項を踏まえたうえで、今後、一層のコスト削減が求められます。

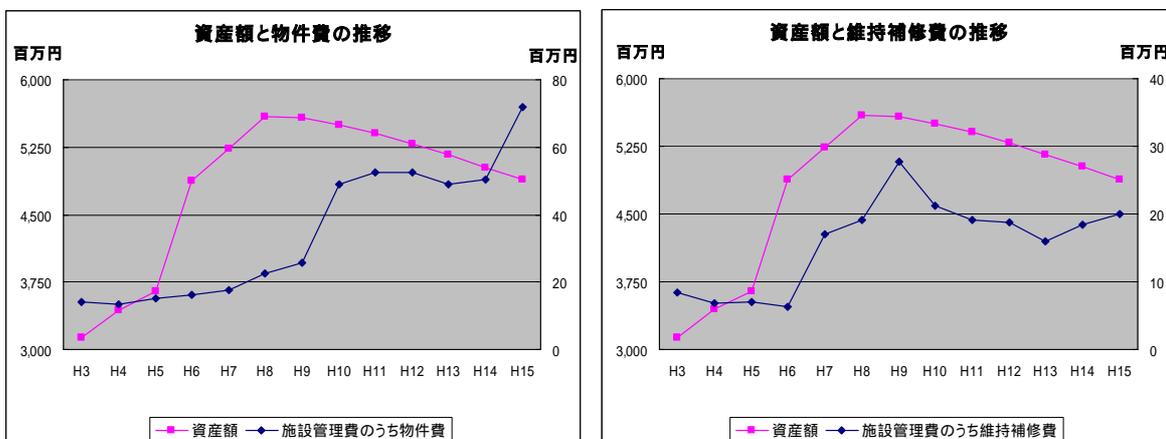
清掃関係の職員分析（一部事務組合をもつ市は除いています）

|                | 箕面市   | 他団体平均 | 池田市   | 摂津市   | 芦屋市  |
|----------------|-------|-------|-------|-------|------|
| 廃棄物処理事業従事職員数   | 110   | 95    | 99    | 79    | 58   |
| 全職員に占める割合      | 10.3% | 7.3%  | 11.4% | 11.7% | 7.4% |
| ごみ処理量1万t当たり職員数 | 22.6  | 13.8  | 26.1  | 21.3  | 16.0 |

|                | 茨木市  | 高槻市  | 吹田市  | 東海市  |
|----------------|------|------|------|------|
| 職員数            | 85   | 153  | 172  | 19   |
| 全職員に占める割合      | 4.9% | 6.9% | 6.4% | 2.4% |
| ごみ処理量1万t当たり職員数 | 6.4  | 9.2  | 12.8 | 4.9  |



### 3. 公営住宅等(土木費)



資産額と施設管理費の関係は、資産の増減にやや遅れて物件費および維持補修費が増減しています。公営住宅の整備を行うに当たっては、後年度に発生する施設管理費の増加の影響を十分に考慮することが必要です。

なお、決算統計から住宅関係の支出額を他団体と比較したところ、下表のように物件費と維持補修費で他団体よりも多くなっており、金額インパクトにしてそれぞれ 30 百万円と 10 百万円、支出が多くなっていることが判明します。しかし、箕面市の場合、平成 13・14 年度に比べ、比較した平成 15 年度の歳出が約 1.5 倍になっており、また住宅については歳入(賃料等)があるため、事業費だけでは一概に比較できません。

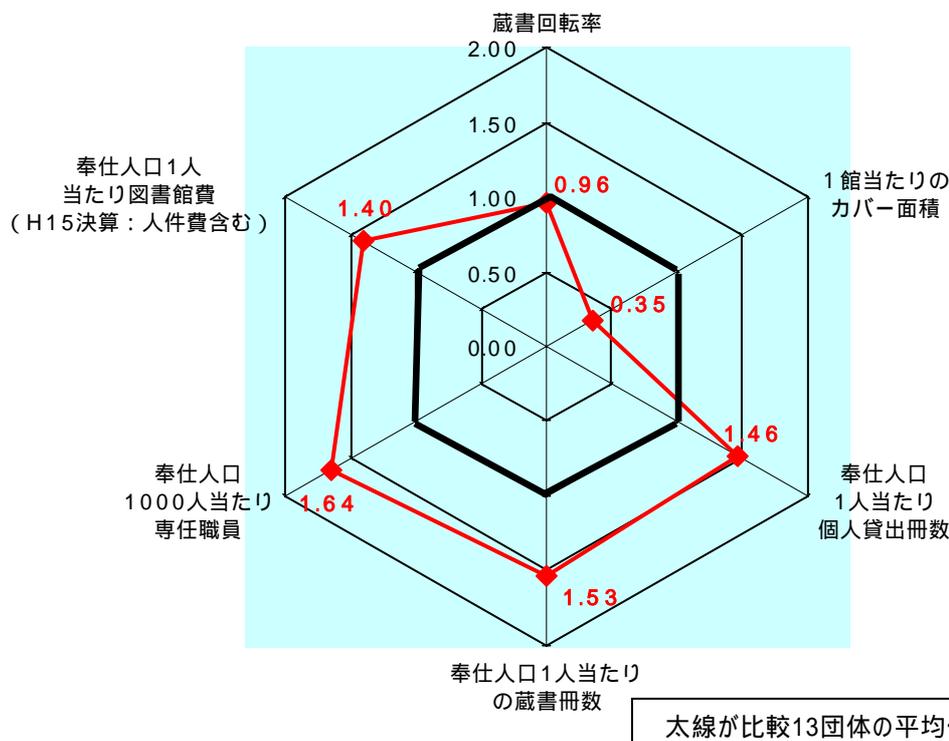
なお、公的住宅数(市営以外も含む)比較では、市民 1,000 人当たりの他団体平均値が 36.3 戸に対して、箕面市は 16.8 戸とかなり少なくなっています。

(単位:円) (単位:千円)

| 項目    | 市民1人当たり金額 |       |     | 差異 × 箕面市人口 |
|-------|-----------|-------|-----|------------|
|       | 箕面市       | 他団体平均 | 差異  |            |
| 人件費   | 278       | 240   | 38  | 4,676      |
| うち職員給 | 236       | 206   | 30  | 3,693      |
| 物件費   | 600       | 356   | 244 | 30,011     |
| 維持補修費 | 162       | 80    | 83  | 10,141     |

#### 4. 図書館

##### 図書館他団体比較

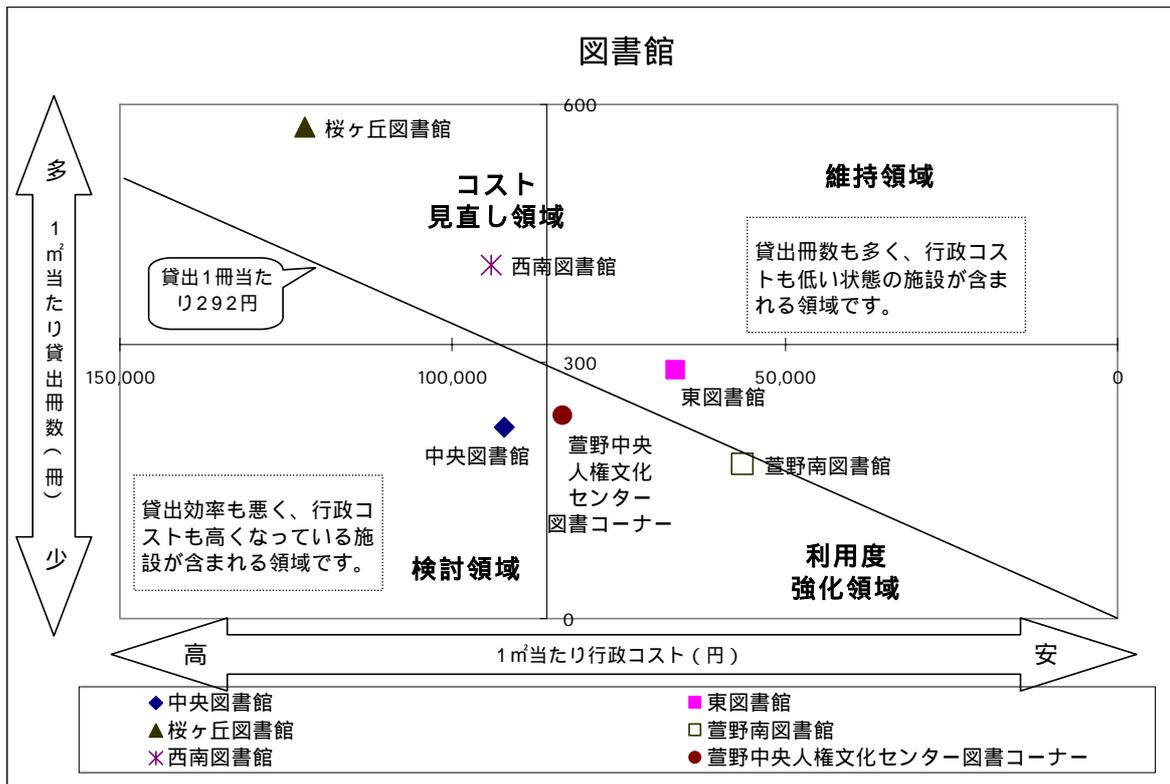


図書館数が多い分、1館当たりのカバー面積が突出して狭く、他団体平均の0.35倍になっています。また、このことと連動して蔵書冊数が多いと考えられ、奉仕人口1人当たりの蔵書冊数は他団体平均の1.53倍となっていますが、蔵書回転率は0.96倍と他団体並みを保っています。奉仕人口1人当たり個人貸出冊数は他団体よりも良いですが、それは1回当たりの貸出冊数制限がないことに加え、平成14年度末から開始したインターネット予約の成果も考えられます。また、コスト面をみると、奉仕人口1000人当たり専任職員は、他団体平均の1.64倍と多くなっており、奉仕人口1人当たり図書館費(H15決算:人件費含む)は図書館数、蔵書冊数、職員数が多いことから1.40倍に膨らんでいます。施設が多い分減価償却費も多額であり、それだけでも6館合計で29,291千円(奉仕人口1人当たり235円)のコストが毎年かかっていることになります。

今後は、6つの図書館のそれぞれの利用状況も見ながら、運営体制や施設数などにも踏み込んだ抜本的な見直しが求められます。

なお、図書館ごとの分析結果は以下のとおりになっています。

| 項目            | 中央図書館  | 東図書館   | 桜ヶ丘図書館  | 萱野南図書館 | 西南図書館  | 萱野中央人権文化センター図書コーナー |
|---------------|--------|--------|---------|--------|--------|--------------------|
| 1㎡当たり行政コスト(円) | 92,242 | 66,306 | 122,256 | 56,381 | 94,271 | 83,286             |
| 1㎡当たり貸出冊数(冊)  | 223    | 290    | 574     | 179    | 412    | 237                |
| 蔵書回転率         | 1.69   | 2.32   | 2.47    | 2.05   | 4.94   | 1.33               |



縦軸に1㎡当たり貸出冊数、横軸に1㎡当たり行政コストをとり、利用度とコスト効率の観点から分析しました。また、グラフ上の線は貸出1冊当たりコスト292円のライン(平均値)であり、ラインより右上は貸出1冊当たりコストが292円より小さく、ラインより左下は貸出1冊当たりコストが292円より大きいことを表しています。

萱野南図書館、萱野中央人権文化センター図書コーナーは、コスト効率は高い(コストが安い)ものの、利用度が低くなっています。萱野南図書館については、貸出1冊当たりのコスト効率も平均よりやや悪い水準であり、キャパシティを活かしてコストを維持しつつ貸出冊数を伸ばす工夫をする余地があります。萱野中央人権文化センター図書コーナーについては、さらに小規模な桜ヶ丘図書館よりも貸出冊数が少なくなっています。立地条件等の影響もあるものの利用者増加の余地があるのではないかと思います。

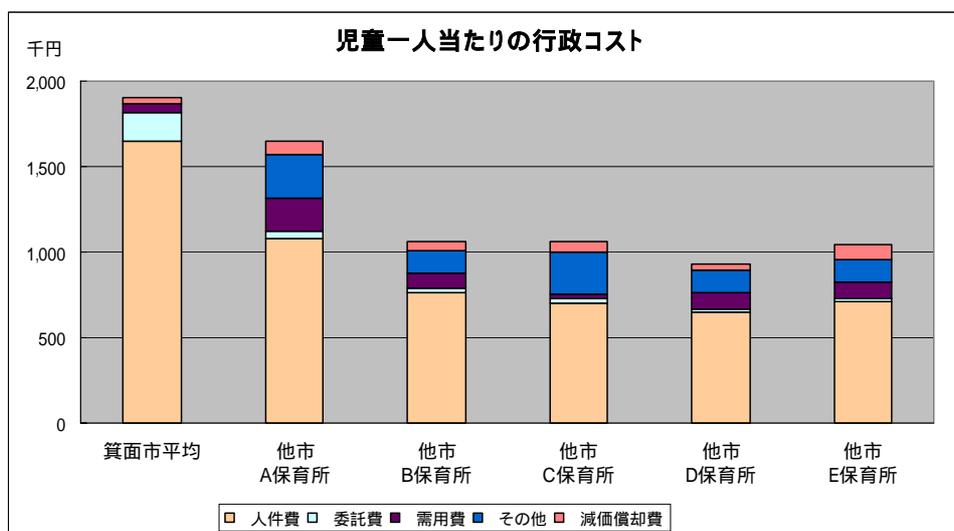
中央図書館はコスト効率、利用度ともに低くなっています。面積当たりの蔵書冊数は特に少なくありませんが、蔵書回転率の低さが影響しています。中央図書館としての役割上貴重図書の所蔵などを行う

必要はあると思われませんが、開架図書の見直しや開架率の向上などにより蔵書回転率を上げる余地がないか検討する余地があります。また、他の図書館の倍以上の職員が勤務されていますが、業務の効率化などにより人員を減らす余地がないか検討する必要があります。

西南図書館、桜ヶ丘図書館は面積当たりのコスト効率が悪くなっています。西南図書館については、貸出1冊当たりのコスト効率はむしろ良い数値となっており、今後貸し出し冊数の増加傾向を維持していくことが望まれます。桜ヶ丘図書館については、他の図書館と比べて面積が非常に狭いためであると思われます。

## 5. 保育所

| 項目                | 箕面市平均        | 他市<br>A保育所   | 他市<br>B保育所   | 他市<br>C保育所   | 他市<br>D保育所 | 他市<br>E保育所   |
|-------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|------------|--------------|
| 児童一人当たり行政コスト(千円)  |              |              |              |              |            |              |
| 人件費               | 1,649        | 1,075        | 767          | 704          | 646        | 707          |
| 委託費               | 163          | 47           | 24           | 27           | 24         | 24           |
| 需用費               | 52           | 190          | 87           | 26           | 95         | 96           |
| その他               | 3            | 257          | 133          | 244          | 129        | 130          |
| <b>現金支出項目合計</b>   | <b>1,868</b> | <b>1,569</b> | <b>1,012</b> | <b>1,001</b> | <b>893</b> | <b>958</b>   |
| 減価償却費             | 36           | 81           | 49           | 63           | 35         | 89           |
| <b>行政コスト合計</b>    | <b>1,904</b> | <b>1,650</b> | <b>1,061</b> | <b>1,063</b> | <b>928</b> | <b>1,047</b> |
| 受益者負担額            | 235          | 184          | 204          | 205          | 211        | 206          |
| <b>差引一般財源等負担額</b> | <b>1,668</b> | <b>1,465</b> | <b>857</b>   | <b>859</b>   | <b>717</b> | <b>841</b>   |



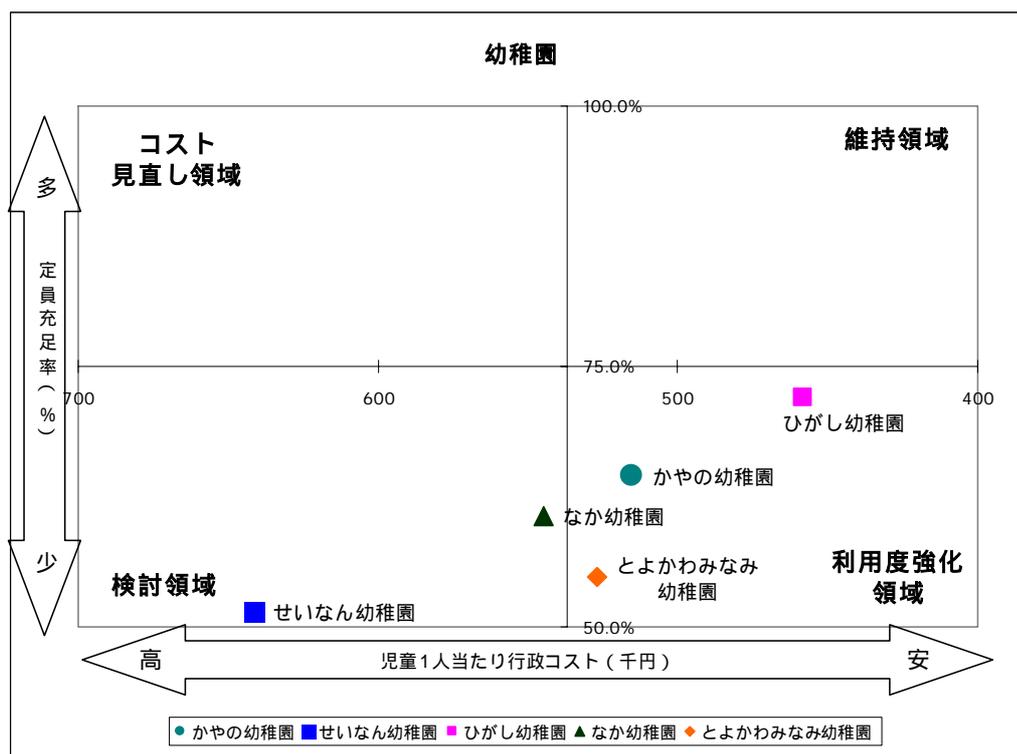
保育所については、市立保育所の児童一人当たり行政コスト平均を他団体保育所と比較しました。保育所の行政コストのほとんどは人件費で占められていますが、箕面市の市立保育所における児童一人当たり人件費は165万円と、他団体保育所の1.5～2.5倍となっており、行政コストを大きく押し上げています。国基準を上回る保育士の配置を実施しているなどの影響もあると思われますが、箕面市ホームページによると市立保育所の児童一人当たりの保育経費は民間保育所の1.8倍程度となっているとのデータもあり、職員の高齢化などによる給与水準の高さも市立保育所の行政コストを押し上げている大きな要因と考えられます。

既に市立保育所民営化への取り組みがなされていますが、より一層の民営化を推進し、市は病後時保育や障害児保育など専門的な支援が必要とされる分野に資源を集中させるとともに、民間保育所における保育水準のチェック機能を充実させていくべきと思われます。

なお、この種の他市データについては、比較対象13市からは得にくいため、既に入手済みの関東圏の人口10万人規模の都市のもの(1市)を用いており、すべて公立保育所です。

## 6. 幼稚園

| 項目               | かやの幼稚園 | せいなん幼稚園 | とどろみ幼稚園 | ひがし幼稚園 | なか幼稚園 | とよかわみなみ幼稚園 |
|------------------|--------|---------|---------|--------|-------|------------|
| 児童1人当たり行政コスト(千円) | 515    | 641     | 4,867   | 458    | 545   | 527        |
| 定員充足率(%)         | 64.6%  | 51.4%   | 20.0%   | 72.0%  | 60.6% | 54.9%      |



幼稚園については、縦軸に定員充足率、横軸に児童1人当たり行政コストをとり、利用度とコスト効率の観点から分析しました。保育所の定員充足率がいずれも100%を上回っていることと対照的に、すべての幼稚園で定員充足率が75%以下となっており、特に、とよかわみなみ幼稚園はここ3年間で園児数が30名以上減少しています。

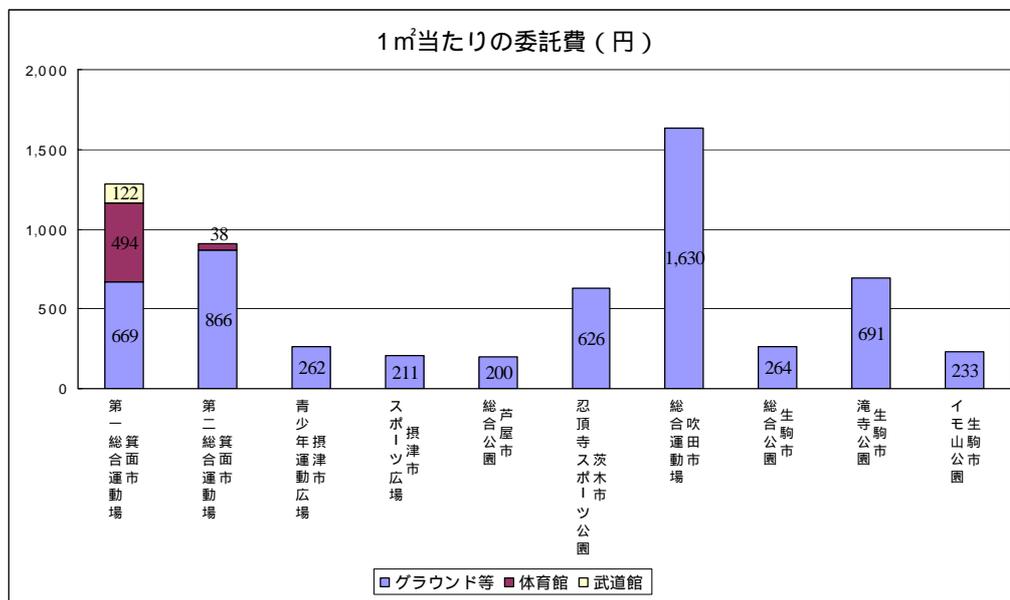
コスト効率については、せいなん幼稚園のコスト効率が悪くなっています。児童数はとどろみ幼稚園を除いて最も低い一方で、ひがし幼稚園、かやの幼稚園、なか幼稚園と教員数は同数であり、とよかわみなみ幼稚園よりも多くなっています。

施設の統廃合も含めた対策を早急に検討するとともに、教員配置に見直す余地がないか検討する必要があります。

なお、とどろみ幼稚園は園児数が極端に少ないため、グラフから除いています。

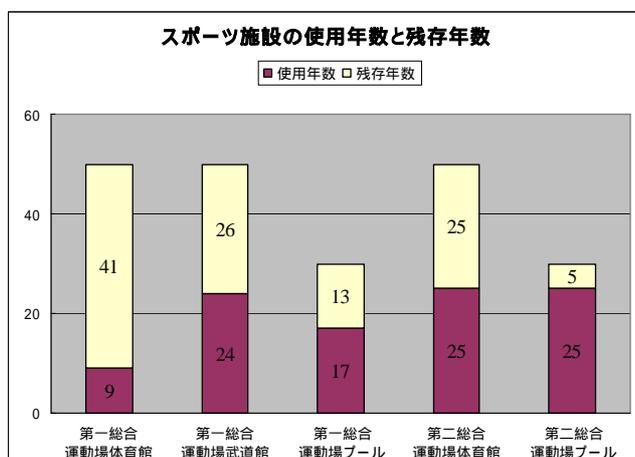
## 7. スポーツ施設

屋外スポーツ施設について、1㎡当たりの委託費を近隣他都市の施設と比較しました。



施設内容が違うため一概に比較はできませんが、いずれの運動場も、吹田市総合運動場を除き、近隣他団体の総合公園や運動広場と比べて面積当たりの委託費がやや高くなっています。委託費の内訳を精査して他団体の委託費の内容と比較することなどにより、委託費を再検討する余地があると思われます。

また、第一総合運動場と第二総合運動場の比較では、第二総合運動場の面積当たり委託費がやや高くなっています。これについても、委託費の詳細をつき合わせることで、第二総合運動場の委託費を削減する余地がないか検討することが必要です。また、以下のグラフは屋外スポーツ施設の使用年数（償却年数）と耐用年数までの残存年数を表したものです。



特に第二総合運動場は老朽化が進んでおり、今後、維持更新の費用が増大することが予想されるため、財源を前もって手当てしておくことが必要です。また、第一総合運動場は比較的新しい施設ですが、プールについては既に耐用年数の半分以上の年数が経過しており、10 数年後には大規模な更新投資が必要とされる時期を迎えます。第一、第二運動場ともに周辺施設の整備状況なども勘案し、施設の必要性そのものも含めた検討を進めることが必要です。いずれにせよ、施設の老朽化度合いを、今後の維持更新計画に反映させていくことが必要です。

なお、耐用年数の算定は『減価償却資産の耐用年数等に関する省令』（昭和 40 年大蔵省令第 15 号）に拠っています。

また、各施設の使用料を各団体で比較しました。

| 施設名             | 箕面市   | 池田市                       | 芦屋市                                | 摂津市  | 高槻市                     | 吹田市  | 豊中市   | 茨木市                                   |
|-----------------|---|---------------------------|------------------------------------|--|-------------------------|--|---|---------------------------------------|
| 体育館             | 平日(午前・午後・夜間)<br>土休日3割増  | 平日(午前・午後・夜間)<br>土休日3割増    | 午前・午後・夜間<br>(平日・休日の区分不明)           | 平日(午前・午後・夜間・全日)<br>土休日2割増  | 午前・午後・夜間・全日(平日・休日の区分不明) | 不明   | 平日(午前・午後・夜間・全日)<br>土休日2割増                       | 午前・午後・夜間・全日(平日・休日の区分不明)               |
| アリーナ(1/3面)      | バレーボールコート3面分<br>=約600㎡<br>バスケットボールコート2面<br>バドミントンコート12面<br>卓球台36台 | 1,500円～<br>2,000円         | 3,800円～<br>5,200円                  | 5,100円～<br>10,200円<br>(バスケットボールコート1面分)                                       | 1,500円～<br>12,000円      | 9,000円～40,200円<br>(1,665㎡分、半面の貸出あり、料金は上記の半額) | 10,800円～<br>36,000円<br>(バスケットボールコート2面分)         | 2,600円～<br>6,500円<br>(バスケットボールコート1面分) |
| 大体育室(1/2面)      | バレーボールコート2面分<br>=約400㎡<br>バスケットボールコート2面<br>バドミントンコート8面<br>卓球台25台  | 1,500円～<br>2,000円         | 1,800円～<br>3,000円                  | 5,100円～<br>10,200円<br>(同上)   | 不明                      | 3,600円～16,000円<br>(656㎡分、半面の貸出あり、料金は上記の半額)   | 特に該当なし  | 特に該当なし                                |
| 小体育室 / サブアリーナ   | バレーボールコート1面分<br>=約200㎡<br>バスケットボールコート1面<br>バドミントンコート3面<br>卓球台14台  | 1,500円～<br>2,000円         | 1,400円～<br>2,300円                  | 600円～<br>1,800円  | 不明                      | 1,400円～<br>10,000円                           | 1,800円～<br>13,500円                              | 1,000円～<br>6,500円                     |
| 会議室             | 600円～<br>800円   |                           | 600円～<br>3,400円                    | 不明   | 300円～<br>6,000円         |  | 450円～<br>3,600円                                 | 250円～<br>650円                         |
| トレーニングルーム       | 200円  |                           | 300円                               | 不明   | 220円                    |  |   |                                       |
| 武道館             | 平日(午前・午後・夜間)<br>土休日3割増  | 平日(午前・午後・夜間)              | 午前・午後・夜間<br>(平日・休日の区分不明)           | 不明   |                         | 不明   |   | 午前・午後・夜間・全日(平日・休日の区分不明)               |
| 武道場             | 256畳(=約440㎡)又は<br>床の間522㎡   | 1,200円～<br>1,600円         | 1,300円～<br>2,200円                  | 1,700円～<br>6,100円  | 1,400円～<br>10,000円      |  | 2,700円～<br>18,000円<br>(420畳当たり料金)               | 2000円                                 |
| 会議室             | 600円～<br>800円   |                           | 600円～<br>3,400円                    |  | 300円～<br>6,000円         |  | 450円～<br>9,000円                                 | 特に該当なし                                |
| 野球場             | 軟式野球専用<br>両翼・91M、センター:<br>106M                                    | 平日2時間<br>1,000円<br>土休日3割増 | 平日2時間<br>2,000円<br>土休日3割増          | 2時間<br>3,600円<br>(平日・休日の区分不明)  | 不明                      | 1時間<br>500円<br>(平日・休日の区分不明)                  | ・平日2時間<br>2,000円～12,000円<br>土休日2割増<br>無料球場も有り   | 1時間<br>650円<br>(平日・休日の区分不明)           |
| テニスコート(1面)      | クレイコート3面<br>人工芝コート7面  | 平日2時間<br>500円<br>土休日3割増   | 平日1時間<br>800円～<br>1,000円<br>土休日3割増 | 2時間<br>1,200円<br>(平日・休日の区分不明)  | 不明                      | 1時間<br>500円<br>(平日・休日の区分不明)                  | ・平日2時間<br>900円～<br>2,000円<br>土休日2割増<br>無料コートも有り | 1時間<br>500円<br>(平日・休日の区分不明)           |
|                 |   | 平日2時間<br>600円             |                                    |  |                         |  |   |                                       |
| グラウンド(1/2面)     | 300mトラック<br>陸上競技・ソフトボール・<br>サッカー                                  | 平日2時間<br>500円<br>土休日3割増   | 平日2時間<br>500円<br>土休日3割増            | (専用使用)<br>平日 1時間<br>4,000円<br>土日祝 1時間<br>4,800円<br>(一般使用)<br>大人 1日1回<br>400円 | 不明                      | 1時間<br>500円<br>(平日・休日の区分不明)<br>無料施設も有り       | 平日1時間<br>1,200円<br>土休日2割増                       | 1時間<br>650円<br>(平日・休日の区分不明)           |
| 屋外プール<br>(大人一回) | 200円  | -                         | 400円                               | -  | 500円                    | 2時間200円<br>(超過1時間ごとに200円追加)                  | -   | 3時間250円<br>(超過1時間ごとに120円追加)           |

(1) 体育館及び武道館

貸出面積は自治体によって様々ですが、箕面市は比較的料金が低く設定されています。特に夜間との格差をつけるなど、料金体系を見直す余地があると考えられます。

(2) 野球場

施設の規模や設備を見ると、箕面市の野球場は池田市及び芦屋市の野球場に似通っていますが、一方で、料金は 2 市と比較して低く設定されています。料金を見直す余地があると考えられます。

(3) テニスコート

貸出面積は自治体によって様々ですが、箕面市は比較的料金が低く設定されています。特に夜間との格差をつけるなど、料金体系を見直す余地があると考えられます。

(4) グラウンド

設備状況が類似している池田市、高槻市及び茨木市の料金を比較すると、高槻市及び茨木市に比べ、箕面市、池田市は低く設定されています。

(5) 屋外プール

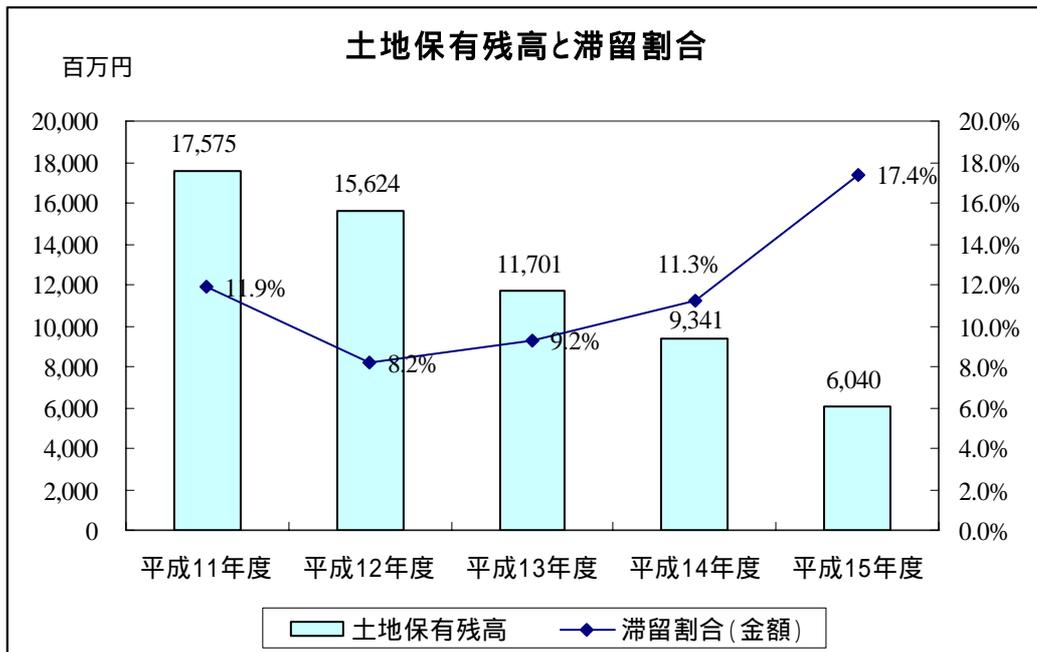
スライダーを設けるなど大掛かりなレジャー系の屋外プール(高槻市など)を対象外として料金比較すると、箕面市は料金が低く設定されており、料金を見直す余地があると考えられます。また、混雑緩和のためにも、吹田市、茨木市のように超過料金を収受することも検討する余地があります。

## 第4. 個別論点

これまでは普通会計を中心に分析しましたが、以下では普通会計以外の会計のなかで、今後、普通会計に大きな影響を及ぼすものを中心にまとめています。

### 1. 土地開発公社

土地開発公社の土地保有残高及び滞留割合は以下のとおりです。

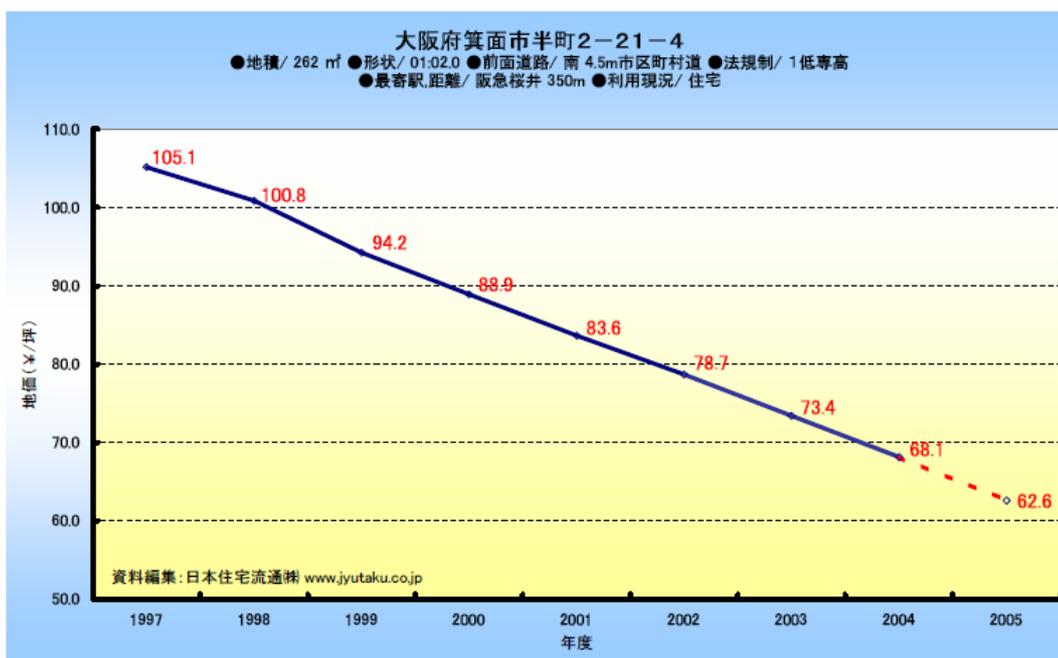


滞留している土地は、「公有地の拡大の推進に関する法律」(以下「公拡法」という。)による先買事業であり、代替地として先行取得した土地です。健全化計画の対象地に振り分け、それ以外のもは民間売却しているようですが、平成15年度でも17.4%の土地が滞留となっています。このように先行取得を行っても、土地開発公社に残ってしまう状況になっており、土地保有残高が減少していることもあいまって、滞留割合は増加傾向にあります。

また、箕面市土地開発公社は、公拡法が昭和47年9月に施行されたことにより、昭和48年5月に設立されています。この法律では、都市の健全な発展と秩序ある整備を促進するため必要な土地の先買に関する制度の整備、地方公共団体に代わって土地の先行取得を行なうこと等を目的とする土地開発公社の創設その他の措置を講ずることにより、公有地の拡大の計画的な推進を図り、もって地域の秩序ある整備と公共の福祉の増進に資することを目的とされています。しかし、当時は高度経済成長期で地価が上昇している段階であり、土地開発公社は一定の役割を果たし

ていましたが、次ページのグラフにあるように現在では地価は下落し続けています。よって、先行取得しても損失が膨らむだけで、法律制定時のメリットも享受できません。また、公社の土地保有残高が減少していることから、市の土地取得ニーズも低下しているものと考えられます。よって、今後は存廃も含めた検討を行う必要があります。

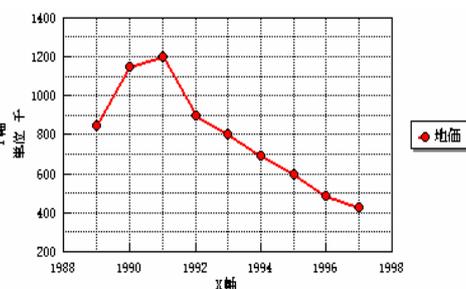
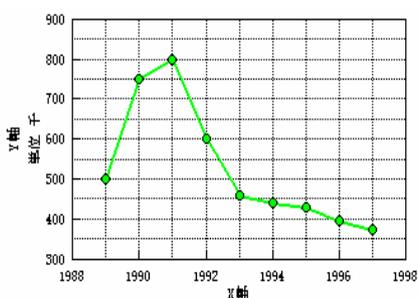
大阪府箕面市基準地坪単価推移



2005年の計数については全体の下落率を按分して算出した傾向値です。

(出所: 日本住宅流通株式会社ホームページから抜粋([www.jyutaku.co.jp](http://www.jyutaku.co.jp)))

< 住宅地 (百楽荘2丁目144番外) >      < 商業地 (箕面2丁目491番外) >



(注) いずれも 1 m<sup>2</sup>あたりの金額

(出所: 株式会社川端不動産研究所ホームページから抜粋 (<http://www31.ocn.ne.jp/~reap/index.html>))

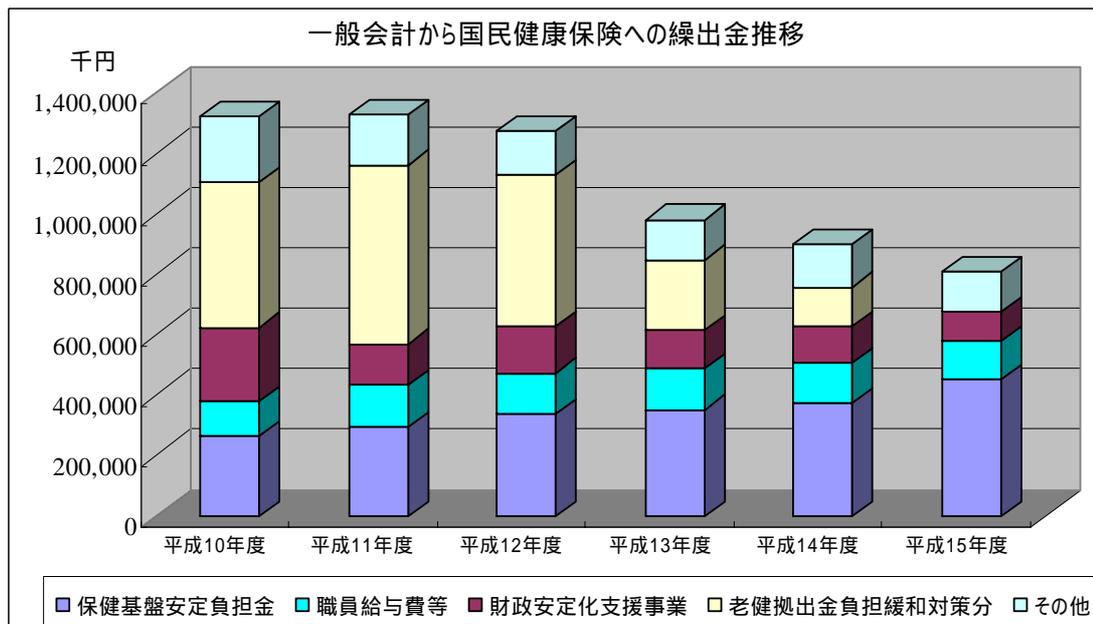
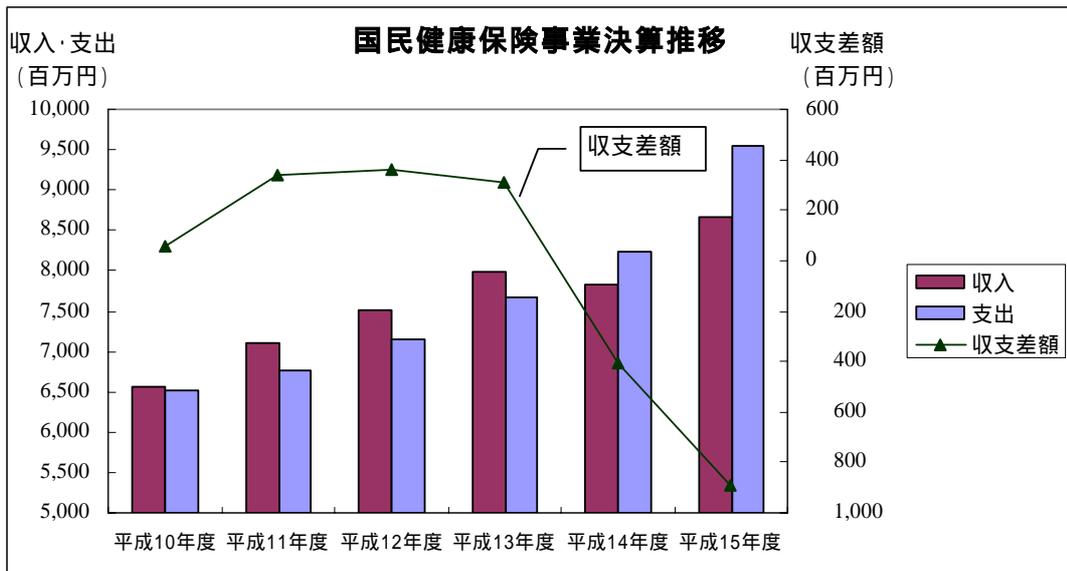
## 2. 国民健康保険事業

国民健康保険の状況は以下のとおりです。

国民健康保険事業決算の時系列比較

(単位:百万円)

|      | 平成10年度 | 平成11年度 | 平成12年度 | 平成13年度 | 平成14年度 | 平成15年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 収入   | 6,568  | 7,102  | 7,511  | 7,979  | 7,822  | 8,665  |
| 支出   | 6,510  | 6,765  | 7,150  | 7,667  | 8,227  | 9,556  |
| 収支差額 | 58     | 338    | 361    | 312    | 405    | 890    |



平成 14 年度から支出が収入を上回る状態になりましたが、その主要因は支出のなかで保険給付費、老人保健拠出金、介護給付費納付金が大幅に増加していることです。特に老人保健拠出金は大幅に増加しています。保険料の引き上げにより収入も増加していますが、それを上回るペースで給付費等が増加している状況です。

また、一般会計から国民健康保険特別会計への繰出金が減少していますが、法定外の繰出金である老健拠出金負担緩和対策分を減少させていることが主因です。従来は約 5 億円の繰り出しをしていましたが、国民健康保険特別会計としての収支をはっきりさせるために、政策的に平成 14 年度に減額、平成 15 年度からゼロにしています。他団体でもほとんどが収支がマイナスとなっており、国の制度を含めた構造的な問題になっていると考えられます。箕面市においても今後も高齢化が進むことや、多くの他団体でも一般会計から繰り入れを行わざるを得ない状況を考えれば、制度全体の改革なくしては税を投入しなければ成り立たない状況になっています。

### 3. 病院事業

#### (1) 一般会計からの繰出金について

平成 15 年度の繰出金等の状況は以下のとおりです。

| 項目                   | 箕面市       | 5市平均      | 差額     | 池田市     | 芦屋市     | 豊中市       | 吹田市       | 東海市     |
|----------------------|-----------|-----------|--------|---------|---------|-----------|-----------|---------|
| 病院事業会計に対する繰出金等(千円)   | 1,128,471 | 1,093,397 | 35,074 | 980,788 | 877,724 | 1,518,612 | 1,341,000 | 748,862 |
| 住民一人当たり病院事業会計に対する繰出金 | 9,182     | 6,971     | 2,212  | 9,873   | 9,793   | 3,922     | 3,882     | 7,383   |

病院事業に対する繰出金等(出資金、貸付金も含んでいます)について、病院事業を有している他団体と比較したところ、市民 1 人当たりの金額が他団体平均と比較して大きいことが明らかになりました。平成 15 年度の場合、負担金 8 億 97 百万円のほか、出資金(自己資本金)として 2 億 31 百万円の繰り出しを行っていることも要因と考えられます。また、平成 14 年度以前には補助金も拠出されていましたが、病院事業は本来は独立採算原則で運営されるべきですから、病院事業経営に改善すべき点がないか詳細に検討したうえで、繰出金拠出の適切性を詳細に検討する必要があります。

#### (2) 経営課題の解決について

開設から 24 年が経過し、周辺の医療機関との競合の状況、市民ニーズ、社会情勢が急激

に変化しているなかで、有能な人材を維持、確保するための評価・給与制度や組織のあり方などの見直しの早期具体化を検討する時期に来ているものと考えます。

医療機関は労働集約型であるため、そこで働く職員により全体の業務遂行の質が大きく左右されます。特に箕面市立病院では「救急・入院・高度医療への特化」を目標として掲げつつ、同時に経営改善にも注力していく方針であることから、医療系、事務系を問わず職員のスキルが特に重要となっています。

しかしながら、事務系職員については、自治体内での定期的なローテーションが存在することから、高い業務スキルを持った人材の確保や人材育成が難しいという問題を抱えています。また、医療系職員（特に医師）については、収益の源泉となることから、その人材確保や引止めは更に重要な課題です。実際、スキルに応じた評価・報酬制度の導入を検討していることからその重要性を認識されていることがうかがえます。

このような危機感を持つ自治体病院は他にもあり、すでに解決のためのアクションが取られつつあります。たとえば三重県では、管理職クラスの医師に評価・実績に応じた賞与を支給し、今後は一般医師まで拡大する予定をしています。

#### 三重県立病院医師の業績給の概要

|          |  |
|----------|--|
| 【対象職員】   | 医師管理職（院長、副院長、診療部長等）<br>診療科の長（2006年度以降導入）<br>医師（今後検討） |
| 【支給額】    | 業績給基準額（月額給料ベース）×業績支給率                                |
| 【業績支給率】  | 部次長級：Max2.7月分、課長級：Max1.4月分                           |
| 【評価対象期間】 | 年2回  |

出所：じほう「JapanMedicine（2005/7/6号）」

また、大阪府立病院では地方独立行政法人化への移行により、法人職員化や独自の人材確保・人事制度の導入を進めながら、人材育成や帰属意識の醸成、主体的で柔軟なサービス提供、中長期的な予算執行による柔軟な経営手法の導入などを総合的に進めつつあります。

こうした事例からもわかるとおり、自治体病院がより自立化できる制度に移行し、経営の自由度を高めていくことは、上記課題の解決に非常に有効であり、全国の自治体病院でも競うように検討が開始されています。

箕面市立病院においても、経営健全化計画のなかでこれらの対応を考慮されていますが、こうした組織の全体見直しは、経営健全化の結果として実施されるというのではなく、経営健全化計画の各種の目標達成そのものために非常に有効な手法であり、そのメリットは大きいものです。他の事例の進展をみても、現在想定されているように時間をかけて実施するのではなく、早急に実施すべきと考えます。

より早期の実現目標を立て、今後どのような選択肢をとるべきか、そしてその具体化に向けた検討作業に速やかに移行することが望まれます。

なお、大阪府立病院では地方独立行政法人化について、その意義やメリット等を地方公営企業法全部適用との比較によって検討しています。その内容は『府立の病院改革プログラム - 運営形態の見直し編-』（平成 17 年 3 月）として公表されていますが、参考までにその一部を抜粋・修正したものを下表にて紹介します。

| 主なテーマ                        | 項目               | 地方独立行政法人                                      | 全部適用   |
|------------------------------|------------------|---|--|
| (1) 経営責任と権限を明確にした「自立的な病院運営」  | 事業運営における自立性      | 法人の権限で、適切な権限委譲など現場ニーズに応じたサービス提供が可能            | 行政機構の一部であり、独自性のある運営を行うことは難しい                   |
|                              | 事業の公共性の担保        | 行政的経費及び不採算経費は、府からの運営費交付金で措置される                | 行政的経費及び不採算経費は、一般会計からの繰入金で措置される                 |
|                              | 事務職員の専門性の向上と意識改革 | 独自の採用や外部人材の登用による専門性の向上や病院への帰属意識の高まりによる意識改革を期待 | 府の定期的な人事異動により、病院経営への専門性の蓄積や病院への帰属意識を期待することは難しい |
| (2) 事業目標と業績評価による「成果が見える病院運営」 | 事業目標の設定と業績評価     | サービスの質や業務運営の改善に係る中期目標を設定し、その業務実績についての評価が公表される | 法的には目標、評価の仕組みがなく、管理者の任意に委ねられている                |

|                               |           |  |  |
|-------------------------------|-----------|--|--|
| (3) 弾力的な制度運用による「機動的で効率的な病院運営」 | 予算執行の弾力性  | 単年度予算主義に縛られない中長期的な観点での予算執行が可能であるため、複数年契約など多様な契約手法の活用が可能になる | 単年度予算主義や契約手法の制約があり、弾力性の幅は小さい             |
|                               | 診療時間等の弾力性 | 職員の勤務時間を法人の規定により定めることができる                                  | 管理者が就業規則を定めることができる                       |
|                               | 定数管理      | 職員定数の制約がなく、人件費の枠内で業務量に応じた職員数の対応が可能                         | 条例で職員定数を定める                              |
|                               | 給与制度      | 職務の内容、責任と職員が発揮した能率を考慮して給与を定める                              | 考え方は左記に同様であるが、同じ府の職員として異なる給与制度を導入することは困難 |

なお、病院につきましては、経営健全化計画をもとに別途調査を行いましたので、別冊として添付しています。

#### 4. 基金を財源とした地方債繰上償還の検討

箕面市においては、特定目的基金・土地開発基金・定額運用基金が165億円あり、財政調整基金・減債基金・歳計現金を合わせると266億円ある一方で、352億円の地方債があります(いずれも平成15年度末現在における普通会計の数値)。そこで、地方債を早期償還できれば、金利負担が軽減されることにより、年々の収支が改善され、また、経常収支比率を好転させることも可能と考えられます。よって、基金を利用した地方債の繰上償還について検討した結果、現状は以下のとおりです。

繰上償還できるとすれば市中銀行引受分(98億円)である。

償還財源は財政調整基金74億円、減債基金24億円が利用可能である。

ただし、国からの借入を早期償還するときに補償金の支払が必要なように、市中銀行からの借入の早期償還も、償還しなかった場合の利子負担相当額の手数料の支払が必要となる。

年間の公債利子と基金運用収益の差額1億円の負担軽減による経常収支比率改善は計

算上あり得るが、今後発生する多額な退職金支給に備える(財政調整基金を財源)ためにも、市中銀行からの借入の全額償還は困難な面がある。

補償金が早期償還による金利削減額とほぼ同額であれば、現時点での地方債繰上償還にはあまりメリットがないため、将来にわたって市債発行を低く抑え、中長期的に地方債残高の圧縮を図る必要がある。

上記より、早期償還のメリットはある程度あるものの、市中銀行からの借入でも繰上償還に手数料がかかること、今後の多額な退職金支出に備えることなどを勘案した上で、慎重に検討する必要があります。ただし、中長期的に地方債残高を圧縮することは、積極的に検討していく必要があります。

## 第5. 将来予測

### 1. 経常収支比率の悪化傾向と健全財政に向けての歳入増加、歳出削減目標額

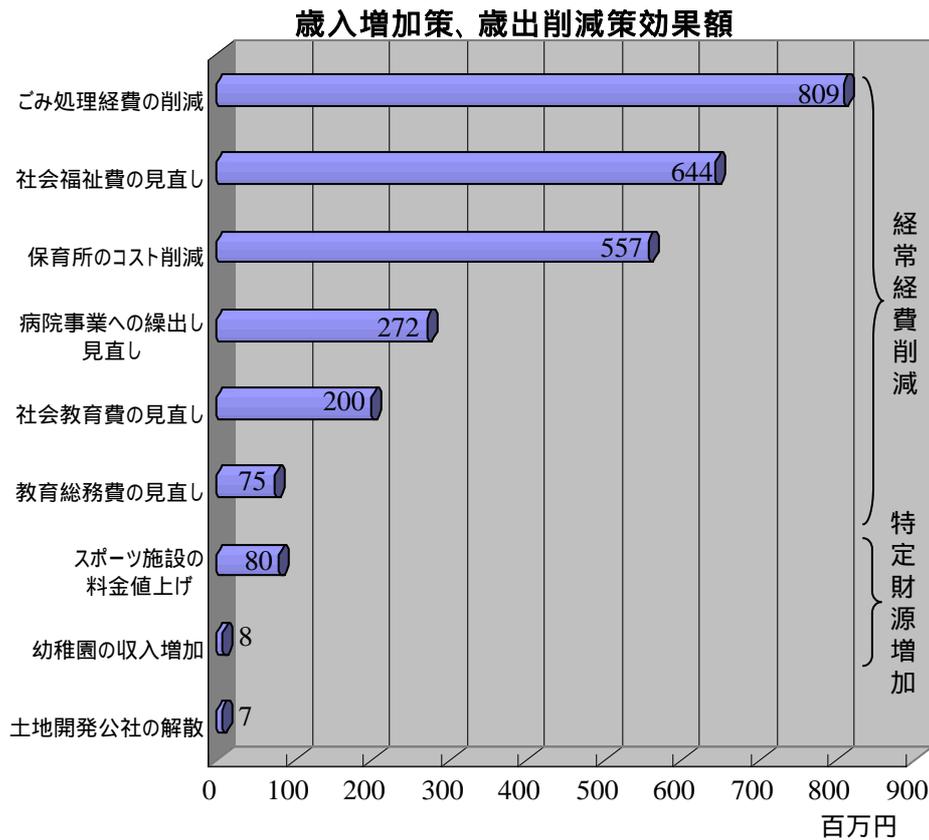
平成16年度の経常収支比率は、箕面市は97.9%、全国市町村の平均値は90.5%、比較対象団体の平均値は93.0%となっており、かなりの危険水準です。財政収支試算(平成17年度策定)によると、平成22年度に109.1%と予測されており、新規投資はほぼ不可能な状況となります。さらに上記の経常収支比率は臨時財政対策債、減税補てん債を歳入(経常収支比率の分母)に算入した数値となっている点について、地方交付税交付団体については、これらの地方債の元利償還金が、地方交付税の算定に含まれる(地方交付税として国から交付される)ため、この計算方法(国の定める計算方法)でかまいませんが、箕面市は、地方交付税「不」交付団体です。つまり、これらの地方債は、箕面市の場合には市独自の負担として償還していかなければならないものであり、市としての確に経常収支比率の状況を把握するためには、歳入として算入すべきものではありません。

このため、これらの地方債を除いて経常収支比率を算出すると、平成16年度は107.0%、平成22年度には110.3%にもなる見込です(以下、本章ではこの考え方で経常収支比率を算出します。)。なお、平成22年度に以下の経常収支比率を実現するためには、歳入増加若しくは歳出削減は以下の金額です。

| H22年度に目標とする経常収支比率 | 歳入増加若しくは歳出削減単年度目標額 |
|-------------------|--------------------|
| 100%              | 23億円               |
| 90%               | 46億円               |
| 80%               | 69億円               |

## 2. シミュレーション結果

これまでの調査結果から、単年度の歳入増加若しくは歳出削減効果額は以下のように見積もることができます。ただし、これらは主だった項目のみをピックアップして、仮に試算したものであり、これら以外の項目について見直しが必要ないという意味ではありません。



なお、上記の算出にあたっては、以下のように計算しています。

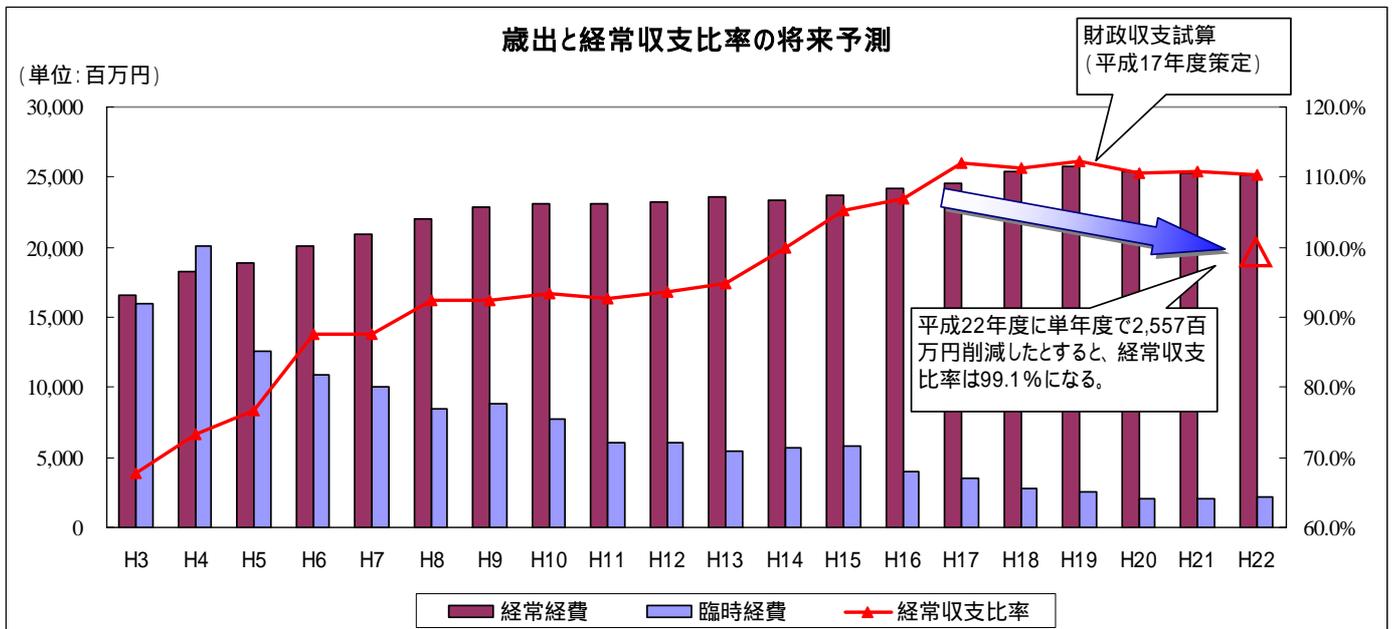
| 項目                 | 説明   |
|--------------------|--|
| ごみ処理経費の削減          | 1トン当たりの処理コストを他団体比較した結果、最も安い処理コストを目標に削減額を算出。                                |
| 社会福祉費の見直し          | 住民一人当たり歳出額を他団体比較して、その差額を箕面市の人口を乗じて算出。                                      |
| 保育所のコスト削減及び幼稚園収入増加 | 保育所は他団体の園児一人当たりコスト額を他団体比較した結果、平均的なコストを目標に削減額を算出。幼稚園は充足率を高めることを主眼に収入増加額を算出。 |
| 病院事業への繰出し見直し       | 住民一人当たり歳出額を他団体比較して、その差額を箕面市の人口を乗じて算出。                                      |
| 社会教育費の見直し          | 住民一人当たり歳出額を他団体比較して、その差額を箕面市の人口を乗じて算出。                                      |
| 教育総務費の見直し          | 住民一人当たり歳出額を他団体比較して、その差額を箕面市の人口を乗じて算出。                                      |
| スポーツ施設の料金値上げ       | 他団体の施設使用料金調査を元に、同水準に利用料金を引き上げれば増加する収入額を算出。                                 |
| 土地開発公社の解散          | 土地開発公社の平成15年度の事務費等。  |

上記より性質別に区分すると以下のようになります。

(百万円)

| 合計     | インパクト |
|--------|-------|
| 経常経費削減 | 2,557 |
| 特定財源増加 | 88    |
| その他    | 7     |
| 合計     | 2,652 |

特に経常経費について、平成 22 年度に単年度で 25 億 57 百万円削減できれば、財政収支試算では平成 22 年度には 110.3%で見込まれている経常収支比率が、99.1%になります。



(注)平成 16 年度までは実績値です。

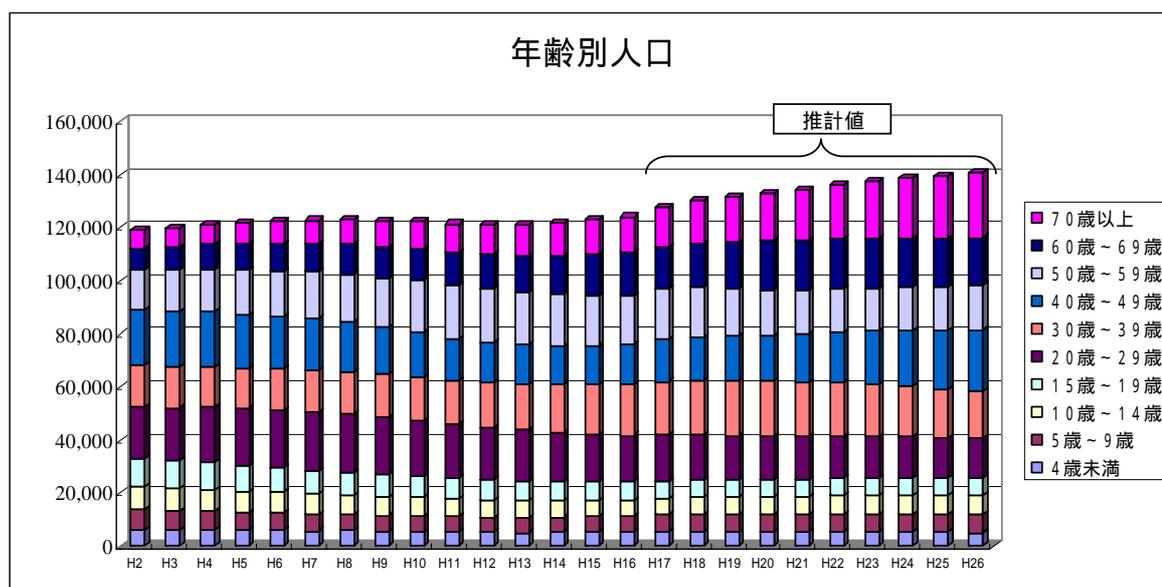
これまでは潤沢な歳入によって多額な設備投資を重ねてきた経緯がありますが、その設備投資が足かせとなり経常経費が増大している要因となっているうえに、ソフト面においても上乘せ横出しや箕面市の単独財源でソフト事業を実施している面が随所に見られ、手厚いサービスが行われています。今後は部門ごとに社会指標と財政分析等で現状を十分に把握した上で、過剰となっているサービスを削減していかなければ、財政が破綻することは明らかです。

### 3. 今後の財政運営に影響を与える要因

現在想定される範囲で、財政的に大きな影響を与える要因は以下のとおりと考えます。

なお、これらは既に財政計画に織り込まれているか、あるいは金額を合理的に見積もることが困難なため、財政シミュレーションの実施にあたっては、その影響額を考慮しておりません。

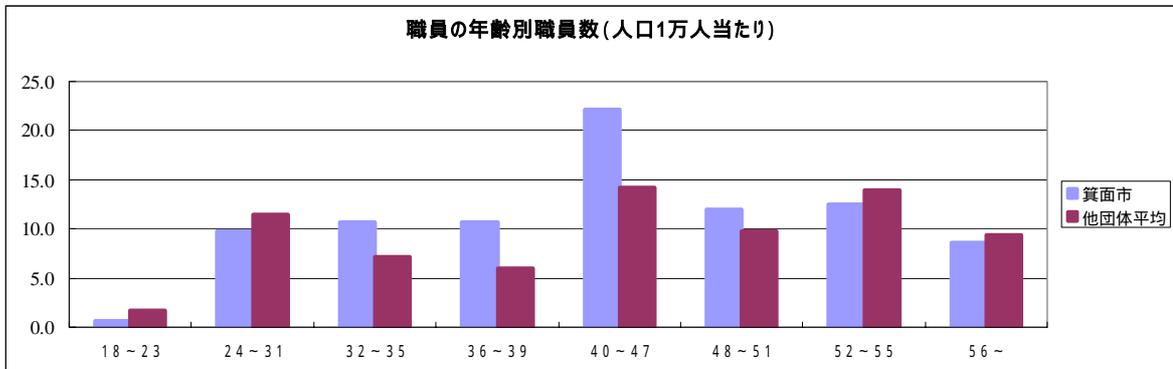
#### (1) 高齢化



人口は増加することが推計されているものの、60歳以上の人口割合が平成15年度が22.9%に対して、平成22年度で28.9%、平成26年度には30.2%になることが予想されています。

## (2) 職員構成のアンバランス

職員の年齢別職員数と構成割合は以下のとおりです。



いわゆる 2007 年問題とも言われている団塊の世代の退職が全国的には懸念されており、箕面市においても同様ですが、このことに加えて箕面市の特徴として、40～47 歳の職員数及び職員割合が他団体と比べて突出しているため、それに対する手当でも長期的に検討しておく必要があります。なお、まずは全体の適正職員数(または目標職員数)の目安を想定することが先決ですが、そのうえで 20 歳代は他団体よりも少ないため、民間企業経験者などの中途採用を積極的に行うことも検討の余地があります。急激に人数が減少したからといって急激に新規採用を増加させては将来に同様の課題を残すだけです。そのためにも職員総数と世代間のバランスを考慮した長期的な職員採用計画が必要です。

## (3) 影響額の算出が困難な事業

将来予測を行うにあたっては、それに影響する項目を把握する必要がありますが、金額が合理的に算出できなければなりません。現段階ではその計算ができませんが、もし事業化される場合には、多額の拠出になることが見込まれる項目は以下のとおりです。

- 北大阪急行の延伸

以上

## 第 6. 参考資料

### 1. 分析に利用した比較対象団体

財政分析及び指標分析において他団体数値と比較していますが、その比較した団体を選定した方法は以下のとおりです。なお、分析手法によってはデータの入手ができなかった団体がありますが、特に断りのない場合は 13 団体で比較しています。また、保育所については P.31 で記したとおりです。

#### (1) 比較対象団体の選定基準

総務省が発行する「類似団体別市町村財政指数表」における市町村類型で、箕面市と同じ類型である「 - 5」の 38 団体のうち以下の基準により比較対象団体を選定しました。なお、地域性の観点から、北摂地区を中心とした団体も抽出しています。

大都市近郊(東京周辺、名古屋周辺、大阪周辺)

山地と平野部の両方がある(土木費による社会資本整備の水準は地形がかなり影響すると考えられるため)

面積、人口密度が同程度

#### (2) 比較対象団体

地域性及び以下に記載した理由により、以下の団体を比較対象団体とします。

|         |          |        |
|---------|----------|--------|
| 大阪府池田市  | 大阪府摂津市   | 大阪府茨木市 |
| 大阪府高槻市  | 大阪府豊中市   | 大阪府吹田市 |
| 兵庫県芦屋市  |          |        |
| 東京都小金井市 | 東京都国分寺市  | 愛知県東海市 |
| 愛知県大府市  | 大阪府河内長野市 | 奈良県生駒市 |

まず、地域性により、北摂地区 6 市と芦屋市を選定しました。

次に、大都市近郊の団体の中から、東京都の 2 つの団体は、武蔵野の緑と水が豊かなところから抽出しました。愛知県には - 5 に区分される自治体がありませんでしたが、農業都市であるものの、名古屋市に隣接しておりベッドタウンとなっている、面積、人口密度が近似していることから抽出しました。近畿圏は、大阪府内から河内長野市を、また、生駒市は山地があり大都市近郊住宅街ということで比較対象団体としました。

### (3) 比較対象団体の情報

「(1). 比較対象団体の選定基準」 によって選定した自治体のデータは以下のとおりであり(北摂地区及び芦屋市除く)、このなかから「(2). 比較対象団体」に記載した 13 団体を選定しています。

| 団体名  | 団体名                 | 面積 (km <sup>2</sup> ) | 人口密度 (人/km <sup>2</sup> ) | 人口 (人)  |
|------|---------------------|-----------------------|---------------------------|---------|
| 大阪府  | 箕面市                 | 47.84                 | 2,547                     | 121,847 |
| 埼玉県  | 鴻巣市 <sup>こうのす</sup> | 35.87                 | 2,311                     | 82,889  |
|      | 戸田市 *               | 18.17                 | 5,939                     | 107,906 |
|      | 朝霞市 *               | 18.38                 | 6,543                     | 120,255 |
|      | 富士見市 *              | 19.70                 | 5,239                     | 103,199 |
| 東京都  | 昭島市 *               | 17.33                 | 6,249                     | 108,288 |
|      | 小金井市 *              | 11.33                 | 9,566                     | 108,387 |
|      | 国分寺市 *              | 11.48                 | 9,654                     | 110,832 |
|      | 東久留米市 *             | 12.92                 | 8,779                     | 113,428 |
| 神奈川県 | 伊勢原市                | 55.52                 | 1,741                     | 96,653  |
|      | 海老名市 *              | 26.48                 | 4,498                     | 119,110 |
|      | 座間市 *               | 17.58                 | 7,176                     | 126,150 |
| 愛知県  | 東海市 ( 4 ) *         | 43.36                 | 2314                      | 100,333 |
|      | 大府市 ( 4 )           | 33.68                 | 2252                      | 75,837  |
| 兵庫県  | 三田市 *               | 210.22                | 536                       | 112,579 |
| 大阪府  | 河内長野市 *             | 109.61                | 1,106                     | 121,241 |
|      | 富田林市 *              | 39.66                 | 3,161                     | 125,368 |
|      | 泉佐野市 *              | 54.38                 | 1,839                     | 100,023 |
| 奈良県  | 生駒市 *               | 53.18                 | 2,140                     | 113,810 |

(注) 面積、人口密度、人口は、2004 年版都市データパック(東洋経済)から抽出した。

なお、北海道室蘭市 \*、同江別市 \*、同千歳市、茨城県取手市、千葉県我孫子市、同鎌ヶ谷市 \*、同四街道市、奈良県橿原市 \*、三重県伊勢市、広島県廿日市市、山口県周南市、福岡県飯塚市、同筑紫野市、同春日市 \*、同大野城市、同宗像市、大分県別府市 \*、沖縄県宜野湾市、同浦添市 \*、同沖縄市 \* は地域性により上記の表からは外している。なお、大阪府池田市、兵庫県芦屋市はすでに比較団体に含めている。

上記は財政の類型ですが、上記以外にも定員管理上の類似団体があり(箕面市は G- )、それに該当する自治体には \* を付しています。\* 以外には、以下の団体が箕面市と同じ類型となっています。なお、大阪府池田市と兵庫県芦屋市は F- であるため、箕面市とは違う類型となっています。

す。

< 上表以外の定員管理上の類似団体 >

福島県会津若松市、群馬県桐生市、同伊勢崎市、埼玉県上福岡市、同三郷市、石川県小松市、岐阜県多治見市、静岡県三島市、同富士宮市、同焼津市、愛知県瀬戸市、同半田市、三重県松阪市、同桑名市、滋賀県彦根市、同草津市、大阪府松原市、同大東市、同羽曳野市、山口県防府市、同岩国市、愛媛県今治市、同新居浜市、宮崎県延岡市

## 2. 比較バランスシート

(単位：千円)

|                    | 平成12年度末            | 平成13年度末            |               | 平成14年度末            |               | 平成15年度末            |               | 増減                |              |
|--------------------|--------------------|--------------------|---------------|--------------------|---------------|--------------------|---------------|-------------------|--------------|
|                    | 金額                 | 金額                 | 前年比           | 金額                 | 前年比           | 金額                 | 前年比           | 金額                | 増減率          |
| <b>【資産の部】</b>      |                    |                    |               |                    |               |                    |               |                   |              |
| 1. 有形固定資産          |                    |                    |               |                    |               |                    |               |                   |              |
| (1) 総務費            | 12,530,396         | 12,477,734         | 99.6%         | 12,756,025         | 102.2%        | 12,664,340         | 99.3%         | 133,944           | 1.1%         |
| (2) 民生費            | 7,108,058          | 6,896,713          | 97.0%         | 6,712,036          | 97.3%         | 6,647,962          | 99.0%         | -460,096          | -6.5%        |
| (3) 衛生費            | 38,704,727         | 37,243,045         | 96.2%         | 35,735,698         | 96.0%         | 34,270,790         | 95.9%         | -4,433,937        | -11.5%       |
| (4) 労働費            | 57,873             | 215,448            | 372.3%        | 501,011            | 232.5%        | 479,067            | 95.6%         | 421,194           | 727.8%       |
| (5) 農林水産業費         | 1,392,057          | 1,327,674          | 95.4%         | 1,277,670          | 96.2%         | 1,222,688          | 95.7%         | -169,369          | -12.2%       |
| (6) 商工費            | 270,342            | 246,533            | 91.2%         | 222,800            | 90.4%         | 199,065            | 89.3%         | -71,277           | -26.4%       |
| (7) 土木費            | 65,063,901         | 68,828,066         | 105.8%        | 73,947,497         | 107.4%        | 80,982,764         | 109.5%        | 15,918,863        | 24.5%        |
| (8) 消防費            | 2,385,883          | 2,291,091          | 96.0%         | 2,179,985          | 95.2%         | 2,163,972          | 99.3%         | -221,911          | -9.3%        |
| (9) 教育費            | 63,810,273         | 63,174,384         | 99.0%         | 62,602,410         | 99.1%         | 61,619,724         | 98.4%         | -2,190,549        | -3.4%        |
| (10) その他           | 5,006,437          | 4,985,915          | 99.6%         | 4,964,834          | 99.6%         | 4,943,760          | 99.6%         | -62,677           | -1.3%        |
| 計                  | 196,329,947        | 197,686,603        | 100.7%        | 200,899,966        | 101.6%        | 205,194,132        | 102.1%        | 8,864,185         | 4.5%         |
| (うち土地)             | 106,762,707        | 106,628,985        | 99.9%         | 110,688,267        | 103.8%        | 115,647,718        | 104.5%        | 8,885,011         | 8.3%         |
| <b>有形固定資産合計</b>    | <b>196,329,947</b> | <b>197,686,603</b> | <b>100.7%</b> | <b>200,899,966</b> | <b>101.6%</b> | <b>205,194,132</b> | <b>102.1%</b> | <b>8,864,185</b>  | <b>4.5%</b>  |
| 2. 投資等             |                    |                    |               |                    |               |                    |               |                   |              |
| (1) 投資及び出資金        | 12,997,554         | 12,998,607         | 100.0%        | 13,192,736         | 101.5%        | 13,617,861         | 103.2%        | 620,307           | 4.8%         |
| (2) 貸付金            | 349,754            | 345,292            | 98.7%         | 606,467            | 175.6%        | 1,886,966          | 311.1%        | 1,537,212         | 439.5%       |
| (3) 基金             |                    |                    |               |                    |               |                    |               |                   |              |
| 特定目的基金             | 15,774,361         | 14,525,942         | 92.1%         | 11,661,013         | 80.3%         | 10,784,461         | 92.5%         | -4,989,900        | -31.6%       |
| 土地開発基金             | 2,656,006          | 2,658,529          | 100.1%        | 2,660,616          | 100.1%        | 2,662,725          | 100.1%        | 6,719             | 0.3%         |
| 定額運用基金             | 2,826,534          | 3,220,318          | 113.9%        | 3,152,569          | 97.9%         | 3,039,674          | 96.4%         | 213,140           | 7.5%         |
| 基金計                | 21,256,901         | 20,404,789         | 96.0%         | 17,474,198         | 85.6%         | 16,486,860         | 94.3%         | -4,770,041        | -22.4%       |
| (4) 退職手当組合積立金      | 0                  | 0                  | -             | 0                  | -             | 0                  | -             | 0                 | 0            |
| <b>投資等合計</b>       | <b>34,604,209</b>  | <b>33,748,688</b>  | <b>97.5%</b>  | <b>31,273,401</b>  | <b>92.7%</b>  | <b>31,991,687</b>  | <b>102.3%</b> | <b>-2,612,522</b> | <b>-7.5%</b> |
| 3. 流動資産            |                    |                    |               |                    |               |                    |               |                   |              |
| (1) 現金・預金          |                    |                    |               |                    |               |                    |               |                   |              |
| 財政調整基金             | 7,446,868          | 7,133,534          | 95.8%         | 6,438,438          | 90.3%         | 6,441,271          | 100.0%        | -1,005,597        | -13.5%       |
| 減価基金               | 2,384,636          | 2,653,788          | 111.3%        | 2,655,009          | 100.0%        | 2,806,366          | 105.7%        | 421,730           | 17.7%        |
| 歳計現金               | 1,082,480          | 1,598,190          | 147.6%        | 1,892,277          | 118.4%        | 887,013            | 46.9%         | -195,467          | -18.1%       |
| 現金・預金計             | 10,913,984         | 11,385,512         | 104.3%        | 10,985,724         | 96.5%         | 10,134,650         | 92.3%         | -779,334          | -7.1%        |
| (2) 未収金            |                    |                    |               |                    |               |                    |               |                   |              |
| 地方税                | 1,880,817          | 1,611,171          | 85.7%         | 1,546,547          | 96.0%         | 1,521,671          | 98.4%         | -359,146          | -19.1%       |
| その他                | 46,036             | 59,445             | 129.1%        | 59,426             | 100.0%        | 65,735             | 110.6%        | 19,699            | 42.8%        |
| 未収金計               | 1,926,853          | 1,670,616          | 86.7%         | 1,605,973          | 96.1%         | 1,587,406          | 98.8%         | -339,447          | -17.6%       |
| <b>流動資産合計</b>      | <b>12,840,837</b>  | <b>13,056,128</b>  | <b>101.7%</b> | <b>12,591,697</b>  | <b>96.4%</b>  | <b>11,722,056</b>  | <b>93.1%</b>  | <b>-1,118,781</b> | <b>-8.7%</b> |
| <b>資産合計</b>        | <b>243,774,993</b> | <b>244,491,419</b> | <b>100.3%</b> | <b>244,765,064</b> | <b>100.1%</b> | <b>248,907,875</b> | <b>101.7%</b> | <b>5,132,882</b>  | <b>2.1%</b>  |
| <b>【負債の部】</b>      |                    |                    |               |                    |               |                    |               |                   |              |
| 1. 固定負債            |                    |                    |               |                    |               |                    |               |                   |              |
| (1) 地方債<br>(地方債残高) | 26,062,830         | 27,296,575         | 104.7%        | 27,619,366         | 101.2%        | 31,817,750         | 115.2%        | 5,754,920         | 22.1%        |
| (2) 債務負担行為         | 28,661,378         | 30,096,093         | 105.0%        | 30,925,443         | 102.8%        | 35,221,463         | 113.9%        | 6,560,085         | 22.9%        |
| 物件の購入等             | 464,875            | 388,830            | 83.6%         | 315,981            | 81.3%         | 250,232            | 79.2%         | -214,643          | -46.2%       |
| 債務保証又は損失補填         | 0                  | 0                  | -             | 0                  | -             | 0                  | -             | 0                 | 0            |
| 債務負担行為計            | 464,875            | 388,830            | 83.6%         | 315,981            | 81.3%         | 250,232            | 79.2%         | -214,643          | -46.2%       |
| (3) 退職給与引当金        | 9,187,406          | 9,063,237          | 98.6%         | 8,834,402          | 97.5%         | 8,784,969          | 99.4%         | -402,437          | -4.4%        |
| <b>固定負債合計</b>      | <b>35,715,111</b>  | <b>36,748,642</b>  | <b>102.9%</b> | <b>36,769,749</b>  | <b>100.1%</b> | <b>40,852,951</b>  | <b>111.1%</b> | <b>5,137,840</b>  | <b>14.4%</b> |
| 2. 流動負債            |                    |                    |               |                    |               |                    |               |                   |              |
| (1) 翌年度償還予定額       | 2,598,548          | 2,799,518          | 107.7%        | 3,306,077          | 118.1%        | 3,403,713          | 103.0%        | 805,165           | 31.0%        |
| (2) 翌年度繰上充用金       | 0                  | 0                  | -             | 0                  | -             | 0                  | -             | 0                 | 0            |
| <b>流動負債合計</b>      | <b>2,598,548</b>   | <b>2,799,518</b>   | <b>107.7%</b> | <b>3,306,077</b>   | <b>118.1%</b> | <b>3,403,713</b>   | <b>103.0%</b> | <b>805,165</b>    | <b>31.0%</b> |
| <b>負債合計</b>        | <b>38,313,659</b>  | <b>39,548,160</b>  | <b>103.2%</b> | <b>40,075,826</b>  | <b>101.3%</b> | <b>44,256,664</b>  | <b>110.4%</b> | <b>5,943,005</b>  | <b>15.5%</b> |
| <b>【正味資産の部】</b>    |                    |                    |               |                    |               |                    |               |                   |              |
| 1. 有形固定資産形成財源      |                    |                    |               |                    |               |                    |               |                   |              |
| (1) 国庫支出金          | 15,202,459         | 15,015,398         | 98.8%         | 15,037,922         | 100.2%        | 15,387,627         | 102.3%        | 185,168           | 1.2%         |
| (2) 都道府県支出金        | 3,646,969          | 3,553,487          | 97.4%         | 3,482,914          | 98.0%         | 3,422,557          | 98.3%         | -224,412          | -6.2%        |
| (3) 一般財源等          | 186,611,906        | 186,374,374        | 99.9%         | 186,168,402        | 99.9%         | 185,841,027        | 99.8%         | -770,879          | -0.4%        |
| <b>正味資産合計</b>      | <b>205,461,334</b> | <b>204,943,259</b> | <b>99.7%</b>  | <b>204,689,238</b> | <b>99.9%</b>  | <b>204,651,211</b> | <b>100.0%</b> | <b>-810,123</b>   | <b>-0.4%</b> |
| <b>負債・正味資産合計</b>   | <b>243,774,993</b> | <b>244,491,419</b> | <b>100.3%</b> | <b>244,765,064</b> | <b>100.1%</b> | <b>248,907,875</b> | <b>101.7%</b> | <b>5,132,882</b>  | <b>2.1%</b>  |

増減は平成15年度末と平成12年度末の比較。

# 他団体比較資料(バランスシート)

## 他団体比較資料

| 《人口》  | 15年度     |
|-------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 人口(人) | 池田市(大阪府) | 高槻市(大阪府) | 吹田市(大阪府) | 豊中市(大阪府) | 茨木市(大阪府) | 東海市(愛知県) | 大府市(愛知県) | 生駒市(奈良県) | 芦屋市(兵庫県) |
|       | 99,340   | 352,415  | 345,456  | 387,223  | 262,692  | 101,429  | 75,273   | 113,885  | 89,625   |

総務省自治行政局市町村課が公表している「住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数(平成16年3月31日現在)」

| 《社会資本形成の世代間負担率》 | (単位:百万円)      |                |                |                |                |                |               |                |                |              |
|-----------------|---------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|---------------|----------------|----------------|--------------|
|                 | 池田市(大阪府)      | 高槻市(大阪府)       | 吹田市(大阪府)       | 豊中市(大阪府)       | 茨木市(大阪府)       | 東海市(愛知県)       | 大府市(愛知県)      | 生駒市(奈良県)       | 芦屋市(兵庫県)       |              |
| 有形固定資産残高        | 89,830        | 334,941        | 288,190        | 340,826        | 321,637        | 155,720        | 75,966        | 147,443        | 246,353        | 100.0%       |
| 正味資産内訳          |               |                |                |                |                |                |               |                |                |              |
| 国庫支出金           | 12,200        | 49,693         | 30,760         | 45,383         | 28,206         | 12,438         | 7,444         | 23,218         | 64,607         | 26.2%        |
| 都道府県支出金         | 4,170         | 10,095         | 8,000          | 6,754          | 8,611          | 6,486          | 3,139         | 1,461          | 453            | 0.2%         |
| 一般財源等           | 45,170        | 220,049        | 201,080        | 158,517        | 236,999        | 128,289        | 56,330        | 102,224        | 83,630         | 33.9%        |
| <b>正味資産合計</b>   | <b>61,540</b> | <b>279,836</b> | <b>239,840</b> | <b>210,654</b> | <b>273,816</b> | <b>147,213</b> | <b>66,913</b> | <b>126,903</b> | <b>148,690</b> | <b>60.4%</b> |
| 負債:市債           | 35,590        | 65,288         | 68,030         | 126,660        | 49,620         | 26,627         | 13,431        | 34,206         | 112,779        | 45.8%        |

| 《歳入額対資産比率》    | (単位:百万円)    |             |             |             |             |             |             |             |             |  |
|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--|
|               | 池田市(大阪府)    | 高槻市(大阪府)    | 吹田市(大阪府)    | 豊中市(大阪府)    | 茨木市(大阪府)    | 東海市(愛知県)    | 大府市(愛知県)    | 生駒市(奈良県)    | 芦屋市(兵庫県)    |  |
| 歳入合計(a)       | 32,304      | 100,365     | 102,461     | 115,267     | 74,390      | 35,364      | 21,787      | 34,958      | 41,766      |  |
| 資産合計(b)       | 109,710     | 374,820     | 342,090     | 382,557     | 337,510     | 187,439     | 84,300      | 169,176     | 283,207     |  |
| 歳入額対資産比率(b/a) | <b>3.40</b> | <b>3.73</b> | <b>3.34</b> | <b>3.32</b> | <b>4.54</b> | <b>5.30</b> | <b>3.87</b> | <b>4.84</b> | <b>6.78</b> |  |

| 《有形固定資産行政目的別構成割合》 | (単位:百万円)      |                |                |                |                |                |               |                |                |               |
|-------------------|---------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|---------------|----------------|----------------|---------------|
|                   | 池田市(大阪府)      | 高槻市(大阪府)       | 吹田市(大阪府)       | 豊中市(大阪府)       | 茨木市(大阪府)       | 東海市(愛知県)       | 大府市(愛知県)      | 生駒市(奈良県)       | 芦屋市(兵庫県)       |               |
| 総務費               | 7,390         | 20,029         | 13,290         | 19,582         | 22,841         | 3,844          | 7,928         | 16,024         | 9,419          | 3.8%          |
| 民生費               | 2,500         | 9,207          | 11,610         | 32,374         | 14,610         | 4,578          | 4,774         | 4,493          | 7,848          | 3.2%          |
| 衛生費               | 4,880         | 37,452         | 14,840         | 6,462          | 32,287         | 9,815          | 1,100         | 11,557         | 23,082         | 9.4%          |
| 労働費               |               | 138            | 650            | 0              | 0              | 438            | 3,402         | 13             | 0              | 0.0%          |
| 農林水産業費            |               | 5,588          | 140            | 1,453          | 4,392          | 3,401          | 2,962         | 782            | 11             | 0.0%          |
| 商工費               |               | 23             | 30             | 1,597          | 33             | 628            | 11            | 963            | 16             | 0.0%          |
| 土木費               | 41,820        | 129,171        | 122,720        | 153,170        | 122,746        | 95,957         | 31,021        | 73,048         | 175,432        | 71.2%         |
| 消防費               |               | 6,322          | 4,040          | 11,625         | 3,641          | 2,867          | 2,474         | 1,773          | 872            | 0.4%          |
| 教育費               | 28,360        | 125,570        | 117,370        | 114,291        | 120,944        | 27,539         | 21,761        | 38,254         | 27,794         | 11.3%         |
| その他               | 4,880         | 1,439          | 3,500          | 271            | 144            | 6,651          | 533           | 537            | 1,878          | 0.8%          |
| 計                 | 89,830        | 334,941        | 288,190        | 340,826        | 321,637        | 155,720        | 75,966        | 147,443        | 246,353        | 100.0%        |
| (うち土地)            | 53,960        | 184,643        | 143,110        | 183,414        | 177,152        | 71,196         | 27,542        | 63,463         | 142,501        | 57.8%         |
| <b>有形固定資産合計</b>   | <b>89,830</b> | <b>334,941</b> | <b>288,190</b> | <b>340,826</b> | <b>321,637</b> | <b>155,720</b> | <b>75,966</b> | <b>147,443</b> | <b>246,353</b> | <b>100.0%</b> |

| 《住民一人当たりバランスシート》 | (単位:千円)      |              |            |            |              |              |              |              |              |               |
|------------------|--------------|--------------|------------|------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
|                  | 池田市(大阪府)     | 高槻市(大阪府)     | 吹田市(大阪府)   | 豊中市(大阪府)   | 茨木市(大阪府)     | 東海市(愛知県)     | 大府市(愛知県)     | 生駒市(奈良県)     | 芦屋市(兵庫県)     |               |
| 有形固定資産           | 904          | 950          | 834        | 880        | 1,224        | 1,535        | 1,009        | 1,295        | 2,749        | 87.0%         |
| 投資等              | 172          | 69           | 113        | 91         | 32           | 267          | 72           | 139          | 266          | 8.4%          |
| 流動資産             | 28           | 45           | 43         | 17         | 28           | 46           | 40           | 52           | 145          | 4.6%          |
| <b>資産合計</b>      | <b>1,104</b> | <b>1,064</b> | <b>990</b> | <b>988</b> | <b>1,285</b> | <b>1,848</b> | <b>1,121</b> | <b>1,485</b> | <b>3,160</b> | <b>100.0%</b> |
| 市債               | 358          | 185          | 197        | 327        | 189          | 263          | 178          | 300          | 1,258        | 39.8%         |
| 退職給付引当金          | 122          | 84           | 99         | 98         | 54           | 62           | 53           | 71           | 99           | 3.1%          |
| その他負債            | 5            | 0            | 0          | 19         | 0            | 72           | 0            | 0            | 144          | 0.0%          |
| <b>負債合計</b>      | <b>485</b>   | <b>270</b>   | <b>296</b> | <b>444</b> | <b>242</b>   | <b>397</b>   | <b>232</b>   | <b>371</b>   | <b>1,501</b> | <b>47.5%</b>  |
| 正味資産             | 619          | 794          | 694        | 544        | 1,042        | 1,451        | 889          | 1,114        | 1,659        | 52.5%         |
| <b>負債・正味資産合計</b> | <b>1,104</b> | <b>1,064</b> | <b>990</b> | <b>988</b> | <b>1,285</b> | <b>1,848</b> | <b>1,121</b> | <b>1,485</b> | <b>3,160</b> | <b>100.0%</b> |

| 《住民一人当たり行政目的別有形固定資産》 | (単位:千円)    |            |            |            |              |              |              |              |              |               |
|----------------------|------------|------------|------------|------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
|                      | 池田市(大阪府)   | 高槻市(大阪府)   | 吹田市(大阪府)   | 豊中市(大阪府)   | 茨木市(大阪府)     | 東海市(愛知県)     | 大府市(愛知県)     | 生駒市(奈良県)     | 芦屋市(兵庫県)     |               |
| 総務費                  | 74         | 57         | 38         | 51         | 87           | 38           | 105          | 141          | 105          | 3.8%          |
| 民生費                  | 25         | 26         | 34         | 84         | 56           | 45           | 63           | 39           | 88           | 3.2%          |
| 衛生費                  | 49         | 106        | 43         | 17         | 123          | 97           | 15           | 101          | 258          | 9.4%          |
| 労働費                  |            | 0          | 2          | 0          | 0            | 4            | 45           | 0            | 0            | 0.0%          |
| 農林水産業費               |            | 16         | 0          | 4          | 17           | 34           | 39           | 7            | 0            | 0.0%          |
| 商工費                  |            | 0          | 0          | 4          | 0            | 6            | 0            | 8            | 0            | 0.0%          |
| 土木費                  | 421        | 367        | 355        | 396        | 467          | 946          | 412          | 641          | 1,957        | 71.2%         |
| 消防費                  |            | 18         | 12         | 30         | 14           | 28           | 33           | 16           | 10           | 0.4%          |
| 教育費                  | 285        | 356        | 340        | 295        | 460          | 272          | 289          | 336          | 310          | 11.3%         |
| その他                  | 49         | 4          | 10         | 1          | 1            | 66           | 7            | 5            | 21           | 0.8%          |
| 計                    | 904        | 950        | 834        | 880        | 1,224        | 1,535        | 1,009        | 1,295        | 2,749        | 100.0%        |
| (うち土地)               | 543        | 524        | 414        | 474        | 674          | 702          | 366          | 557          | 1,590        | 57.8%         |
| <b>有形固定資産合計</b>      | <b>904</b> | <b>950</b> | <b>834</b> | <b>880</b> | <b>1,224</b> | <b>1,535</b> | <b>1,009</b> | <b>1,295</b> | <b>2,749</b> | <b>100.0%</b> |

### 3. 他団体比較資料(行政コスト計算書)

#### 他団体比較資料

(人口)

|       | 池田市(大阪府) | 高槻市(大阪府) | 吹田市(大阪府) | 豊中市(大阪府) | 茨木市(大阪府) | 東海市(愛知県) | 大府市(愛知県) | 生駒市(奈良県) | 芦屋市(兵庫県) |
|-------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 人口(人) | 99,340   | 352,415  | 345,456  | 387,223  | 262,692  | 101,429  | 75,273   | 113,885  | 89,625   |

総務省自治行政局市町村課が公表している「住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数(平成16年3月31日現在)」

(行政目的別行政コスト計算書)

(単位:百万円)

|                | 池田市(大阪府)      | 高槻市(大阪府)      | 吹田市(大阪府)      | 豊中市(大阪府)      | 茨木市(大阪府)      | 東海市(愛知県)      | 大府市(愛知県)       | 生駒市(奈良県)      | 芦屋市(兵庫県)      |               |               |               |
|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 総務費            | 4,633         | 17.8%         | 10,581        | 12.2%         | 9,310         | 10.2%         | 10,011         | 9.6%          | 7,823         | 11.6%         | 2,544         | 13.2%         |
| 民生費            | 7,818         | 30.1%         | 29,644        | 34.3%         | 35,200        | 38.4%         | 43,364         | 41.4%         | 23,499        | 34.8%         | 5,632         | 29.1%         |
| 衛生費            | 3,418         | 13.1%         | 10,164        | 11.7%         | 11,320        | 12.3%         | 11,262         | 10.8%         | 7,603         | 11.3%         | 1,650         | 8.5%          |
| 労働費            | 40            | 0.2%          | 182           | 0.2%          | 300           | 0.3%          | 351            | 0.3%          | 99            | 0.1%          | 384           | 2.0%          |
| 農林水産業費         | 104           | 0.4%          | 1,252         | 1.4%          | 110           | 0.1%          | 137            | 0.1%          | 727           | 1.1%          | 568           | 2.9%          |
| 商工費            | 171           | 0.7%          | 248           | 0.3%          | 270           | 0.3%          | 478            | 0.5%          | 286           | 0.4%          | 140           | 0.7%          |
| 土木費            | 3,533         | 13.6%         | 15,506        | 17.9%         | 13,170        | 14.4%         | 15,361         | 14.7%         | 12,556        | 18.6%         | 4,314         | 22.3%         |
| 消防費            | 1,157         | 4.5%          | 3,650         | 4.2%          | 4,000         | 4.4%          | 5,299          | 5.1%          | 2,695         | 4.0%          | 1,040         | 5.4%          |
| 教育費            | 3,545         | 13.6%         | 11,439        | 13.2%         | 14,610        | 15.9%         | 13,124         | 12.5%         | 9,898         | 14.7%         | 2,346         | 12.1%         |
| 公債費            | 952           | 3.7%          | 1,999         | 2.3%          | 2,120         | 2.3%          | 3,331          | 3.2%          | 1,424         | 2.1%          | 420           | 2.2%          |
| その他            | 630           | 2.4%          | 1,872         | 2.2%          | 1,280         | 1.4%          | 1,977          | 1.9%          | 833           | 1.2%          | 298           | 1.5%          |
| <b>行政コスト合計</b> | <b>26,002</b> | <b>100.0%</b> | <b>86,537</b> | <b>100.0%</b> | <b>91,690</b> | <b>100.0%</b> | <b>104,697</b> | <b>100.0%</b> | <b>67,443</b> | <b>100.0%</b> | <b>19,337</b> | <b>100.0%</b> |

(住民一人当たり行政目的別行政コスト計算書)

(単位:千円)

|                | 池田市(大阪府)   | 高槻市(大阪府)      | 吹田市(大阪府)   | 豊中市(大阪府)      | 茨木市(大阪府)   | 東海市(愛知県)      | 大府市(愛知県)   | 生駒市(奈良県)      | 芦屋市(兵庫県)   |               |            |               |
|----------------|------------|---------------|------------|---------------|------------|---------------|------------|---------------|------------|---------------|------------|---------------|
| 総務費            | 47         | 17.8%         | 30         | 12.2%         | 27         | 10.2%         | 26         | 9.6%          | 30         | 11.6%         | 34         | 13.2%         |
| 民生費            | 79         | 30.1%         | 84         | 34.3%         | 102        | 38.4%         | 112        | 41.4%         | 89         | 34.8%         | 75         | 29.1%         |
| 衛生費            | 34         | 13.1%         | 29         | 11.7%         | 33         | 12.3%         | 29         | 10.8%         | 29         | 11.3%         | 22         | 8.5%          |
| 労働費            | 0          | 0.2%          | 1          | 0.2%          | 1          | 0.3%          | 1          | 0.3%          | 0          | 0.1%          | 5          | 2.0%          |
| 農林水産業費         | 1          | 0.4%          | 4          | 1.4%          | 0          | 0.1%          | 0          | 0.1%          | 3          | 1.1%          | 8          | 2.9%          |
| 商工費            | 2          | 0.7%          | 1          | 0.3%          | 1          | 0.3%          | 1          | 0.5%          | 1          | 0.4%          | 2          | 0.7%          |
| 土木費            | 36         | 13.6%         | 44         | 17.9%         | 38         | 14.4%         | 40         | 14.7%         | 48         | 18.6%         | 57         | 22.3%         |
| 消防費            | 12         | 4.5%          | 10         | 4.2%          | 12         | 4.4%          | 14         | 5.1%          | 10         | 4.0%          | 14         | 5.4%          |
| 教育費            | 36         | 13.6%         | 32         | 13.2%         | 42         | 15.9%         | 34         | 12.5%         | 38         | 14.7%         | 31         | 12.1%         |
| 公債費            | 10         | 3.7%          | 6          | 2.3%          | 6          | 2.3%          | 9          | 3.2%          | 5          | 2.1%          | 6          | 2.2%          |
| その他            | 6          | 2.4%          | 5          | 2.2%          | 4          | 1.4%          | 5          | 1.9%          | 3          | 1.2%          | 4          | 1.5%          |
| <b>行政コスト合計</b> | <b>262</b> | <b>100.0%</b> | <b>246</b> | <b>100.0%</b> | <b>265</b> | <b>100.0%</b> | <b>270</b> | <b>100.0%</b> | <b>257</b> | <b>100.0%</b> | <b>257</b> | <b>100.0%</b> |

(性質別行政コスト計算書)

(単位:百万円)

|                | 池田市(大阪府)      | 高槻市(大阪府)      | 吹田市(大阪府)      | 豊中市(大阪府)      | 茨木市(大阪府)      | 東海市(愛知県)      | 大府市(愛知県)       | 生駒市(奈良県)      | 芦屋市(兵庫県)      |               |               |               |
|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 人件費            | 8,362         | 32.2%         | 23,454        | 27.1%         | 26,998        | 29.4%         | 29,598         | 28.3%         | 16,385        | 24.3%         | 4,838         | 25.0%         |
| 退職給与引当金繰入等     | 1,082         | 4.2%          | 2,229         | 2.6%          | 1,523         | 1.7%          | 3,597          | 3.4%          | 2,516         | 3.7%          | 265           | 1.4%          |
| <b>小計</b>      | <b>9,445</b>  | <b>36.3%</b>  | <b>25,683</b> | <b>29.7%</b>  | <b>28,521</b> | <b>31.1%</b>  | <b>33,195</b>  | <b>31.7%</b>  | <b>18,902</b> | <b>28.0%</b>  | <b>5,104</b>  | <b>26.4%</b>  |
| 物件費            | 4,703         | 18.1%         | 12,050        | 13.9%         | 14,319        | 15.6%         | 11,426         | 10.9%         | 12,351        | 18.3%         | 3,520         | 18.2%         |
| 維持補修費          | 192           | 0.7%          | 1,580         | 1.8%          | 3,125         | 3.4%          | 863            | 0.8%          | 980           | 1.5%          | 249           | 1.3%          |
| 減価償却費          | 2,161         | 8.3%          | 8,464         | 9.8%          | 7,993         | 8.7%          | 8,483          | 8.1%          | 8,348         | 12.4%         | 2,779         | 14.4%         |
| <b>小計</b>      | <b>7,056</b>  | <b>27.1%</b>  | <b>22,093</b> | <b>25.5%</b>  | <b>25,437</b> | <b>27.7%</b>  | <b>20,772</b>  | <b>19.8%</b>  | <b>21,680</b> | <b>32.1%</b>  | <b>6,549</b>  | <b>33.9%</b>  |
| 扶助費            | 3,562         | 13.7%         | 15,112        | 17.5%         | 18,408        | 20.1%         | 19,896         | 19.0%         | 12,003        | 17.8%         | 2,465         | 12.7%         |
| 補助費等           | 1,834         | 7.1%          | 4,104         | 4.7%          | 4,823         | 5.3%          | 11,447         | 10.9%         | 2,523         | 3.7%          | 1,715         | 8.9%          |
| 繰出金            | 2,897         | 11.1%         | 11,937        | 13.8%         | 11,346        | 12.4%         | 13,677         | 13.1%         | 9,641         | 14.3%         | 1,731         | 9.0%          |
| 普通建設事業費        | 39            | 0.1%          | 5,416         | 6.3%          | 473           | 0.5%          | 1,148          | 1.1%          | 1,010         | 1.5%          | 1,332         | 6.9%          |
| <b>小計</b>      | <b>8,332</b>  | <b>32.0%</b>  | <b>36,568</b> | <b>42.3%</b>  | <b>35,051</b> | <b>38.2%</b>  | <b>46,168</b>  | <b>44.1%</b>  | <b>25,177</b> | <b>37.3%</b>  | <b>7,243</b>  | <b>37.5%</b>  |
| 公債費(利子分のみ)     | 952           | 3.7%          | 1,999         | 2.3%          | 2,115         | 2.3%          | 3,326          | 3.2%          | 1,424         | 2.1%          | 420           | 2.2%          |
| 不納欠損額等         | 218           | 0.8%          | 194           | 0.2%          | 570           | 0.6%          | 1,235          | 1.2%          | 261           | 0.4%          | 22            | 0.1%          |
| <b>小計</b>      | <b>1,170</b>  | <b>4.5%</b>   | <b>2,193</b>  | <b>2.5%</b>   | <b>2,685</b>  | <b>2.9%</b>   | <b>4,561</b>   | <b>4.4%</b>   | <b>1,685</b>  | <b>2.5%</b>   | <b>442</b>    | <b>2.3%</b>   |
| <b>行政コスト合計</b> | <b>26,002</b> | <b>100.0%</b> | <b>86,537</b> | <b>100.0%</b> | <b>91,694</b> | <b>100.0%</b> | <b>104,697</b> | <b>100.0%</b> | <b>67,443</b> | <b>100.0%</b> | <b>19,337</b> | <b>100.0%</b> |

(住民一人当たり性質別行政コスト計算書)

|                | 池田市(大阪府)   | 高槻市(大阪府)      | 吹田市(大阪府)   | 豊中市(大阪府)      | 茨木市(大阪府)   | 東海市(愛知県)      | 大府市(愛知県)   | 生駒市(奈良県)      | 芦屋市(兵庫県)   |               |            |               |
|----------------|------------|---------------|------------|---------------|------------|---------------|------------|---------------|------------|---------------|------------|---------------|
| 人件費            | 84         | 32.2%         | 67         | 27.1%         | 78         | 29.4%         | 76         | 28.3%         | 62         | 24.3%         | 64         | 25.0%         |
| 退職給与引当金繰入等     | 11         | 4.2%          | 6          | 2.6%          | 4          | 1.7%          | 9          | 3.4%          | 10         | 3.7%          | 4          | 1.4%          |
| <b>小計</b>      | <b>95</b>  | <b>36.3%</b>  | <b>73</b>  | <b>29.7%</b>  | <b>83</b>  | <b>31.1%</b>  | <b>86</b>  | <b>31.7%</b>  | <b>72</b>  | <b>28.0%</b>  | <b>68</b>  | <b>26.4%</b>  |
| 物件費            | 47         | 18.1%         | 34         | 13.9%         | 41         | 15.6%         | 30         | 10.9%         | 47         | 18.3%         | 47         | 18.2%         |
| 維持補修費          | 2          | 0.7%          | 4          | 1.8%          | 9          | 3.4%          | 2          | 0.8%          | 4          | 1.5%          | 3          | 1.3%          |
| 減価償却費          | 22         | 8.3%          | 24         | 9.8%          | 23         | 8.7%          | 22         | 8.1%          | 32         | 12.4%         | 37         | 14.4%         |
| <b>小計</b>      | <b>71</b>  | <b>27.1%</b>  | <b>63</b>  | <b>25.5%</b>  | <b>74</b>  | <b>27.7%</b>  | <b>54</b>  | <b>19.8%</b>  | <b>83</b>  | <b>32.1%</b>  | <b>87</b>  | <b>33.9%</b>  |
| 扶助費            | 36         | 13.7%         | 43         | 17.5%         | 53         | 20.1%         | 51         | 19.0%         | 46         | 17.8%         | 33         | 12.7%         |
| 補助費等           | 18         | 7.1%          | 12         | 4.7%          | 14         | 5.3%          | 30         | 10.9%         | 10         | 3.7%          | 23         | 8.9%          |
| 繰出金            | 29         | 11.1%         | 34         | 13.8%         | 33         | 12.4%         | 35         | 13.1%         | 37         | 14.3%         | 20         | 9.0%          |
| 普通建設事業費        | 0          | 0.1%          | 15         | 6.3%          | 1          | 0.5%          | 3          | 1.1%          | 4          | 1.5%          | 18         | 6.9%          |
| <b>小計</b>      | <b>84</b>  | <b>32.0%</b>  | <b>104</b> | <b>42.3%</b>  | <b>101</b> | <b>38.2%</b>  | <b>119</b> | <b>44.1%</b>  | <b>96</b>  | <b>37.3%</b>  | <b>96</b>  | <b>37.5%</b>  |
| 公債費(利子分のみ)     | 10         | 3.7%          | 6          | 2.3%          | 6          | 2.3%          | 9          | 3.2%          | 5          | 2.1%          | 6          | 2.2%          |
| 不納欠損額等         | 2          | 0.8%          | 1          | 0.2%          | 2          | 0.6%          | 3          | 1.2%          | 1          | 0.4%          | 0          | 0.1%          |
| <b>小計</b>      | <b>12</b>  | <b>4.5%</b>   | <b>6</b>   | <b>2.5%</b>   | <b>8</b>   | <b>2.9%</b>   | <b>12</b>  | <b>4.4%</b>   | <b>6</b>   | <b>2.5%</b>   | <b>6</b>   | <b>2.3%</b>   |
| <b>行政コスト合計</b> | <b>262</b> | <b>100.0%</b> | <b>246</b> | <b>100.0%</b> | <b>265</b> | <b>100.0%</b> | <b>270</b> | <b>100.0%</b> | <b>257</b> | <b>100.0%</b> | <b>257</b> | <b>100.0%</b> |

## 市立病院の経営健全化計画を進めるにあたっての課題と対応策

### (要旨)

本経営健全化計画では、診療単価の向上といういわば医療の質的向上により収支改善を図ろうとされています。本計画は、貴病院の目指す地域中核病院という理想像と合致し、かつ過去の実績からも実現可能性が高いものと推測されます。

しかしながら、計画達成のための進捗管理において弱い面があります。計画数値等が病院全体のものであるため、計画と実績との差異が発生した場合の問題発見やその解決策の立案等の早期実施が困難であると考えます。本計画の確実な遂行のためには、診療科別の計画策定が望まれます。また、費用面においては、材料費に関する主体的な改善活動の検討が必要とされます。

なお、これらの経営計画を実行するためには医師をはじめとする人的資源の確保、活用が必要となることから、それらを含めた組織設計の見直し時期にあると思われま

以下、本章においては、下記内容により構成しております。

経営健全化計画における収支見直しについて

入院収益の向上策について

外来収益の向上策について

医業費用について

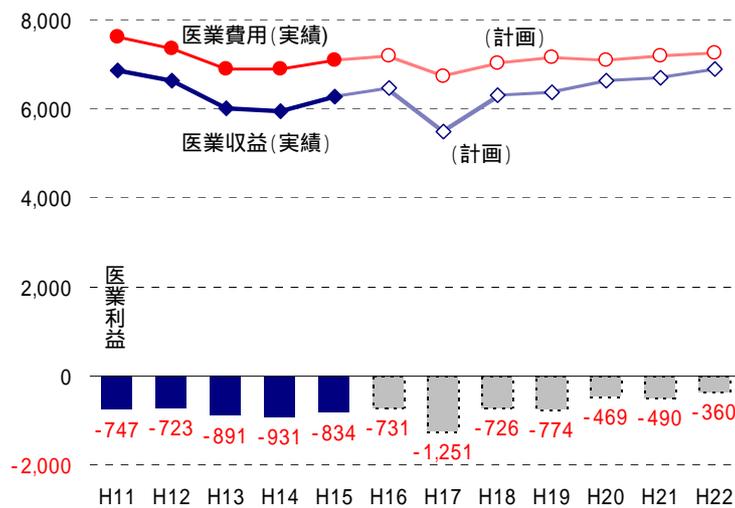
経営健全化計画の進捗管理について

経営健全化計画における収支見通しについて

経営健全化計画では、特に医療収益の増加により、貴病院の目標である医療収支比率95%を達成しようとしています。

直近の実績値である平成15年度と経営健全化計画最終年度となる平成22年度とを比較すると、医療費用は2%増とほぼ横ばい推移となっていますが、医療収益は10%上昇となっております。(図1.) そのため、本計画は概ね医療収益の向上による損益改善計画になっていると言えます。

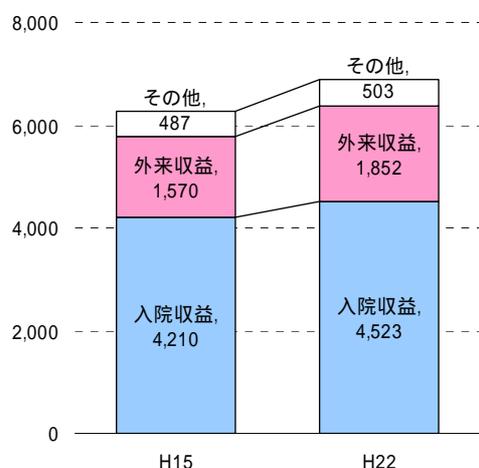
図1.市立病院の損益実績(H15まで)と計画値(百万円)



10%の改善が見込まれる医療収益は、入院収益、外来収益とも金額ではおよそ3億円ずつ、比率ではそれぞれ7%、18%の向上が見込まれています。(図2.)

特に外来については大幅な上昇率となっていますが、入院収益においても来年度からの病床削減を考慮すると、大きな効率性向上を見込んでいることとなります。そのため、本計画達成においては、入院、外来を含めた収益計画の達成が重要課題であると認識されます。

図 2. 医業収益の平成 15 年度実績および平成 22 年度計画値との比較(百万円)



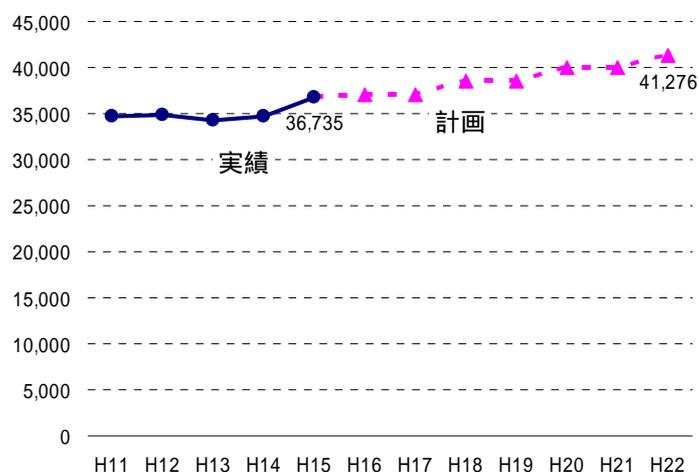
なお、平成 22 年度時点においても医業損益は 360 百万円の赤字となっています。これは貴病院では現在不採算医療として、現在救急部門・ICU 部門等のそれぞれで 180 百万円、40 百万円の計 220 百万円程度の赤字が発生していることから、この赤字の多くはこれら不採算医療分とも考えられます。自治体病院として、民間が担うことのできない医療によって発生する赤字は一般会計からの繰入金投入により賄われるというのは公営企業法に定められています。ただし、市民に対する繰入金投入の説明責任等を果たす上でも、今後も部門別の損益計算(原価計算)を継続されることが望まれます。

#### 入院収益の向上策について

入院収益の向上は、ほぼ患者 1 日あたり入院収益(入院単価)の向上によるものとされます。  
この計画達成のためには、地域医療機関との更なる連携強化などの課題が挙げられます。

経営健全化計画では 350 床から 316 床へと 10%減床をされる一方、入院収益は 7%上昇しています。これは一病床あたりが生み出す入院収益が上昇するという効率性の向上を意味します。この一病床あたり入院収益の上昇は、主に入院単価の上昇によるものと思われます。(図 3.)

図 3.入院単価の実績と計画値(円)



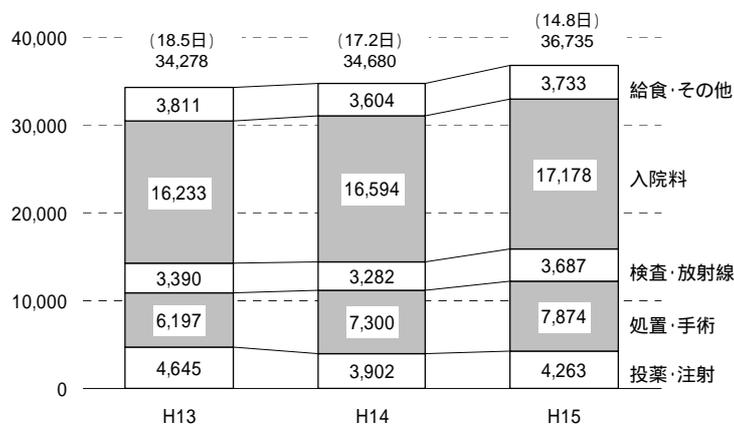
この入院単価の向上施策においては、次の2点を挙げられています。

- ア 平均在院日数の短縮
- イ 地域医療支援病院の承認(平成22年度)による加算

- ア 平均在院日数の短縮

貴病院ではこれまで平均在院日数の短縮とともに、入院単価を上げてこられました。(図4.)

図 4.平均在院日数と入院単価の行為別内訳推移(円)



この入院単価を行為別に見ると、単価向上への貢献度が高いものが「処置・手術」と「入院料」であることが分かります。これは、平均在院日数の短縮により、「処置・手術」が必要な患者数を相対的に増加させ、またそれらの処置等を終えた患者に対して「入院料」点数が低減する前に退院していただくという一連の流れができたものであると推定されます。

これらの流れは急性期病院のあるべき姿であると思われます。貴病院においては、『救急、入院、高度医療への特化』を志向されていることから、このような流れは貴病院の方向性と一致するものであると認識しております。今後も平均在院日数の短縮化により急性期病院としての機能を更に強化されていく予定ですが、現時点では次のような課題があるものと思われます。

➤ 他医療機関との連携

貴病院が急性期医療への特化を高めるには、その後の転院先等の確保が必要となります。この点については、すでに貴病院でも認識済みであり、地域医療機関との連携や MSW の強化などを検討されています。

➤ 診療科別の計画策定

すべての診療科において、平均在院日数の短縮率と入院単価の上昇率が同じように推移するわけではありません。できる限り診療科別に計画を作成し、計画との差異が出た場合に確認、修正ができる状態にすることが望まれます。

イ 地域医療支援病院の承認(平成 22 年度)

貴病院は経営健全化計画における具体的取組の第一に、地域医療支援病院の承認を掲げられています。これは加算による単価向上ということもありますが、それよりも貴病院の目指すべき方向性をより明確にするものとして認識されています。しかしながら、現時点では承認のための基準が高く、平成 22 年度の承認も危惧されています。この地域医療支援病院の承認のための高いハードルとしては特に紹介率基準が挙げられます。(図 5.)

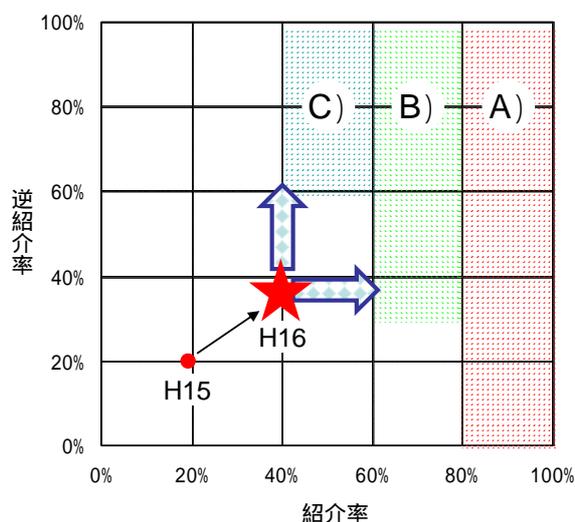
図 5.地域医療支援病院の紹介率基準(平成 16 年改定)

|                           |
|---------------------------|
| A)紹介率80%以上                |
| B)紹介率60%、かつ逆紹介率30%        |
| C)紹介率40%、かつ逆紹介率60%        |
| 紹介率算定上の紹介患者・救急患者数は初診患者に限る |

貴病院は毎年紹介率を上げてきており、平成 16 年度実績では紹介率 40%、逆紹介率 37%となっています。(図 6.) この数値は図 6.における B)の逆紹介率と C)の紹介率のそれぞれの基準を満たしています。つまり、貴病院が地域医療支援病院の承認基準を達成するためには、紹介率(60%)または逆紹介率(60%)のどちらかに注力するだけで可能な状態にあると言えます。

そのため、これら紹介率等をさらに向上させるため、現状における問題点や地域医療機関(診療所等)のニーズを把握するなど、具体的な調査・取組を行うことが有用と考えます。

図 6.貴病院の紹介率・逆紹介率と地域医療支援病院の基準



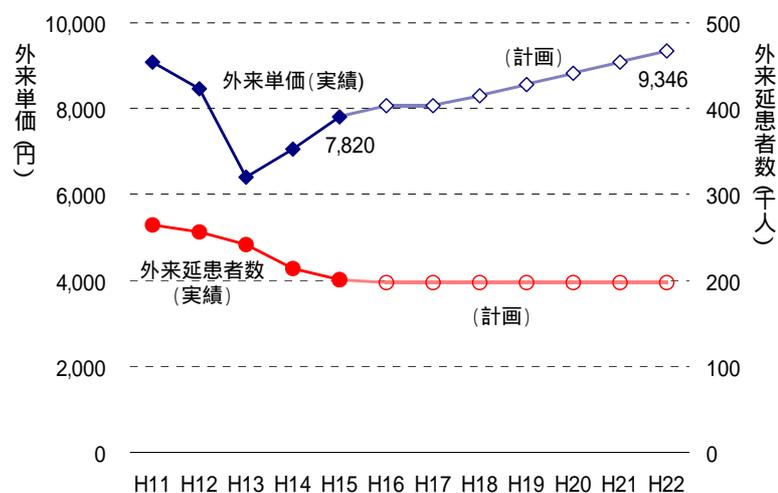
- 入院収益計画達成のための課題のまとめ
  - 病床再配分・・・平成 17 年度における病床削減時において、収益性、効率性を高めるための病床配分を実施する。
  - 他医療機関との連携強化・・・軽症患者から重症患者へのシフト(紹介患者の増加)と転院先の確保等を行う。
  - 地域医療支援病院承認への具体的取組・・・紹介率、逆紹介率を上げるため、現在の問題点や地域からみた貴病院の位置付け(強みや弱み)を把握した上で具体的取組施策を明確化する。

#### 外来収益の向上策について

外来収益も単価の上昇によって収益があがることを見込んでいます。ただし、現在平均単価を押し上げているのは3つの診療科しかありません。そのため、各診療科毎の単価や紹介率等の計画策定やその実績管理等を行うことが望まれます。

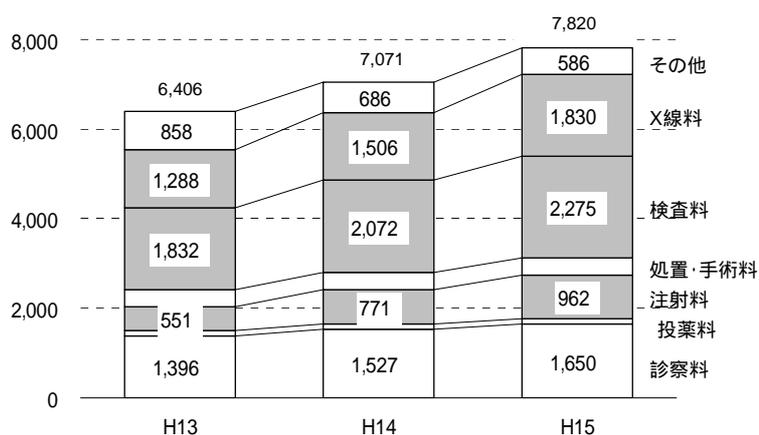
外来患者数(訪問リハ除く)については、貴病院の方向性が入院型に定められていることから、計画上也横ばい推移で策定されています。そのため、外来収益の向上は専ら外来単価の向上によるものとなっています。(図7.)

図7.外来単価(円)と外来延患者数(千人)の実績および計画



本計画ではこの外来単価の向上を主に紹介・逆紹介率向上による加算増で見込んでいます。ただし、たとえば院外処方実施後の平成13年度から平成15年度の外来単価の増加を行為別に見ると、その要因は特に注射、検査、X線(放射線)によるものということが分かります。(図8.)

図8.外来単価の行為別内訳推移(円)



そのため、外来単価の向上は検査や処置等が必要な患者割合が増加したことによるものと考えられます。

なお、これら外来単価の向上に貢献度の高い注射料、検査料、放射線料を主要診療科別に見たものが図9.図10.図11.です。これらの図は横軸にそれぞれの全収入における各診療科の割合(ボリューム)を、縦軸に対前年度比を示しています。たとえば、図9.は外来単価向上の大きな要因である注射料収入について、ボリューム面や成長性から外科、泌尿器科、内科が牽引した、ということになります。同様に図10.での検査料では内科が、図11.の放射線では外科の貢献度が高いことを示しています。

また、図12.において各診療科の外来単価(横軸)と対前年比(縦軸)をプロットすると、上記3つの要因(注射料、検査料、放射線料)の比重が高い外科、泌尿器科、内科の3診療科が貴病院全体の外来平均単価を引き上げていることが分かります。一方、これら3つの要因の比重が高くない診療科では、貴病院の平均単価を下回るといった結果になっています。

外来収益達成には、外来単価が生命線となっているため、各診療科毎に紹介率等の目標設

定、実績管理を行うことが有用であると考えます。

図 9.主要診療科の全注射料収入における割合と対前年比

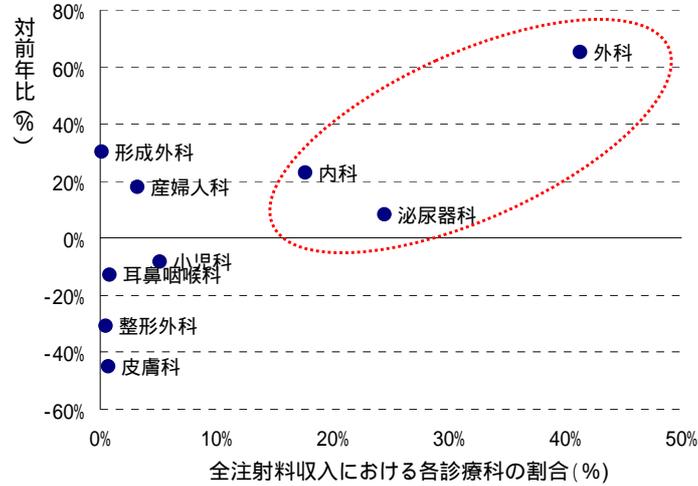


図 10.主要診療科の全検査料収入における割合と対前年比

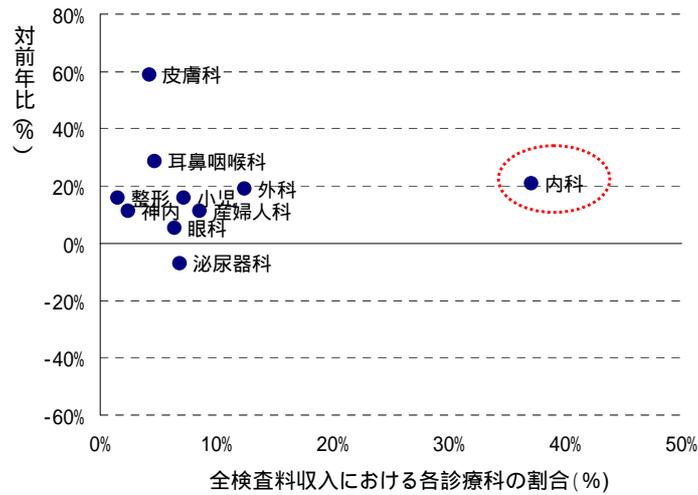


図 11.主要診療科の全放射線料収入における割合と対前年比

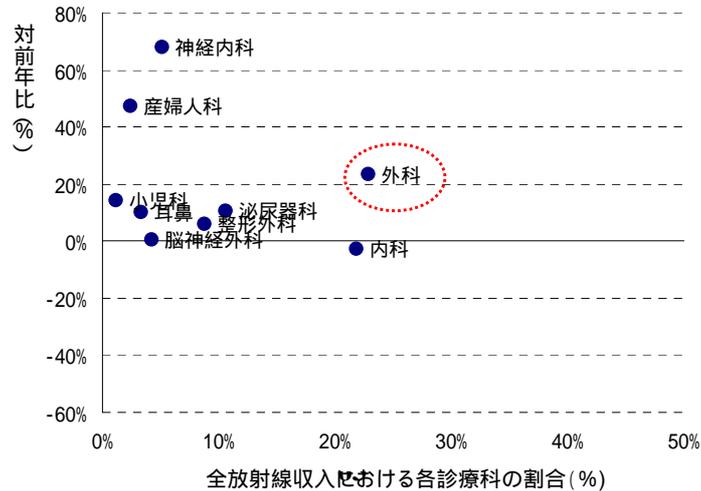
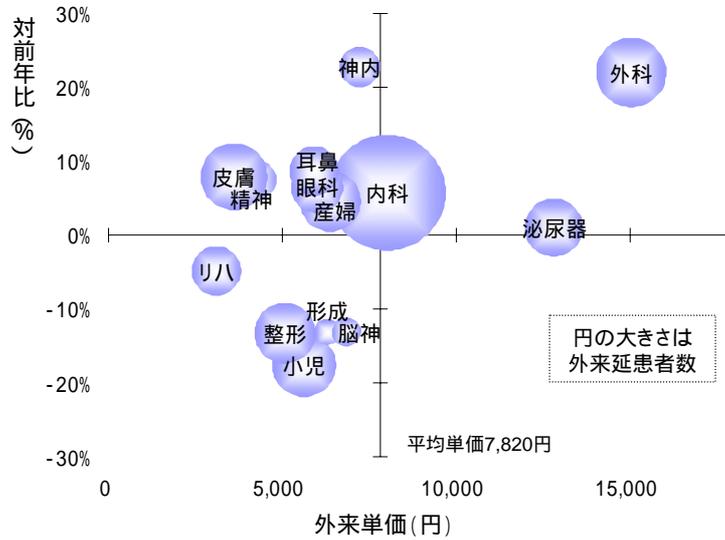


図 12.診療科別外来単価の金額と対前年比



医業費用について

給与費は今後の体制により変化する可能性があります、材料費については低減のための主体的・具体的な取組施策の策定が望まれます。

三大費用である給与費、材料費、経費のそれぞれを医業収益比率で見た場合、それぞれの各比率は 3% ~ 4% 改善すると見込まれています。(図 13.) ただし、これらの比率は本計画のように医業収益が上昇する想定の場合には、絶対額が変わらない場合でも減少することとなります。そのため、平成 15 年度と平成 22 年度における医業収益、給与費、材料費、経費のそれぞれの金額を図 14. に示しました。

図 13 医業収益对各医業費用比率の実績および計画 (%)

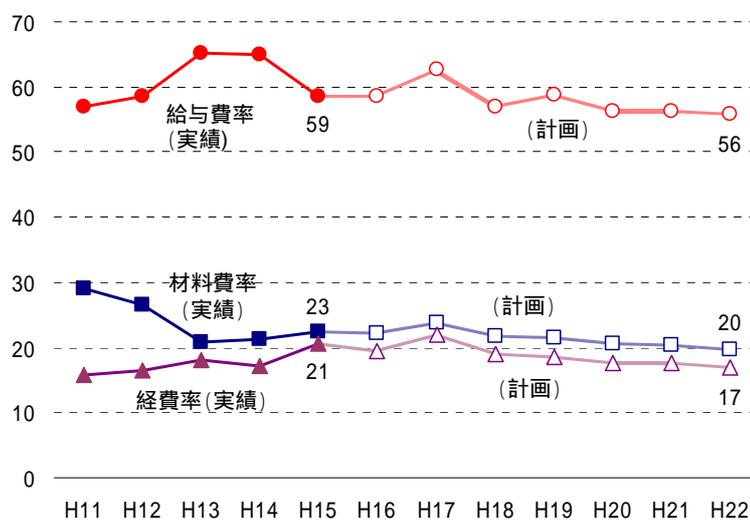
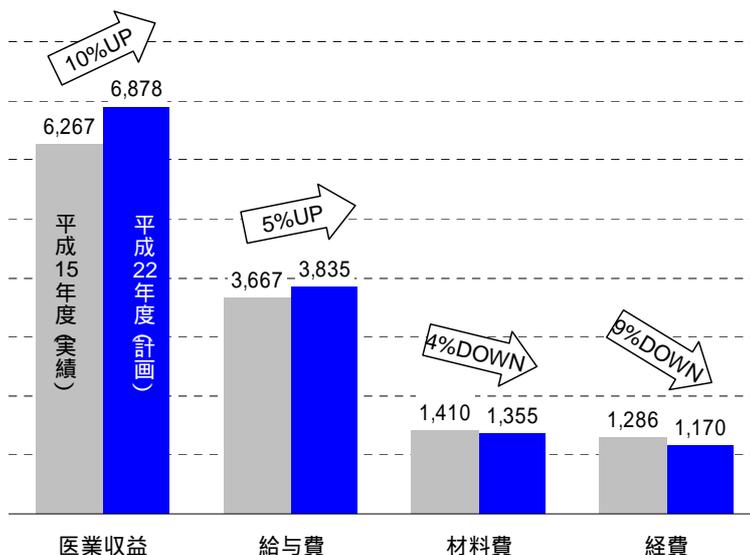


図 14. 医業収益对各医業費用比率の実績および計画 (%)



平成 15 年度と平成 22 年度では、医業収益、給与費がそれぞれ 10%増、5%増となっている一方、材料費は 4%減、経費は 9%減となっています。前述したように医業収益は単価の向上、すなわち一層の医療高度化によって医業収益を向上させることになっています。これには優秀な人材確保が必要と考えられるため、給与費が増加するという予測自体は妥当なものであると思われます。ただし、計画上は定昇率 2%の設定が主体となっているため、外部からの人材登用等追加的

な給与費が発生した場合などは計画を上回る可能性があります。

材料費、経費については物価上昇率をマイナスで見込んでいることから減少するものと想定されています。しかしながら、本計画における医業収益の上昇要因を考慮すると、特に材料費については注意が必要です。

これまで述べたように、入院収益計画は処置・手術などによる単価向上、外来収益計画も同じく注射、検査、放射線などによる単価向上となっています。これらの単価向上要因が増加することは、費用の側面から見れば医薬品や医療材料など材料費を押し上げる要因ともなります。仮に平成 22 年度の医業収益対材料費比率 20%が平成 15 年度水準の 23%のままであったとすると、これだけで医業損益は 2 億円程度計画を下回ることになります。

現在、貴病院では材料費低減のための活動の一つに、近隣の市立豊中病院、市立池田病院との診療材料の共同購入を実施されています。しかしながら、実際の品目数は数アイテムしかなく、本計画においてもその効果を見込まれる程には至っていません。そのため、今般大阪府立病院が実施する価格交渉型 SPD の導入や、この大阪府の SPD に参加する(院長談)という他の選択肢も検討すべきと考えます。

- 医業費用計画達成のための課題のまとめ

- 給与費・・・特に病床変更時などにおいて、特定診療科を強化するなど医師を中心とした人員計画が見直される等の場合、計画と乖離する可能性があります。このような検討を行う時には、計画自体もその都度修正を加える必要があります。
- 材料費・・・現在の計画では自助努力による低減策が乏しいものとなっています。今後の収益構造によっては材料費率が高まることも予想されるため、積極的な施策検討が望まれます。

経営健全化計画の進捗管理について

計画管理の仕組みにはやや弱いところがあります。診療科別の計画策定や材料費低減のための具体的案の明記など改善のための余地が高いと思われます。

経営健全化計画の初年度となる平成 15 年度の計画および実績を比べると、医業損益ベースで約 1 億円、最終利益ベースでは 1.6 億円程度計画を上回っており、初年度の実績としては順調に推移しているように思われます。(表 1.)

表 1.平成 15 年度医業収支計画と実績および差異(百万円)

|         | 計画    | 実績    | 差異   |
|---------|-------|-------|------|
| 医業収益    | 6,230 | 6,267 | 37   |
| 入院収益    | 4,201 | 4,210 | 9    |
| 外来収益    | 1,531 | 1,570 | 39   |
| その他医業収益 | 498   | 487   | -11  |
| 医業費用    | 7,169 | 7,101 | -68  |
| 給与費     | 3,879 | 3,667 | -213 |
| 材料費     | 1,421 | 1,410 | -11  |
| 経費      | 1,122 | 1,286 | 164  |
| 減価償却費   | 719   | 719   | -0   |
| 資産減耗費   | 8     | 6     | -1   |
| 研究研修費   | 20    | 13    | -7   |
| 医業利益    | -939  | -834  | 105  |
| 最終利益    | -560  | -394  | 166  |

今後も計画達成に向けての取組みの継続が望まれますが、本計画においてはその進捗管理面で若干の問題点があります。

医業収益面では、各診療科毎の診療単価計画等が作成されていないため、収益計画との差異が発生した場合、その原因追究に時間がかかるものと思われます。費用面では特に材料費についての主体的な取組が明記されておらず、いわば外部環境に依存する形となっています。これらの事柄は、問題発見とその解決のためのアクションを取ることを困難にしまいます。

なお、進捗管理のタイミングについては、収益面では 2 ヶ月に一度、費用面については年 3 回実施されており、その都度確認されています。しかしながら、本計画達成のための、計画、実行、修正のマネジメントサイクルを確実に回していくためには、診療科単位など可能な限り細分化した可視的な計画策定が望まれます。

以上

## 第2．社会指標分析結果関連

# 社会指標一覽

## 表の説明

### 1. 基本事項

統計データから抽出可能なものをピックアップして、各分野ごとに指標を設定しています。

統計データを活用することにより、他団体との比較を実施することが可能となり、箕面市の特徴を把握することができます。

### 2. 比較団体

箕面市と4市平均、8市平均、14市平均との比較を行っています。

4市とは、池田市、芦屋市、摂津市と箕面市を含めたグループで、北摂地区と芦屋市を含めたなかで人口規模が似ているグループです。

8市とは、4市に加え、高槻市、吹田市、豊中市、茨木市を加えたグループで北摂グループとなっています。

14市とは、8市に加え、東京都小金井市、同国分寺市、愛知県大府市、東海市、大阪府河内長野市、奈良県生駒市を加えています。

これらは類似団体のなかから基準を設けて箕面市と比較したほうがよいとした団体です。

なお、団体によっては他団体が計測していても、その団体では指標を計測していない場合があります。

よって、「データ数」シートにおいて、指標ごとにいくつの団体でその指標を測定しているのかを記載しています。

は、箕面市が他団体よりも住民にとって高いサービスとなっている指標です。

### 3. 重点分野

体育施設、健康、高齢者福祉、介護保険、保育、生活保護、道路、交通、公園、ごみ、し尿、幼稚園、小学校、中学校、公民館、文化施設について重点分野としています。

を分野の箇所につけています。

なお、重点分野については、14市比較まで実施していますが、そうでない分野は8市比較に留めています。

# データ数一覧

…データが取れない他団体があった指標

なお、重点分野でない場合、14市についてはデータをとっていないので、データが欠けていても色がけはしていない

(単位:市の数)

| 分野    | 指標名                         | 指標算式   | 4市 | 8市 | 14市 |
|-------|-----------------------------|--|----|----|-----|
| 体育施設  | 人口1000人当たりプール数              | プール数/人口 * 1000   | 4  | 8  | 11  |
|       | 人口1000人当たり体育館数              | 体育館数/人口 * 1000   | 4  | 8  | 12  |
| 健康    | 人口1000人当たり健康診断受診者数          | 健康診断受診延べ人数/人口 * 1000   | 4  | 8  | 9   |
|       | 幼児1歳6ヶ月時健診受診率               | 幼児1歳6ヶ月児受診実人員/幼児1歳6ヶ月児対象人員   | 3  | 7  | 8   |
|       | 幼児3歳児健診受診率                  | 幼児3歳児受診実人員/幼児3歳児対象人員   | 3  | 7  | 8   |
|       | 人口1000人当たり健康相談開催回数          | 健康相談開催回数/人口*1000   | 4  | 8  | 9   |
|       | 人口1000人当たり健康指導被指導者数         | 被指導延人員/人口*1000   | 4  | 8  | 9   |
|       | 人口1000人当たり基本健康診査受診者数        | 基本健康診査受診者数/人口*1000   | 4  | 8  | 9   |
|       | 平均寿命(男)                     | 平均寿命(男)  | 4  | 8  | 14  |
|       | 平均寿命(女)                     | 平均寿命(女)  | 4  | 8  | 14  |
| 医療    | 500m以内に医療機関のある住宅の割合         | (250m未満に医療機関のある住宅の数 + 250 ~ 500m未満に医療機関のある住宅の数) / 住宅総数                 | 4  | 8  |     |
|       | 1病院当たり人口                    | 病院数/人口   | 4  | 8  |     |
|       | 医師一人当たり人口                   | 人口/医師数*1000  | 4  | 8  |     |
|       | 人口1000人当たり医師数               | 医師数/人口*1000  | 4  | 8  |     |
|       | 1診療所当たり人口                   | 一般診療所/人口*1000  | 4  | 8  |     |
|       | 1歯科診療所当たり人口                 | 人口/歯科診療所   | 4  | 8  |     |
|       | 歯科医師一人当たり人口                 | 人口/歯科医師  | 4  | 8  |     |
|       | 人口1000人当たり歯科医師数             | 歯科医師/人口*1000   | 4  | 8  |     |
|       | 人口1000人当たり薬剤師数              | 薬剤師/人口*1000  | 4  | 8  |     |
| 高齢者福祉 | 高齢者のための設備のある住宅の割合           | 高齢者等のための設備のある住宅の数/住宅総数   | 4  | 8  | 14  |
|       | 老人ホーム1施設当たり65歳以上人口          | 老人ホーム数/65歳以上人口   | 4  | 8  | 14  |
|       | 500m以内に老人デイサービスセンターのある住宅の割合 | (250m未満に老人デイサービスセンターのある住宅の数 + 250 ~ 500m未満に老人デイサービスセンターのある住宅の数) / 住宅総数 | 4  | 8  | 13  |

# データ数一覧

…データが取れない他団体があった指標

なお、重点分野でない場合、14市についてはデータをとっていないので、データが欠けていても色がけはしていない

(単位:市の数)

| 分野                     | 指標名                            | 指標算式                            | 4市 | 8市 | 14市 |
|------------------------|--------------------------------|---------------------------------|----|----|-----|
| 介護<br>保険               | 介護保険施設1施設当たり65歳以上人口            | 介護保険施設数/65歳以上人口                 | 3  | 7  | 8   |
|                        | 要介護認定率                         | 要介護認定者数/1号被保険者数(65歳以上人口)        | 4  | 8  | 11  |
|                        | 居宅介護サービス受給率                    | 居宅介護サービス受給者数/1号被保険者数(65歳以上人口)   | 3  | 7  | 8   |
|                        | 施設介護サービス受給率                    | 施設介護サービス受給者数/1号被保険者数(65歳以上人口)   | 3  | 7  | 8   |
|                        | 利用者一人当たり居宅介護サービス支給額            | 居宅介護サービス支給額/居宅介護サービス受給者数        | 3  | 7  | 8   |
|                        | 利用者一人当たり施設介護サービス支給額            | 施設介護サービス支給額/施設介護サービス受給者数        | 3  | 7  | 8   |
|                        | 訪問介護(ホームヘルプサービス)利用率            | 訪問介護利用延べ人数/65歳以上人口              | 4  | 8  | 14  |
|                        | 訪問介護(ホームヘルプサービス)100人あたり年間利用回数  | -                               | 4  | 8  | 14  |
|                        | 日帰り介護(デイサービス)利用率               | 日帰り介護利用延べ人数/65歳以上人口             | 4  | 8  | 14  |
|                        | 日帰り介護(デイサービス)100人あたり年間利用回数     | -                               | 4  | 8  | 14  |
|                        | 短期入所生活介護(ショートステイ)利用率           | 短期入所生活介護利用延べ人数/65歳以上人口          | 4  | 8  | 14  |
|                        | 短期入所生活介護(ショートステイ)100人あたり年間利用回数 | -                               | 4  | 8  | 14  |
|                        | 65歳人口1000人当たり特別養護老人ホーム数        | 特別養護老人ホーム数/65歳以上人口              | 4  | 8  | 14  |
|                        | 65歳人口1000人当たり特別養護老人ホーム定員数      | 特別養護老人ホーム定員/65歳以上人口             | 4  | 8  | 14  |
|                        | 65歳人口1000人当たり老人保健施設数           | 老人保健施設数/65歳以上人口                 | 4  | 8  | 14  |
| 65歳人口1000人当たり老人保健施設定員数 | 老人保健施設定員/65歳以上人口               | 4                               | 8  | 14 |     |
| 保育                     | 保育所入所希望者に占める待機児童数の割合           | 保育所入所待機児童数/(保育所入所待機児童数+保育所在所者数) | 4  | 8  | 14  |
|                        | 0-5歳児当たり公立保育所数                 | 公立保育所数/0-5歳人口                   | 4  | 8  | 9   |
|                        | 0-5歳児当たり民間立保育所数                | 民間立保育所数/0-5歳人口                  | 4  | 8  | 9   |
|                        | 0-5歳児当たり公立保育所入所定員数割合           | 公立保育所入所定員/0-5歳人口                | 4  | 8  | 9   |
|                        | 0-5歳児当たり民間立保育所数                | 民間立保育所数/0-5歳人口                  | 4  | 8  | 9   |
|                        | 対象世帯一世帯当たり生活保護費支出額             | 生活保護費支出額/生活保護実世帯数               | 4  | 8  | 11  |
|                        | 対象人員一人当たり生活保護費支出額              | 生活保護費支出額/生活保護実人員                | 4  | 8  | 11  |

# データ数一覧

…データが取れない他団体があった指標

なお、重点分野でない場合、14市についてはデータをとっていないので、データが欠けていても色がけはしていない

(単位:市の数)

| 分野     | 指標名                | 指標算式   | 4市 | 8市 | 14市 |
|--------|--------------------|--|----|----|-----|
| 生活保護   | 生活保護率              | 生活保護率  | 4  | 8  | 9   |
|        | 人口1000人当たり生活扶助人員数  | 生活扶助人員/人口総数  | 4  | 8  | 11  |
|        | 人口1000人当たり医療扶助人員数  | 医療扶助人員/人口総数  | 4  | 8  | 11  |
| 国民健康保険 | 国民健康保険加入率(H14)     | 国民健康保険被保険者数/人口総数   | 4  | 8  |     |
|        | 国民健康保険加入率(H15)     | 国民健康保険被保険者数/人口総数   | 4  | 8  |     |
|        | 国民健康保険保険料(税)収納率    |  | 3  | 7  |     |
| 上水道    | 水道普及率              | 給水人口/人口  | 4  | 8  |     |
|        | 住民一人当たり年間給水量       | 年間給水量/人口   | 3  | 7  |     |
|        | 住民一人当たり年間有収水量      | 年間有収水量/人口  | 3  | 7  |     |
|        | 住民一人当たり一日最大給水量     | 一日最大給水量/人口   | 3  | 7  |     |
|        | 1日当たり給水量           | 年間給水量/365  | 3  | 7  |     |
| 下水道    | 下水処理面積率(総面積)       |  | 3  | 7  |     |
|        | 下水処理面積率(可住地面積)     | (公共下水道普及率/100 * 総面積)/可住地面積 * 100                                   | 3  | 7  |     |
|        | 下水道普及率             | 下水道整備人口/人口   | 4  | 8  |     |
|        | 下水道普及率             | (大阪府統計年鑑)  | 4  | 8  |     |
| 道路     | 道路改良率              | 道路改良率  | 3  | 7  | 8   |
|        | 道路舗装率              | 道路舗装率  | 3  | 7  | 8   |
| 交通     | 200m以内に駅のある住宅の割合   | 200m未満に駅のある住宅の数/住宅総数   | 4  | 8  | 14  |
|        | 500m以内に駅のある住宅の割合   | (200m未満に駅のある住宅の数 + 200~500m未満に駅のある住宅の数)/住宅総数                       | 4  | 8  | 14  |
|        | 1km以内に駅のある住宅の割合    | (200m未満に駅のある住宅の数 + 200~500m未満に駅のある住宅の数 + 500m~1km未満に駅のある住宅の数)/住宅総数 | 4  | 8  | 14  |
|        | 人口1000人当たり交通事故発生件数 | 交通事故件数/人口総数*1000   | 4  | 8  |     |
|        | 人口1000人当たり交通事故死者数  | 交通事故死者数/人口総数*1000  | 4  | 8  |     |

## データ数一覧

…データが取れない他団体があった指標

なお、重点分野でない場合、14市についてはデータをとっていないので、データが欠けていても色がけはしていない

(単位:市の数)

| 分野    | 指標名                   | 指標算式   | 4市 | 8市 | 14市 |
|-------|-----------------------|--|----|----|-----|
| 救急・消防 | 人口1000人当たり火災発生件数      | 火災発生件数/人口総数*1000                                       | 4  | 8  |     |
|       | 1,000世帯当たり火災発生件数      | 火災発生件数/世帯数*1000  | 4  | 8  |     |
|       | 1火災あたり損害額             | 火災損害額/火災発生件数   | 4  | 8  |     |
|       | 人口1000人当たり救急出場件数      | 救急出場件数/人口総数*1000                                       | 4  | 8  |     |
|       | 人口1000人当たり搬送人員        | 搬送人員/人口総数*1000   | 3  | 7  |     |
| 防災    | 500m以内に緊急避難場所のある住宅の割合 | (200m未満に緊急避難場所のある住宅の数 + 200～500m未満に緊急避難場所のある住宅の数)/住宅総数 | 4  | 8  |     |
| 犯罪    | 人口1000人当たり刑法犯認知件数     | 刑法犯認知件数/人口総数*1000                                      | 4  | 8  |     |
|       | 人口1000人当たり窃盗認知件数      | 刑法犯認知件数(うち窃盗)/人口総数*1000                                | 4  | 8  |     |
|       | 刑法犯検挙率                | 刑法犯検挙件数/刑法犯認知件数  | 4  | 8  |     |
|       | 窃盗犯検挙率                | 刑法犯検挙件数(うち窃盗)/刑法犯認知件数(うち窃盗)                            | 4  | 8  |     |
| 消費生活  | 市民1000人当たり消費者苦情相談件数   | 苦情相談件数/人口総数*1000                                       | 3  | 7  |     |
| 住宅    | 持ち家率                  | 持ち家の数/住宅総数   | 4  | 8  |     |
|       | 高齢者のための設備のある住宅の割合     | 高齢者のための設備のある住宅の数/住宅総数                                  | 4  | 8  |     |
|       | 公営住宅の割合               | 公営住宅数/住宅総数   | 4  | 8  |     |
| 公園    | 250m以内に公園のある住宅の割合     | 250m未満に公園のある住宅の数/住宅総数                                  | 4  | 8  | 14  |
|       | 500m以内に公園のある住宅の割合     | (250m未満に公園のある住宅の数+250～500m未満に公園のある住宅の数)/住宅総数           | 4  | 8  | 14  |
|       | 人口一人当たり都市公園面積         | 都市公園面積/人口総数  | 4  | 8  | 14  |
|       | 人口1,000人当たり都市公園数      | 都市公園数/人口総数*1000  | 4  | 8  | 14  |
| ごみ    | ごみ処理人口比率              | ごみ処理人口/人口  | 4  | 8  | 14  |
|       | 市民一人当たり年間ごみ排出量        | 年間総ごみ排出量/人口総数  | 4  | 8  | 14  |
|       | 市民一人当たり年間ごみ収集量        | 年間総ごみ収集量/人口総数  | 4  | 8  | 13  |
|       | ごみのリサイクル率             | ごみのリサイクル率  | 4  | 8  | 14  |

# データ数一覧

…データが取れない他団体があった指標

なお、重点分野でない場合、14市についてはデータをとっていないので、データが欠けていても色がけはしていない

(単位:市の数)

| 分野                   | 指標名                    | 指標算式                   | 4市 | 8市 | 14市 |
|----------------------|------------------------|------------------------|----|----|-----|
|                      | 年間総ごみ収集量のうち直営による収集量の割合 | 直営による収集量/年間総ごみ収集量      | 3  | 7  | 8   |
|                      | ごみ収集運搬職一人当たり収集量        | 直営による収集量/収集運搬職職員数      | 3  | 7  | 8   |
| し尿                   | 非水洗化人口比率               | 非水洗化人口/人口              | 4  | 8  | 9   |
|                      | 一人当たり年間し尿排出量           | 年間し尿排出量/し尿処理人口         | 4  | 8  | 9   |
|                      | 一人当たり年間し尿収集量           | 年間し尿収集量/し尿処理人口         | 4  | 8  | 9   |
| 幼稚園                  | 人口1,000人当たり幼稚園数        | 幼稚園数/人口総数              | 4  | 8  | 13  |
|                      | 人口1,000人当たり幼稚園数(公立)    | 幼稚園数(公立)/人口総数          | 4  | 8  | 14  |
|                      | 人口1,000人当たり幼稚園数(私立)    | 幼稚園数(私立)/人口総数          | 4  | 8  | 13  |
|                      | 人口1,000人当たり幼稚園在園者数     | 幼稚園在園者数/人口総数           | 4  | 8  | 13  |
|                      | 人口1,000人当たり幼稚園在園者数(公立) | 幼稚園在園者数(公立)/人口総数       | 3  | 7  | 12  |
|                      | 人口1,000人当たり幼稚園在園者数(私立) | 幼稚園在園者数(私立)/人口総数       | 3  | 7  | 12  |
|                      | 幼稚園教員一人当たり在園者数         | 幼稚園在園者数/幼稚園教員数         | 4  | 8  | 13  |
|                      | 幼稚園教員一人当たり在園者数(公立)     | 幼稚園在園者数(公立)/幼稚園教員数(公立) | 3  | 7  | 12  |
|                      | 幼稚園教員一人当たり在園者数(私立)     | 幼稚園在園者数(私立)/幼稚園教員数(私立) | 3  | 7  | 12  |
| 小学校                  | 児童1,000人当たり小学校不登校児童数   | 小学校不登校児童数/小学校児童数*1,000 | 4  | 8  | 9   |
|                      | 人口1,000人当たり小学校数        | 小学校数/人口総数*1000         | 4  | 8  | 14  |
|                      | 人口1,000人当たり小学校数(公立)    | 小学校数(公立)/人口総数*1000     | 4  | 8  | 14  |
|                      | 人口1,000人当たり小学校数(私立)    | 小学校数(私立)/人口総数*1000     | 4  | 8  | 14  |
|                      | 人口1,000人当たり小学校児童数      | 小学校児童数/人口総数*1000       | 4  | 8  | 14  |
|                      | 人口1,000人当たり小学校児童数(公立)  | 小学校児童数(公立)/人口総数*1000   | 3  | 7  | 12  |
|                      | 人口1,000人当たり小学校児童数(私立)  | 小学校児童数(私立)/人口総数*1000   | 3  | 7  | 12  |
|                      | 小学校教員一人当たり小学校児童数       | 小学校児童数/小学校教員数          | 4  | 8  | 14  |
|                      | 小学校教員一人当たり小学校児童数(公立)   | 小学校児童数/小学校教員数(公立)      | 3  | 7  | 12  |
| 小学校教員一人当たり小学校児童数(私立) | 小学校児童数/小学校教員数(私立)      | 3                      | 7  | 12 |     |
|                      | 生徒1,000人当たり中学校不登校生徒数   | 中学校不登校生徒数/中学校生徒数*1,000 | 4  | 8  | 9   |

# データ数一覧

…データが取れない他団体があった指標

なお、重点分野でない場合、14市についてはデータをとっていないので、データが欠けていても色がけはしていない

(単位:市の数)

| 分野   | 指標名                    | 指標算式   | 4市 | 8市 | 14市 |
|------|------------------------|--|----|----|-----|
| 中学校  | 人口1,000人当たり中学校数        | 中学校数/人口総数 * 1000   | 4  | 8  | 14  |
|      | 人口1,000人当たり中学校数(公立)    | 中学校数(公立)/人口総数 * 1000                                     | 4  | 8  | 14  |
|      | 人口1,000人当たり中学校数(国立)    | 中学校数(国立)/人口総数 * 1000                                     | 4  | 8  | 14  |
|      | 人口1,000人当たり中学校数(私立)    | 中学校数(私立)/人口総数 * 1000                                     | 4  | 8  | 14  |
|      | 人口1,000人当たり中学校生徒数      | 中学校生徒数/人口総数*1000   | 4  | 8  | 14  |
|      | 人口1,000人当たり中学校生徒数(公立)  | 中学校生徒数(公立)/人口総数*1000                                     | 3  | 7  | 12  |
|      | 人口1,000人当たり中学校生徒数(私立)  | 中学校生徒数(私立)/人口総数*1000                                     | 3  | 7  | 12  |
|      | 中学校教員数一人当たり中学校生徒数      | 中学校生徒数/中学校教員数  | 4  | 8  | 14  |
|      | 中学校教員数一人当たり中学校生徒数(公立)  | 中学校生徒数/中学校教員数(公立)  | 3  | 7  | 12  |
|      | 中学校教員数一人当たり中学校生徒数(私立)  | 中学校生徒数/中学校教員数(私立)  | 3  | 7  | 12  |
| 高等学校 | 人口1,000人当たり高等学校数       | 高等学校数/人口総数 * 1000  | 4  | 8  |     |
|      | 人口1,000人当たり高等学校生徒数     | 高等学校生徒数/人口総数*1000  | 4  | 8  |     |
|      | 高等学校教員数一人当たり高等学校生徒数    | 高等学校生徒数/高等学校教員数  | 4  | 8  |     |
|      | 高等学校卒業後の進学率            |  | 4  | 8  |     |
|      | 高等学校卒業後の就職率            |  | 4  | 8  |     |
| 公民館  | 500m以内に公民館・集会所のある住宅の割合 | (250m未満に公民館・集会所のある住宅の数 + 250～500m未満に公民館・集会所のある住宅の数)/住宅の数 | 4  | 8  | 14  |
|      | 人口1,000人当たり公民館数        | 公民館数/人口総数*1000   | 4  | 8  | 12  |
|      | 人口1,000人当たり図書館数        | 図書館数/人口総数*1000   | 4  | 8  | 11  |
|      | 市民1人当たり貸出冊数            | 貸出冊数/人口総数  | 4  | 8  | 14  |
|      | 市民に占める登録者の割合           | 登録者数/人口総数  | 4  | 7  | 13  |
|      | 除籍割合                   | 年間除籍冊数/蔵書冊数  | 3  | 6  | 12  |
|      | 奉仕人口に占める個人貸出登録者数の割合    | 個人登録者数/奉仕人口  | 4  | 7  | 13  |
|      | 奉仕人口一人当たり蔵書冊数          | 蔵書冊数/奉仕人口  | 4  | 8  | 14  |

# データ数一覧

…データが取れない他団体があった指標

なお、重点分野でない場合、14市についてはデータをとっていないので、データが欠けていても色がけはしていない

(単位:市の数)

| 分野   | 指標名                      | 指標算式                 | 4市 | 8市 | 14市 |
|------|--------------------------|----------------------|----|----|-----|
| 文化施設 | 個人登録者一人当たり蔵書冊数           | 蔵書冊数/個人登録者数          | 4  | 7  | 13  |
|      | 登録者一人当たり貸出冊数             | 個人貸出冊数/個人登録者数        | 4  | 7  | 13  |
|      | 専任職員一人当たり延床面積            | 延べ床面積/職員数            | 4  | 8  | 14  |
|      | 専任職員一人当たり奉仕人口            | 奉仕人口/職員数             | 4  | 8  | 14  |
|      | 専任職員一人当たり蔵書冊数            | 蔵書冊数/職員数             | 4  | 8  | 14  |
|      | 専任職員一人当たり貸出冊数            | 個人貸出冊数/職員数           | 4  | 8  | 14  |
|      | 司書一人当たり奉仕人口              | 奉仕人口/司書・司書補数         | 4  | 8  | 14  |
|      | 延床面積1㎡当たりの蔵書冊数           | 蔵書冊数/延べ床面積           | 4  | 8  | 14  |
|      | 受入図書のうち購入した図書の占める割合      | 購入図書数/受入図書冊数         | 4  | 8  | 14  |
|      | 予約による貸し出しの割合             | 予約件数/個人貸出冊数          | 4  | 8  | 14  |
|      | 図書館費に占める資料費の割合(2001年度決算) | 資料費/図書館費             | 4  | 8  | 14  |
|      | 資料費に占める図書費の割合(2001年度決算)  | 図書費/資料費              | 4  | 8  | 14  |
|      | 図書館費に占める資料費の割合(2003年度予算) | 資料費/図書館費             | 4  | 8  | 14  |
|      | 資料費に占める図書費の割合(2003年度予算)  | 図書費/資料費              | 4  | 8  | 14  |
|      | 人口1000人当たり市民会館数          | 市民会館数/人口総数*1000      | 3  | 7  | 8   |
| 外国人  | 外国人の割合                   | 外国人登録人員/人口総数         | 4  | 8  |     |
| 農業   | 農家人口一人当たり農業粗生産額          | 農業粗生産額/農家人口          | 4  | 8  |     |
|      | 経営耕地面積の割合                | 経営耕地面積/総面積           | 4  | 8  |     |
| 商業   | 従業者一人当たり商業年間販売額          | 商業年間販売額/商業従業者数       | 4  | 8  |     |
|      | 1商店あたり商業年間販売額            | 商業年間販売額/商業商店数        | 4  | 8  |     |
|      | 従業者一人当たり(卸売)年間商品販売額      | (卸売)年間商品販売額/(卸売)従業者数 | 4  | 8  |     |
|      | 1事業所あたり(卸売)年間商品販売額       | (卸売)年間商品販売額/(卸売)事業所数 | 4  | 8  |     |
|      | 従業者一人当たり(小売)年間商品販売額      | (小売)年間商品販売額/(小売)従業者数 | 4  | 8  |     |
|      | 1事業所あたり(小売)年間商品販売額       | (小売)年間商品販売額/(小売)事業所数 | 4  | 8  |     |

## データ数一覧

…データが取れない他団体があった指標

なお、重点分野でない場合、14市についてはデータをとっていないので、データが欠けていても色がけはしていない

(単位:市の数)

| 分野  | 指標名                     | 指標算式   | 4市 | 8市 | 14市 |
|-----|-------------------------|--|----|----|-----|
|     | 200m以内にコンビニのある住宅の割合     | (100m未満にコンビニのある住宅の数+100～200m未満にコンビニのある住宅の数)/住宅総数 | 4  | 8  |     |
| 製造業 | 製造業従業者1人当たり製造品出荷額       | 製造品出荷額等/製造業従業者数                                  | 4  | 8  |     |
| 労働  | 自市区町村で従業している人の割合        | 自市区町村で従業している従業者数/従業者数                            | 4  | 8  |     |
|     | 就業率                     | 就業者/労働力人口  | 4  | 8  |     |
|     | 失業率                     | 完全失業者/労働力人口                                      | 4  | 8  |     |
| 行財政 | 市民1,000人当たり市職員数(一般職員)   | 市職員数(一般職員)/人口*1000                               | 4  | 8  |     |
|     | 市民1,000人当たり市職員数(一般行政関係) | 市職員数(一般行政関係)/人口*1000                             | 4  | 8  |     |
|     | 市民1,000人当たり市職員数(消防関係)   | 市職員数(消防関係)/人口*1000                               | 4  | 8  |     |
|     | 市民1,000人当たり市職員数(教育関係)   | 市職員数(教育関係)/人口*1000                               | 4  | 8  |     |
|     | 市民1,000人当たり市職員数(普通会計関係) | 市職員数(普通会計関係)/人口*1000                             | 4  | 8  |     |
|     | 市職員(一般職員)一人当たり人口        | 人口総数/市職員数(一般職員)                                  | 4  | 8  |     |
|     | 市職員(一般行政関係)一人当たり人口      | 人口総数/市職員数(一般行政関係)                                | 4  | 8  |     |
|     | 財政力指数(市町村財政)            |  | 4  | 8  |     |
|     | 実質収支比率(市町村財政)           |  | 4  | 8  |     |
|     | 公債費負担比率                 |  | 4  | 8  |     |

箕面市 指標一覧

偏差値は平均を50として、そこからいくら箕面市が多いのか、若しくは少ないのかをあらわしています。

| 分野    | 指標名                         | 指標算式   | 単位 | (a)箕面市   | (b)4市平均  | 偏差値<br>(a) - (b) | (c)8市平均  | 偏差値<br>(a) - (c) | (d)14市平均 | 偏差値<br>(a) - (d) | (参考)   |       |
|-------|-----------------------------|--|----|----------|----------|------------------|----------|------------------|----------|------------------|--------|-------|
|       |                             |  |    |          |          |                  |          |                  |          |                  | 池田市    | 芦屋市   |
| 体育施設  | 人口1000人当たりプール数              | プール数/人口 * 1000   | 箇所 | 0.08     | 0.04     | 13.2             | 0.04     | 20.1             | 0.04     | 10.4             | 0.01   | 0.04  |
|       | 人口1000人当たり体育館数              | 体育館数/人口 * 1000   | 館  | 0.03     | 0.03     | 2.9              | 0.02     | 9.3              | 0.03     | 3.1              | 0.02   | 0.01  |
| 健康    | 人口1000人当たり健康診断受診者数          | 健康診断受診延べ人数/人口 * 1000   | 人  | 118.3    | 110.0    | 1.6              | 89.1     | 4.5              | 79.67    | 5.8              | 178.59 | 86.53 |
|       | 幼児1歳6ヶ月時健診受診率               | 幼児1歳6ヶ月児受診実人員/幼児1歳6ヶ月児対象人員   | %  | 89.9     | 91.1     | -5.8             | 92.9     | -7.9             | 92.44    | -6.8             | 93.53  | -     |
|       | 幼児3歳児健診受診率                  | 幼児3歳児受診実人員/幼児3歳児対象人員   | %  | 75.5     | 77.1     | -1.6             | 81.8     | -6.1             | 81.70    | -6.5             | 86.94  | -     |
|       | 人口1000人当たり健康相談開催回数          | 健康相談開催回数/人口 * 1000   | 回  | 3.8      | 2.7      | 9.3              | 2.4      | 14.3             | 2.41     | 15.0             | 1.91   | 1.69  |
|       | 人口1000人当たり健康指導被指導者数         | 被指導延人員/人口 * 1000   | 人  | 29.4     | 49.3     | -7.9             | 31.4     | -0.8             | 29.74    | -0.1             | 39.18  | 42.25 |
|       | 人口1000人当たり基本健康診査受診者数        | 基本健康診査受診者数/人口 * 1000   | 人  | 109.6    | 106.8    | 0.8              | 95.9     | 3.7              | 93.34    | 4.6              | 152.31 | 67.45 |
|       | 平均寿命(男)                     | 平均寿命(男)  | 歳  | 78.5     | 78.4     | 2.0              | 78.3     | 5.0              | 78.46    | 0.7              | 78.90  | 78.50 |
|       | 平均寿命(女)                     | 平均寿命(女)  | 歳  | 84.9     | 84.6     | 12.4             | 84.6     | 13.9             | 84.70    | 5.3              | 84.50  | 84.70 |
|       | 人口1000人当たり病院数               | 病院数/人口   | 人  | 0.072    | 0.045    | 13.83            | 0.048    | 17.86            |          |                  | 0.03   | 0.03  |
|       | 人口1000人当たり医師数               | 医師数/人口 * 1000  | 人  | 1.8      | 1.6      | 5.3              | 2.3      | -3.2             |          |                  | 2.02   | 1.43  |
|       | 人口1000人当たり診療所               | 一般診療所/人口 * 1000  | 人  | 0.793    | 0.895    | -4.2             | 0.776    | 0.7              |          |                  | 1.09   | 1.09  |
|       | 人口1000人当たり薬剤師数              | 薬剤師/人口 * 1000  | 人  | 2.2      | 1.8      | 6.1              | 2.2      | 0.0              |          |                  | 1.85   | 2.25  |
| 高齢者福祉 | 高齢者のための設備のある住宅の割合           | 高齢者等のための設備のある住宅の数/住宅総数   | %  | 39.3     | 42.6     | -5.1             | 42.4     | -6.4             | 42.39    | -4.8             | 39.24  | 52.20 |
|       | 65歳以上人口当たり老人ホーム数            | 老人ホーム数/65歳以上人口   | 人  | 0.000418 | 0.000654 | -6.9             | 0.000447 | -0.9             | 0.000342 | 2.7              | 0.00   | 0.00  |
|       | 500m以内に老人デイサービスセンターのある住宅の割合 | (250m未満に老人デイサービスセンターのある住宅の数 + 250 ~ 500m未満に老人デイサービスセンターのある住宅の数) / 住宅総数 | %  | 16.7     | 16.4     | 0.5              | 12.4     | 5.8              | 10.64    | 8.6              | 24.37  | 17.66 |
|       | 65歳以上人口当たり介護保険施設数           | 介護保険施設数/65歳以上人口  | 人  | 0.000477 | 0.000354 | 0.2              | 0.000322 | 6.2              | 0.000353 | 4.2              | 0.00   | 0.00  |
|       | 要介護認定率                      | 要介護認定者数/1号被保険者数(65歳以上人口)   | %  | 12.0     | 12.2     | -1.3             | 12.0     | 0.0              | 12.28    | -2.7             | 10.72  | 14.11 |

偏差値は平均を50として、そこからいくら箕面市が多いのか、若しくは少ないのかをあらわしています。

| 分野                  | 指標名                            | 指標算式                            | 単位      | (a)箕面市    | (b)4市平均   | 偏差値<br>(a) - (b) | (c)8市平均   | 偏差値<br>(a) - (c) | (d)14市平均   | 偏差値<br>(a) - (d) | (参考)       |        |
|---------------------|--------------------------------|---------------------------------|---------|-----------|-----------|------------------|-----------|------------------|------------|------------------|------------|--------|
|                     |                                |                                 |         |           |           |                  |           |                  |            |                  | 池田市        | 芦屋市    |
| 介護<br>保険            | 居宅介護サービス受給率                    | 居宅介護サービス受給者数/1号被保険者数(65歳以上人口)   | %       | 73.2      | 72.3      | 1.5              | 73.1      | 0.2              | 72.99      | 0.6              | 66.23      | -      |
|                     | 施設介護サービス受給率                    | 施設介護サービス受給者数/1号被保険者数(65歳以上人口)   | %       | 29.2      | 28.8      | 6.0              | 26.6      | 9.6              | 26.00      | 10.6             | 29.16      | -      |
|                     | 利用者一人当たり居宅介護サービス支給額            | 居宅介護サービス支給額/居宅介護サービス受給者数        | 円       | 104,353.1 | 101,566.5 | 7.9              | 96,974.7  | 14.5             | 96,808.92  | 15.9             | 97,593.98  | -      |
|                     | 利用者一人当たり施設介護サービス支給額            | 施設介護サービス支給額/施設介護サービス受給者数        | 円       | 310,296.1 | 318,619.3 | -11.4            | 317,229.0 | -12.7            | 317,236.98 | -13.7            | 323,746.85 | -      |
|                     | 訪問介護(ホームヘルプサービス)利用率            | 訪問介護利用延べ人数/65歳以上人口              | %       | 189.5     | 201.8     | -3.6             | 197.8     | -2.8             | 184.32     | 0.7              | 173.95     | 252.27 |
|                     | 訪問介護(ホームヘルプサービス)100人あたり年間利用回数  | -                               | 回       | 195.9     | 204.7     | -2.6             | 202.1     | -2.1             | 189.08     | 1.0              | 174.10     | 252.70 |
|                     | 日帰り介護(デイサービス)利用率               | 日帰り介護利用延べ人数/65歳以上人口             | %       | 822.8     | 378.0     | 13.4             | 272.6     | 21.9             | 226.03     | 28.7             | 103.18     | 149.62 |
|                     | 日帰り介護(デイサービス)100人あたり年間利用回数     | -                               | 回       | 850.6     | 387.7     | 13.5             | 280.3     | 22.0             | 244.80     | 28.5             | 103.20     | 149.90 |
|                     | 短期入所生活介護(ショートステイ)利用率           | 短期入所生活介護利用延べ人数/65歳以上人口          | %       | 61.8      | 44.8      | 11.8             | 45.6      | 15.3             | 50.19      | 4.8              | 35.74      | 51.43  |
|                     | 短期入所生活介護(ショートステイ)100人あたり年間利用回数 | -                               | 回       | 63.8      | 45.6      | 12.2             | 46.6      | 15.5             | 51.49      | 5.0              | 35.80      | 51.50  |
|                     | 65歳人口当たり特別養護老人ホーム数             | 特別養護老人ホーム数/65歳以上人口              | 箇所      | 0.000239  | 0.000234  | 1.0              | 0.000175  | 8.0              | 0.000170   | 6.7              | 0.00       | 0.00   |
|                     | 65歳人口当たり特別養護老人ホーム定員数割合         | 特別養護老人ホーム定員数/65歳以上人口            | %       | 1.8%      | 1.4%      | 14.5             | 1.1%      | 16.7             | 1.1%       | 18.5             | 0.01       | 0.01   |
|                     | 65歳人口当たり老人保健施設数                | 老人保健施設数/65歳以上人口                 | 箇所      | 0.000179  | 0.000161  | 5.0              | 0.000123  | 10.3             | 0.000105   | 15.6             | 0.00       | 0.00   |
| 65歳人口当たり老人保健施設定員数割合 | 老人保健施設定員数/65歳以上人口              | %                               | 1.6%    | 1.2%      | 8.3       | 1.0%             | 13.3      | 0.9%             | 17.6       | 0.01             | 0.01       |        |
| 保育                  | 保育所入所希望者に占める待機児童数の割合           | 保育所入所待機児童数/(保育所入所待機児童数+保育所所在者数) | %       | 1.2       | 0.6       | 8.8              | 1.2       | 0.6              | 2.04       | -2.3             | 0.00       | 1.23   |
|                     | 0-5歳児当たり公立保育所数                 | 公立保育所数/0-5歳人口                   | 所       | 0.001084  | 0.001143  | -2.0             | 0.001047  | 1.4              |            |                  | 0.00       | 0.00   |
|                     | 0-5歳児当たり民間立保育所数                | 民間立保育所数/0-5歳人口                  | 所       | 0.000775  | 0.001175  | -6.3             | 0.001051  | -6.2             |            |                  | 0.00       | 0.00   |
|                     | 0-5歳児当たり公立保育所入所定員数割合           | 公立保育所入所定員数/0-5歳人口               | %       | 12.4%     | 10.1%     | 10.0             | 10.5%     | 7.1              |            |                  | 0.10       | 0.11   |
|                     | 0-5歳児当たり民間立保育所数                | 民間立保育所数/0-5歳人口                  | 箇所      | 0.065840  | 0.098216  | -4.1             | 0.088806  | -4.1             |            |                  | 0.10       | 0.02   |
| 対象世帯一世帯当たり生活保護費支出額  | 生活保護費支出額/生活保護実世帯数              | 千円                              | 2,672.6 | 2,634.7   | 2.0       | 2,644.5          | 2.1       | 2,631.13         | 2.9        | 2,481.80         | 2,501.67   |        |

偏差値は平均を50として、そこからいくら箕面市が多いのか、若しくは少ないのかをあらわしています。

| 分野     | 指標名              | 指標算式   | 単位              | (a)箕面市  | (b)4市平均 | 偏差値<br>(a) - (b) | (c)8市平均 | 偏差値<br>(a) - (c) | (d)14市平均 | 偏差値<br>(a) - (d) | (参考)     |          |
|--------|------------------|--|-----------------|---------|---------|------------------|---------|------------------|----------|------------------|----------|----------|
|        |                  |  |                 |         |         |                  |         |                  |          |                  | 池田市      | 芦屋市      |
| 生活保護   | 対象人員一人当たり生活保護支出額 | 生活保護費支出額/生活保護実人員                               | 千円              | 1,634.9 | 1,753.9 | -8.6             | 1,737.1 | -9.1             | 1,714.76 | -5.6             | 1,802.21 | 1,649.45 |
|        | 生活保護率            | 生活保護率  | %               | 5.3     | 5.5     | -1.5             | 8.0     | -8.2             | 8.14     | -9.1             | 4.83     | 3.90     |
|        | 人口当たり生活扶助人員数     | 生活扶助人員/人口総数                                    | %               | 0.54%   | 0.57%   | -1.6             | 0.83%   | -8.0             | 0.74%    | -5.7             | 0.01     | 0.00     |
|        | 人口当たり医療扶助人員数     | 医療扶助人員/人口総数                                    | %               | 0.39%   | 0.45%   | -3.0             | 0.70%   | -9.1             | 0.64%    | -7.6             | 0.00     | 0.00     |
| 国民健康保険 | 国民健康保険加入率(H14)   | 国民健康保険被保険者数/人口総数                               | %               | 32.6    | 34.3    | -7.0             | 33.2    | -2.6             |          |                  | 34.28    | 32.59    |
|        | 国民健康保険加入率(H15)   | 国民健康保険被保険者数/人口総数                               | %               | 33.8    | 35.2    | -6.5             | 34.1    | -1.4             |          |                  | 35.01    | 33.73    |
|        | 国民健康保険保険料(税)収納率  |  | %               | 89.4    | 88.2    | 10.3             | 88.0    | 8.1              |          |                  | 88.10    | -        |
| 上水道    | 水道普及率            | 給水人口/人口  | %               | 99.55   | 98.97   | 3.8              | 98.94   | 5.3              |          |                  | 99.91    | 96.72    |
|        | 住民一人当たり年間給水量     | 年間給水量/人口                                       | m <sup>3</sup>  | 116.53  | 130.44  | -10.8            | 126.77  | -10.2            |          |                  | 132.68   | -        |
|        | 住民一人当たり年間有収水量    | 年間有収水量/人口                                      | m <sup>3</sup>  | 111.54  | 121.72  | -9.4             | 118.74  | -8.3             |          |                  | 120.58   | -        |
|        | 住民一人当たり一日最大給水量   | 一日最大給水量/人口                                     | m <sup>3</sup>  | 0.38    | 0.43    | -11.3            | 0.41    | -8.1             |          |                  | 0.44     | -        |
|        | 1日当たり給水量         | 年間給水量/365                                      | 千m <sup>3</sup> | 39.84   | 36.53   | 9.9              | 81.86   | -9.4             |          |                  | 36.59    | -        |
| 下水道    | 下水処理面積率(総面積)     |  | %               | 28.10   | 46.47   | -10.1            | 54.19   | -9.0             |          |                  | 46.80    | -        |
|        | 下水処理面積率(可住地面積)   | (公共下水道普及率/100 * 総面積)/可住地面積 * 100               | %               | 67.69   | 64.98   | 10.8             | 67.91   | -0.1             |          |                  | 62.75    | -        |
|        | 下水道普及率           | (大阪府統計年鑑)                                      | %               | 99.90   | 94.65   | 5.0              | 95.88   | 5.5              |          |                  | 99.90    | 99.80    |
| 道路     | 道路改良率            | 道路改良率  | %               | 74.10   | 73.87   | 0.5              | 74.39   | -0.8             | 74.48    | -1.2             | 68.70    | -        |
|        | 道路舗装率            | 道路舗装率  | %               | 97.20   | 96.23   | 11.5             | 95.41   | 4.5              | 95.81    | 3.6              | 95.80    | -        |
| 交通     | 200m以内に駅のある住宅の割合 | 200m未満に駅のある住宅の数/住宅総数                           | %               | 4.62    | 4.93    | -1.6             | 4.79    | -1.0             | 5.54     | -3.3             | 3.70     | 3.62     |
|        | 500m以内に駅のある住宅の割合 | (200m未満に駅のある住宅の数 + 200 ~ 500m未満に駅のある住宅の数)/住宅総数 | %               | 19.64   | 20.46   | -1.7             | 18.57   | 2.0              | 19.53    | 0.2              | 13.86    | 23.59    |

偏差値は平均を50として、そこからいくら箕面市が多いのか、若しくは少ないのかをあらわしています。

| 分野    | 指標名                   | 指標算式   | 単位 | (a)箕面市 | (b)4市平均  | 偏差値<br>(a) - (b) | (c)8市平均  | 偏差値<br>(a) - (c) | (d)14市平均 | 偏差値<br>(a) - (d) | (参考)     |       |
|-------|-----------------------|--|----|--------|----------|------------------|----------|------------------|----------|------------------|----------|-------|
|       |                       |  |    |        |          |                  |          |                  |          |                  | 池田市      | 芦屋市   |
|       | 1km以内に駅のある住宅の割合       | (200m未満に駅のある住宅の数 + 200 ~ 500m未満に駅のある住宅の数 + 500m ~ 1km未満に駅のある住宅の数) / 住宅総数 | %  | 36.13  | 48.59    | -12.9            | 46.26    | -6.4             | 46.48    | -7.1             | 46.24    | 58.39 |
| 救急・消防 | 人口1000人当たり交通事故発生件数    | 交通事故件数 / 人口総数 * 1000   | 件  | 6.81   | 7.21     | -3.1             | 7.07     | -2.4             |          |                  | 6.94     | 6.03  |
|       | 人口1000人当たり交通事故死者数     | 交通事故死者数 / 人口総数 * 1000  | 人  | 0.03   | 0.04     | -2.4             | 0.04     | -2.6             |          |                  | 0.04     | 0.00  |
|       | 人口1000人当たり火災発生件数      | 火災発生件数 / 人口総数 * 1000   | 件  | 0.23   | 0.33     | -7.4             | 0.32     | -8.9             |          |                  | 0.52     | 0.24  |
|       | 1,000世帯当たり火災発生件数      | 火災発生件数 / 世帯数 * 1000  | 件  | 0.56   | 0.79     | -7.4             | 0.76     | -9.3             |          |                  | 1.21     | 0.56  |
|       | 1火災あたり損害額             | 火災損害額 / 火災発生件数   | 千円 | 666.34 | 1,851.78 | -5.8             | 1,771.82 | -7.6             |          |                  | 2,103.12 | 31.64 |
|       | 人口1000人当たり救急出場件数      | 救急出場件数 / 人口総数 * 1000   | 件  | 31.97  | 37.12    | -10.5            | 37.77    | -14.7            |          |                  | 41.54    | 33.92 |
|       | 人口1000人当たり搬送人員        | 搬送人員 / 人口総数 * 1000   | 人  | 30.71  | 36.30    | -11.5            | 36.34    | -17.0            |          |                  | 39.11    | -     |
| 防災    | 500m以内に緊急避難場所のある住宅の割合 | (200m未満に緊急避難場所のある住宅の数 + 200 ~ 500m未満に緊急避難場所のある住宅の数) / 住宅総数               | %  | 61.49  | 67.55    | -2.4             | 71.61    | -5.4             |          |                  | 89.18    | 85.53 |
| 犯罪    | 人口1000人当たり刑法犯認知件数     | 刑法犯認知件数 / 人口総数 * 1000  | 件  | 23.25  | 26.05    | -10.9            | 24.57    | -4.5             |          |                  | 24.49    | 28.15 |
|       | 人口1000人当たり窃盗認知件数      | 刑法犯認知件数 (うち窃盗) / 人口総数 * 1000   | 件  | 19.28  | 21.09    | -9.8             | 20.10    | -3.9             |          |                  | 19.89    | 21.92 |
|       | 刑法犯検挙率                | 刑法犯検挙件数 / 刑法犯認知件数  | %  | 16.37  | 15.14    | 5.8              | 15.31    | 5.8              |          |                  | 17.12    | 14.74 |
|       | 窃盗犯検挙率                | 刑法犯検挙件数 (うち窃盗) / 刑法犯認知件数 (うち窃盗)  | %  | 12.93  | 10.67    | 9.0              | 10.30    | 13.5             |          |                  | 11.24    | 11.43 |
| 消費生活  | 市民1000人当たり消費者苦情・相談件数  | 苦情相談件数 / 人口総数 * 1000   | 件  | 12.32  | 12.48    | -0.9             | 12.00    | 2.2              |          |                  | 14.40    | -     |
| 住宅    | 持ち家率                  | 持ち家の数 / 住宅総数   | %  | 49.03  | 50.50    | -3.6             | 49.17    | -0.2             |          |                  | 46.13    | 55.72 |
|       | 高齢者のための設備のある住宅の割合     | 高齢者のための設備のある住宅の数 / 住宅総数  | %  | 39.35  | 42.61    | -5.1             | 42.41    | -6.4             |          |                  | 39.24    | 52.20 |
|       | 公営住宅の割合               | 公営住宅数 / 住宅総数   | %  | 4.39   | 6.46     | -10.7            | 9.46     | -12.0            |          |                  | 8.40     | 7.77  |

箕面市 指標一覧

偏差値は平均を50として、そこからいくら箕面市が多いのか、若しくは少ないのかをあらわしています。

| 分野           | 指標名                    | 指標算式   | 単位             | (a)箕面市 | (b)4市平均 | 偏差値<br>(a) - (b) | (c)8市平均 | 偏差値<br>(a) - (c) | (d)14市平均 | 偏差値<br>(a) - (d) | (参考)   |       |
|--------------|------------------------|--|----------------|--------|---------|------------------|---------|------------------|----------|------------------|--------|-------|
|              |                        |  |                |        |         |                  |         |                  |          |                  | 池田市    | 芦屋市   |
|              | 500m以内に公園のある住宅の割合      | (250m未満に公園のある住宅の数+250～500m未満に公園のある住宅の数)/住宅総数 | %              | 88.15  | 82.05   | 5.7              | 75.86   | 5.6              | 70.53    | 7.1              | 71.65  | 93.85 |
|              | 人口一人当たり都市公園面積          | 都市公園面積/人口総数                                  | m <sup>2</sup> | 9.28   | 8.14    | 3.4              | 6.91    | 7.8              | 7.82     | 3.7              | 12.25  | 6.68  |
|              | 人口1,000人当たり都市公園数       | 都市公園数/人口総数*1000                              | -              | 1.15   | 1.01    | 3.5              | 0.78    | 9.6              | 0.86     | 4.0              | 1.19   | 1.26  |
|              | 市民一人当たり年間ごみ排出量         | 年間総ごみ排出量/人口総数                                | トン             | 0.39   | 0.41    | -3.4             | 0.43    | -6.9             | 0.39     | -0.6             | 0.37   | 0.38  |
|              | 市民一人当たり年間ごみ収集量         | 年間総ごみ収集量/人口総数                                | トン             | 0.36   | 0.38    | -6.5             | 0.39    | -10.2            | 0.35     | 1.7              | 0.36   | 0.38  |
|              | ごみのリサイクル率              | ごみのリサイクル率                                    | %              | 15.30  | 13.13   | 14.3             | 13.43   | 4.6              | 18.07    | -3.8             | 11.90  | 12.30 |
|              | 年間総ごみ収集量のうち直営による収集量の割合 | 直営による収集量/年間総ごみ収集量                            | %              | 52.73  | 53.89   | -0.7             | 37.11   | 6.5              | 32.55    | 7.8              | 70.49  | -     |
|              | ごみ収集運搬職一人当たり収集量        | 直営による収集量/収集運搬職員数                             | トン             | 348.19 | 364.40  | -1.8             | 324.96  | 2.3              | 290.69   | 4.2              | 462.16 | -     |
|              | し尿                     | 非水洗化人口比率                                     | 非水洗化人口/人口      | %      | 0.003   | 0.015            | -4.4    | 0.024            | -7.2     | 0.04             | -7.0   | 0.002 |
| 一人当たり年間し尿排出量 |                        | 年間し尿排出量/し尿処理人口                               | kl.            | 4.09   | 2.48    | 8.4              | 2.17    | 14.1             | 2.15     | 15.2             | 3.89   | 0.00  |
| 一人当たり年間し尿収集量 |                        | 年間し尿収集量/し尿処理人口                               | kl.            | 4.09   | 2.48    | 8.4              | 2.17    | 14.1             | 2.15     | 15.2             | 3.89   | 0.00  |
| 幼稚園          | 人口1,000人当たり幼稚園数        | 幼稚園数/人口総数                                    | 園              | 0.1    | 0.1     | -2.3             | 0.1     | -0.6             | 0.09     | 4.7              | 0.13   | 0.14  |
|              | 人口1,000人当たり幼稚園数(公立)    | 幼稚園数(公立)/人口総数                                | 園              | 0.0    | 0.1     | -2.5             | 0.1     | -0.9             | 0.03     | 4.1              | 0.04   | 0.10  |
|              | 人口1,000人当たり幼稚園数(国立)    | 幼稚園数(国立)/人口総数                                | 園              | 0.0    | 0.0     | #DIV/0!          | 0.0     | #DIV/0!          | 0.00     | -2.8             | 0.00   | 0.00  |
|              | 人口1,000人当たり幼稚園数(私立)    | 幼稚園数(私立)/人口総数                                | 園              | 0.1    | 0.1     | -0.0             | 0.1     | 0.4              | 0.06     | -1.1             | 0.09   | 0.04  |
|              | 人口1,000人当たり幼稚園在園者数     | 幼稚園在園者数/人口総数                                 | 人              | 15.5   | 16.1    | -7.8             | 17.3    | -6.4             | 16.42    | -3.0             | 16.99  | 15.34 |
|              | 人口1,000人当たり幼稚園在園者数(公立) | 幼稚園在園者数(公立)/人口総数                             | 人              | 4.4    | 4.5     | -1.4             | 4.4     | 0.5              | 2.60     | 7.8              | 5.23   | -     |
|              | 人口1,000人当たり幼稚園在園者数(国立) | 幼稚園在園者数(国立)/人口総数                             | 人              | 0.0    | 0.0     | #DIV/0!          | 0.0     | #DIV/0!          | 0.16     | -2.9             | 0.00   | -     |
|              | 人口1,000人当たり幼稚園在園者数(私立) | 幼稚園在園者数(私立)/人口総数                             | 人              | 11.0   | 11.8    | -9.6             | 13.2    | -6.2             | 13.75    | -7.8             | 11.76  | -     |
|              | 幼稚園教員一人当たり在園者数         | 幼稚園在園者数/幼稚園教員数                               | 人              | 17.4   | 16.4    | 5.5              | 17.3    | 0.4              | 18.33    | -3.5             | 15.98  | 14.02 |
|              | 幼稚園教員一人当たり在園者数(公立)     | 幼稚園在園者数(公立)/幼稚園教員数(公立)                       | 人              | 17.8   | 15.5    | 9.1              | 15.9    | 6.5              | 10.87    | 8.3              | 15.94  | -     |

偏差値は平均を50として、そこからいくら箕面市が多いのか、若しくは少ないのかをあらわしています。

| 分野                    | 指標名                   | 指標算式                   | 単位                     | (a)箕面市 | (b)4市平均 | 偏差値<br>(a) - (b) | (c)8市平均 | 偏差値<br>(a) - (c) | (d)14市平均 | 偏差値<br>(a) - (d) | (参考)  |       |
|-----------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|--------|---------|------------------|---------|------------------|----------|------------------|-------|-------|
|                       |                       |                        |                        |        |         |                  |         |                  |          |                  | 池田市   | 芦屋市   |
|                       | 幼稚園教員一人当たり在園者数(国立)    | 幼稚園在園者数(国立)/幼稚園教員数(国立) | 人                      | 0.0    | 0.0     | #DIV/0!          | 0.0     | #DIV/0!          | 1.96     | -2.9             | 0.00  | -     |
|                       | 幼稚園教員一人当たり在園者数(私立)    | 幼稚園在園者数(私立)/幼稚園教員数(私立) | 人                      | 17.2   | 18.0    | -3.2             | 18.5    | -5.5             | 19.02    | -6.9             | 16.00 | -     |
| 小学校                   | 児童1,000人当たり小学校不登校児童数  | 小学校不登校児童数/小学校児童数*1,000 | 人                      | 3.3    | 4.7     | -5.8             | 4.4     | -6.6             | 4.46     | -7.4             | 2.76  | 4.71  |
|                       | 人口1,000人当たり小学校数       | 小学校数/人口総数*1000         | 校                      | 0.1    | 0.1     | -1.3             | 0.1     | -0.9             | 0.11     | 1.7              | 0.12  | 0.09  |
|                       | 人口1,000人当たり小学校数(公立)   | 小学校数(公立)/人口総数*1000     | 校                      | 0.1    | 0.1     | -2.8             | 0.1     | -4.3             | 0.11     | -1.9             | 0.11  | 0.09  |
|                       | 人口1,000人当たり小学校数(国立)   | 小学校数(国立)/人口総数*1000     | 校                      | 0.0    | 0.0     | -5.0             | 0.0     | -3.5             | 0.00     | -3.9             | 0.01  | 0.00  |
|                       | 人口1,000人当たり小学校数(私立)   | 小学校数(私立)/人口総数*1000     | 校                      | 0.0    | 0.0     | 15.0             | 0.0     | 23.5             | 0.00     | 21.6             | 0.00  | 0.00  |
|                       | 人口1,000人当たり小学校児童数     | 小学校児童数/人口総数*1000       | 人                      | 57.5   | 52.7    | 6.4              | 54.0    | 6.6              | 54.85    | 5.3              | 57.55 | 41.83 |
|                       | 人口1,000人当たり小学校児童数(公立) | 小学校児童数(公立)/人口総数*1000   | 人                      | 55.2   | 53.4    | 8.1              | 54.4    | 3.7              | 53.99    | 2.4              | 50.83 | -     |
|                       | 人口1,000人当たり小学校児童数(国立) | 小学校児童数(国立)/人口総数*1000   | 人                      | 0.0    | 2.2     | -5.8             | 1.0     | -3.8             | 1.26     | -4.2             | 6.72  | -     |
|                       | 人口1,000人当たり小学校児童数(私立) | 小学校児童数(私立)/人口総数*1000   | 人                      | 2.3    | 0.8     | 11.5             | 0.4     | 21.6             | 0.48     | 18.0             | 0.00  | -     |
|                       | 小学校教員一人当たり小学校児童数      | 小学校児童数/小学校教員数          | 人                      | 19.4   | 19.5    | -1.8             | 19.9    | -6.3             | 20.36    | -9.0             | 20.32 | 20.12 |
|                       | 小学校教員一人当たり小学校児童数(公立)  | 小学校児童数(公立)/小学校教員数(公立)  | 人                      | 19.7   | 19.2    | 5.8              | 19.8    | -1.4             | 20.36    | -6.9             | 19.68 | -     |
|                       | 小学校教員一人当たり小学校児童数(国立)  | 小学校児童数(国立)/小学校教員数(国立)  | 人                      | 0.0    | 9.0     | -5.8             | 3.9     | -3.8             | 4.85     | -4.3             | 27.04 | -     |
|                       | 小学校教員一人当たり小学校児童数(私立)  | 小学校児童数(私立)/小学校教員数(私立)  | 人                      | 14.1   | 4.7     | 11.5             | 4.7     | 11.3             | 4.80     | 10.4             | 0.00  | -     |
|                       | 中学校                   | 生徒1,000人当たり中学校不登校生徒数   | 中学校不登校生徒数/中学校生徒数*1,000 | 人      | 30.2    | 33.4             | -3.6    | 33.1             | -4.8     | 33.07            | -5.0  | 26.57 |
| 人口1,000人当たり中学校数       |                       | 中学校数/人口総数*1000         | 校                      | 0.1    | 0.1     | 9.4              | 0.1     | 15.5             | 0.06     | 14.3             | 0.06  | 0.05  |
| 人口1,000人当たり中学校数(公立)   |                       | 中学校数(公立)/人口総数*1000     | 校                      | 0.1    | 0.0     | 5.8              | 0.0     | 8.1              | 0.05     | 5.0              | 0.05  | 0.03  |
| 人口1,000人当たり中学校数(国立)   |                       | 中学校数(国立)/人口総数*1000     | 校                      | 0.0    | 0.0     | -5.0             | 0.0     | -3.5             | 0.00     | -3.9             | 0.01  | 0.00  |
| 人口1,000人当たり中学校数(私立)   |                       | 中学校数(私立)/人口総数*1000     | 校                      | 0.0    | 0.0     | 3.9              | 0.0     | 8.6              | 0.01     | 10.8             | 0.00  | 0.02  |
| 人口1,000人当たり中学校生徒数     |                       | 中学校生徒数/人口総数*1000       | 人                      | 26.6   | 25.5    | 3.1              | 26.4    | 0.8              | 26.73    | -0.6             | 28.42 | 20.58 |
| 人口1,000人当たり中学校生徒数(公立) |                       | 中学校生徒数(公立)/人口総数*1000   | 人                      | 24.0   | 23.7    | 10.9             | 24.1    | -1.7             | 23.82    | 0.5              | 23.69 | -     |

偏差値は平均を50として、そこからいくら箕面市が多いのか、若しくは少ないのかをあらわしています。

| 分野   | 指標名                    | 指標算式   | 単位 | (a)箕面市 | (b)4市平均 | 偏差値<br>(a) - (b) | (c)8市平均 | 偏差値<br>(a) - (c) | (d)14市平均 | 偏差値<br>(a) - (d) | (参考)  |       |
|------|------------------------|--|----|--------|---------|------------------|---------|------------------|----------|------------------|-------|-------|
|      |                        |  |    |        |         |                  |         |                  |          |                  | 池田市   | 芦屋市   |
|      | 人口1,000人当たり中学校生徒数(国立)  | 中学校生徒数(国立)/人口総数*1000                                       | 人  | 0.0    | 1.6     | -5.8             | 0.7     | -3.8             | 0.75     | -4.3             | 4.73  | -     |
|      | 人口1,000人当たり中学校生徒数(私立)  | 中学校生徒数(私立)/人口総数*1000                                       | 人  | 2.6    | 1.9     | 4.7              | 2.4     | 1.4              | 2.82     | -1.0             | 0.00  | -     |
|      | 中学校教員数一人当たり中学校生徒数      | 中学校生徒数/中学校教員数  | 人  | 13.8   | 15.0    | -8.7             | 15.4    | -15.5            | 16.16    | -15.7            | 16.82 | 14.35 |
|      | 中学校教員数一人当たり中学校生徒数(公立)  | 中学校生徒数/中学校教員数(公立)  | 人  | 14.5   | 14.9    | -4.7             | 15.4    | -11.5            | 16.07    | -15.4            | 16.00 | -     |
|      | 中学校教員数一人当たり中学校生徒数(国立)  | 中学校生徒数/中学校教員数(国立)  | 人  | 0.0    | 7.6     | -5.8             | 3.2     | -3.8             | 3.79     | -4.3             | 22.67 | -     |
|      | 中学校教員数一人当たり中学校生徒数(私立)  | 中学校生徒数/中学校教員数(私立)  | 人  | 9.6    | 10.2    | -0.6             | 14.6    | -6.3             | 14.12    | -4.3             | 0.00  | -     |
| 高等学校 | 人口1,000人当たり高等学校数       | 高等学校数/人口総数*1000  | 校  | 0.0    | 0.1     | -9.7             | 0.0     | 0.4              |          |                  | 0.05  | 0.07  |
|      | 人口1,000人当たり高等学校生徒数     | 高等学校生徒数/人口総数*1000  | 人  | 21.8   | 34.0    | -11.4            | 29.7    | -8.6             |          |                  | 42.34 | 28.25 |
|      | 高等学校教員数一人当たり高等学校生徒数    | 高等学校生徒数/高等学校教員数  | 人  | 14.2   | 13.6    | 1.8              | 15.3    | -3.7             |          |                  | 15.61 | 8.78  |
|      | 高等学校卒業後の進学率            |  | %  | 51.5   | 55.4    | -3.7             | 56.7    | -6.5             |          |                  | 44.60 | 69.40 |
|      | 高等学校卒業後の就職率            |  | %  | 7.0    | 8.3     | -3.7             | 6.4     | 1.7              |          |                  | 11.40 | 3.90  |
| 公民館  | 500m以内に公民館・集会所のある住宅の割合 | (250m未満に公民館・集会所のある住宅の数 + 250 ~ 500m未満に公民館・集会所のある住宅の数)/住宅の数 | %  | 57.6   | 77.1    | -8.7             | 76.2    | -11.6            | 70.33    | -6.2             | 98.04 | 57.86 |
|      | 人口1,000人当たり公民館数        | 公民館数/人口総数*1000   | 館  | 0.008  | 0.025   | -5.5             | 0.062   | -9.5             | 0.08     | -11.8            | 0.01  | 0.01  |
|      | 人口1,000人当たり図書館数        | 図書館数/人口総数*1000   | 館  | 0.040  | 0.024   | 13.5             | 0.020   | 21.2             | 0.02     | 14.0             | 0.02  | 0.01  |
|      | 市民1人当たり貸出冊数            | 貸出冊数/人口総数  | 冊  | 9.8    | 6.2     | 13.1             | 8.5     | 2.1              | 7.87     | 4.0              | 4.06  | 6.90  |
|      | 市民に占める登録者の割合           | 登録者数/人口総数  | %  | 27.7   | 25.5    | 7.0              | 34.0    | -4.2             | 46.49    | -6.8             | 28.71 | 22.98 |
|      | 除籍割合                   | 年間除籍冊数/蔵書冊数  | %  | 1.1    | 2.7     | -6.8             | 3.8     | -10.5            | 3.81     | -10.2            | 1.59  | -     |
|      | 奉仕人口に占める個人貸出登録者数の割合    | 個人登録者数/奉仕人口  | %  | 28.6   | 26.1    | 8.0              | 34.8    | -4.1             | 47.46    | -6.7             | 28.90 | 24.14 |
|      | 奉仕人口一人当たり蔵書冊数          | 蔵書冊数/奉仕人口  | 冊  | 4.8    | 3.4     | 11.7             | 3.2     | 13.5             | 3.27     | 14.4             | 2.58  | 3.97  |
|      | 個人登録者一人当たり蔵書冊数         | 蔵書冊数/個人登録者数  | 冊  | 16.8   | 12.9    | 9.1              | 10.8    | 10.9             | 8.71     | 16.8             | 8.93  | 16.43 |

箕面市 指標一覧

偏差値は平均を50として、そこからいくら箕面市が多いのか、若しくは少ないのかをあらわしています。

| 分野              | 指標名                          | 指標算式                 | 単位             | (a)箕面市  | (b)4市平均  | 偏差値<br>(a) - (b) | (c)8市平均  | 偏差値<br>(a) - (c) | (d)14市平均  | 偏差値<br>(a) - (d) | (参考)      |           |
|-----------------|------------------------------|----------------------|----------------|---------|----------|------------------|----------|------------------|-----------|------------------|-----------|-----------|
|                 |                              |                      |                |         |          |                  |          |                  |           |                  | 池田市       | 芦屋市       |
| 文化<br>施設        | 登録者一人当たり貸出冊数                 | 個人貸出冊数/個人登録者数        | 冊              | 35.5    | 24.4     | 11.1             | 28.5     | 3.0              | 21.57     | 7.5              | 14.15     | 30.00     |
|                 | 専任職員一人当たり延床面積                | 延べ床面積/職員数            | m <sup>2</sup> | 291.5   | 255.8    | 11.3             | 221.8    | 9.6              | 201.68    | 13.3             | 262.91    | 214.79    |
|                 | 専任職員一人当たり奉仕人口                | 奉仕人口/職員数             | 人              | 4,481.5 | 6,696.7  | -11.6            | 6,606.7  | -13.4            | 7,026.81  | -10.7            | 9,090.91  | 6,214.29  |
|                 | 専任職員一人当たり蔵書冊数                | 蔵書冊数/職員数             | 千冊             | 21.6    | 21.2     | 0.9              | 20.8     | 1.0              | 21.91     | -0.4             | 23.45     | 24.64     |
|                 | 専任職員一人当たり貸出冊数                | 個人貸出冊数/職員数           | 千冊             | 45.5    | 39.1     | 8.1              | 56.1     | -2.3             | 54.66     | -2.5             | 37.18     | 45.00     |
|                 | 司書一人当たり奉仕人口                  | 奉仕人口/司書・司書補数         | 人              | 7,562.5 | 13,312.1 | -13.9            | 11,201.2 | -8.1             | 11,991.64 | -8.9             | 14,285.71 | 17,400.00 |
|                 | 延床面積1m <sup>2</sup> 当たりの蔵書冊数 | 蔵書冊数/延べ床面積           | 冊              | 74.1    | 84.5     | -4.5             | 95.7     | -8.8             | 115.26    | -10.4            | 89.21     | 114.73    |
|                 | 受入図書のうち購入した図書の占める割合          | 購入図書数/受入図書冊数         | %              | 77.4    | 90.0     | -13.4            | 90.7     | -18.8            | 91.56     | -24.7            | 88.42     | 98.14     |
|                 | 予約による貸し出しの割合                 | 予約件数/個人貸出冊数          | %              | 8.7     | 5.0      | 14.0             | 5.2      | 14.0             | 4.56      | 19.3             | 3.86      | 4.94      |
|                 | 図書館費に占める資料費の割合<br>(2001年度決算) | 資料費/図書館費             | %              | 42.0    | 27.6     | 13.4             | 30.8     | 12.4             | 48.36     | -1.2             | 21.15     | 29.45     |
|                 | 資料費に占める図書費の割合<br>(2001年度決算)  | 図書費/資料費              | %              | 80.2    | 83.5     | -12.5            | 77.7     | 2.6              | 71.53     | 3.9              | 82.98     | 86.55     |
|                 | 図書館費に占める資料費の割合<br>(2003年度予算) | 資料費/図書館費             | %              | 30.9    | 23.1     | 12.8             | 26.8     | 7.0              | 32.16     | -1.1             | 20.80     | 24.34     |
|                 | 資料費に占める図書費の割合<br>(2003年度予算)  | 図書費/資料費              | %              | 79.7    | 83.0     | -11.7            | 80.0     | -0.6             | 79.84     | -0.3             | 86.19     | 81.88     |
| 人口1000人当たり市民会館数 | 市民会館数/人口総数*1000              | 館                    | 0.008          | 0.010   | -10.1    | 0.013            | -5.2     | 0.01             | -6.1      | 0.01             | -         |           |
| 外国人             | 外国人の割合                       | 外国人登録人員/人口総数         | %              | 1.5     | 1.5      | 0.2              | 1.3      | 6.2              |           |                  | 1.30      | 1.91      |
| 農業              | 農家人口一人当たり農業粗生産額              | 農業粗生産額/農家人口          | 千円             | 10.8    | 23.3     | -7.9             | 16.6     | -4.6             |           |                  | 29.50     | 42.86     |
|                 | 経営耕地面積の割合                    | 経営耕地面積/総面積           | %              | 4.6     | 4.1      | 1.8              | 4.4      | 0.8              |           |                  | 6.26      | 0.17      |
|                 | 従業者一人当たり商業年間販売額              | 商業年間販売額/商業従業者数       | 百万円            | 33.7    | 29.2     | 4.4              | 33.1     | 0.6              |           |                  | 20.44     | 20.94     |
|                 | 1商店あたり商業年間販売額                | 商業年間販売額/商業商店数        | 百万円            | 404.8   | 253.8    | 10.6             | 300.2    | 7.2              |           |                  | 124.99    | 139.63    |
|                 | 従業者一人当たり(卸売)年間商品販売額          | (卸売)年間商品販売額/(卸売)従業者数 | 百万円            | 51.6    | 54.7     | -3.3             | 65.7     | -9.9             |           |                  | 50.65     | 48.04     |
| 商業              | 1事業所当たり(卸売)年間商品販売額           | (卸売)年間商品販売額/(卸売)事業所数 | 百万円            | 1,197.3 | 695.3    | 13.1             | 815.5    | 11.0             |           |                  | 403.00    | 387.09    |
|                 | 従業者一人当たり(小売)年間商品販売額          | (小売)年間商品販売額/(小売)従業者数 | 百万円            | 18.8    | 16.2     | 11.2             | 15.9     | 18.4             |           |                  | 13.25     | 16.70     |

偏差値は平均を50として、そこからいくら箕面市が多いのか、若しくは少ないのかをあらわしています。

| 分野      | 指標名                     | 指標算式   | 単位   | (a)箕面市 | (b)4市平均 | 偏差値<br>(a) - (b) | (c)8市平均 | 偏差値<br>(a) - (c) | (d)14市平均 | 偏差値<br>(a) - (d) | (参考)   |        |
|---------|-------------------------|--|------|--------|---------|------------------|---------|------------------|----------|------------------|--------|--------|
|         |                         |  |      |        |         |                  |         |                  |          |                  | 池田市    | 芦屋市    |
|         | 1事業所当たり(小売)年間商品販売額      | (小売)年間商品販売額/(小売)事業所数                             | 百万円  | 160.4  | 112.8   | 13.7             | 117.1   | 16.9             |          |                  | 76.81  | 108.47 |
|         | 200m以内にコンビニのある住宅の割合     | (100m未満にコンビニのある住宅の数+100~200m未満にコンビニのある住宅の数)/住宅総数 | %    | 37.0   | 33.2    | 6.5              | 33.7    | 7.8              |          |                  | 28.66  | 27.86  |
| 製造業     | 製造業従業者1人当たり製造品出荷額       | 製造品出荷額等/製造業従業者数                                  | 百万円  | 17.2   | 22.1    | -4.4             | 28.2    | -9.7             |          |                  | 35.18  | 9.45   |
| 労働      | 自市区町村で従業している人の割合        | 自市区町村で従業している従業者数/従業者数                            | %    | 52.5   | 46.7    | 8.3              | 51.6    | 0.9              |          |                  | 42.02  | 52.79  |
|         | 就業率                     | 就業者/労働力人口  | %    | 95.4   | 95.2    | 3.4              | 94.8    | 9.6              |          |                  | 95.16  | 95.76  |
|         | 失業率                     | 完全失業者/労働力人口                                      | %    | 4.6    | 4.8     | -3.4             | 5.2     | -9.6             |          |                  | 4.84   | 4.24   |
| 行財政     | 市民1,000人当たり市職員数(一般職員)   | 市職員数(一般職員)/人口*1000                               | 人    | 12.3   | 11.6    | 3.4              | 10.1    | 9.0              |          |                  | 13.00  | 12.37  |
|         | 市民1,000人当たり市職員数(一般行政関係) | 市職員数(一般行政関係)/人口*1000                             | 人    | 6.1    | 5.8     | 8.5              | 5.3     | 11.9             |          |                  | 6.12   | 5.56   |
|         | 市民1,000人当たり市職員数(消防関係)   | 市職員数(消防関係)/人口*1000                               | 人    | 0.8    | 1.3     | -7.1             | 1.1     | -5.7             |          |                  | 1.00   | 2.22   |
|         | 市民1,000人当たり市職員数(教育関係)   | 市職員数(教育関係)/人口*1000                               | 人    | 1.2    | 1.1     | 5.2              | 1.1     | 6.3              |          |                  | 1.04   | 1.03   |
|         | 市民1,000人当たり市職員数(普通会計関係) | 市職員数(普通会計関係)/人口*1000                             | 人    | 8.2    | 8.2     | -0.3             | 7.5     | 7.0              |          |                  | 8.17   | 8.81   |
|         | 市職員(一般職員)一人当たり人口        | 人口総数/市職員数(一般職員)                                  | 人    | 81.6   | 88.1    | -3.9             | 104.6   | -8.4             |          |                  | 76.95  | 80.86  |
|         | 市職員(一般行政関係)一人当たり人口      | 人口総数/市職員数(一般行政関係)                                | 人    | 162.9  | 174.3   | -8.3             | 192.5   | -10.6            |          |                  | 163.39 | 179.86 |
|         | 財政力指数(市町村財政)            |  | -    | 1.0    | 0.99    | 8.6              | 0.97    | 7.5              |          |                  | 0.93   | 1.02   |
|         | 実質収支比率(市町村財政)           |  | %    | 3.2    | 1.13    | 14.7             | 0.23    | 15.1             |          |                  | 0.80   | 0.10   |
| 公債費負担比率 |                         | %  | 13.7 | 19.15  | -8.8    | 15.63            | -3.4    |                  |          | 16.10            | 27.80  |        |